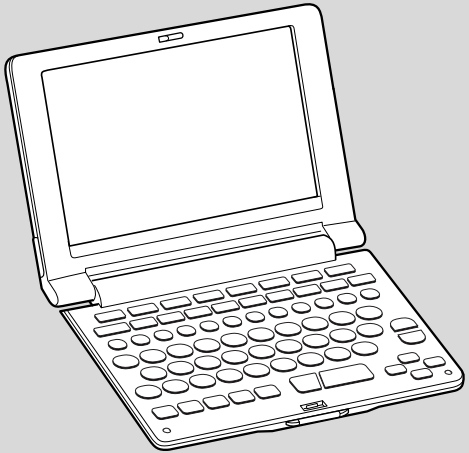
SHARP®

電子辞書

形名 PW-A3500

取扱説明書



お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用の前に「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。
この取扱説明書は、お客様ご相談窓口のご案内とともに、いつでも見ることができる場所に必ず保存してください。

よくあるご質問·····142ページ

安全にお使いいただくために

この取扱説明書は、安全にお使いいただくための表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすると、けがをしたり財産に損害を受ける場合があります。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

> ⚠ **注意**　人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味

⚠ 記号は、気をつける必要があることを表しています。

⃠ 記号は、してはいけないことを表しています。

⚠ 注　意

- 電池は誤った使いかたをすると、破裂や発火の原因となることがあります。また、液もれして機器を腐食させたり、手や衣服などを汚す原因となることがあります。以下のことをお守りください。
  - プラス“＋”とマイナス“－”の向きを表示どおり正しく入れる。
  - 種類の違うものや新しいものと古いものを混ぜて使用しない。
  - 使えなくなった電池を機器の中に放置しない。
  - もれた液が目に入ったときはきれいな水で洗い流し、すぐに医師の診断を受ける。障害をおこす恐れがあります。
  - もれた液が体や衣服についたときは、すぐに水でよく洗い流す。
  - 水や火の中に入れたり、分解したり、端子をショートさせたりしない。
  - 充電池は使用しない。
  - 長期間使用しないときは、液もれ防止のため電池を取り外す。

⚠注　意

- コンテンツカードの取り付け・取り外しをするときはカードの挿入口を顔のほうに向けないでください。
  急に指を離すとカードが顔に向かって飛び出してくることがあります。

ご注意

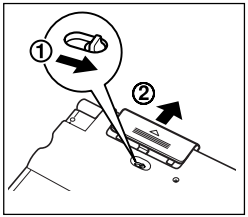
- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店またはもよりのシャープお客様ご相談窓口までご連絡ください。
- お客様または第三者がこの製品および付属品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- この製品は付属品を含め、改良のため予告なく変更することがあります。

初めてお使いになるときは

まず、乾電池を入れてからお使いください。

乾電池を入れる

1 **本体裏面の電池ぶたスイッチを“解除”側にします。**

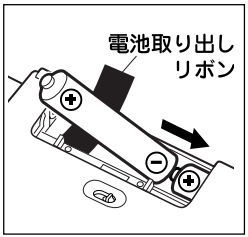


2 **電池ぶたを矢印の方向に水平に引いて外します。**

3 **同梱されている乾電池を入れます。**

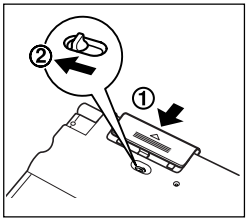
向きをまちがえないように入れてください。

- リボンの上から電池を入れます。リボンの先端が電池の下に隠れないようにしてください。



4 **電池ぶたをもとどおり水平に差しこんで取り付けます。**

5 **電池ぶたスイッチを“ロック”側にします。**



6 **本体を開き**(☞4ページ)、**入/切 キーを押して電源を入れます。**

表示濃度の調整画面が表示されます。

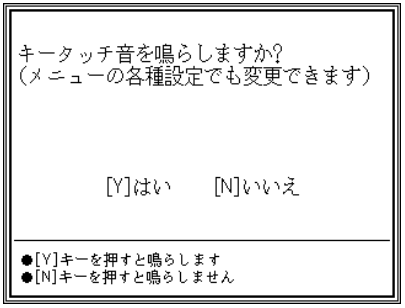
- もし、違う画面が表示された場合は、137ページを参照して、リセット操作をしてください。
- もし、電源が入らないときは次の操作をしてください。
  - 電池ぶたスイッチが“ロック”位置になっていることを確認して、もう一度 入/切 キーを押してください。
  - それでも電源が入らないときは、手順1～6の方法で電池を入れ直してみてください。

7 **淡く**(淡く◀)、**濃く**(濃く▶)**キーを押して表示濃度を見やすい濃さに調整し、 検索/決定 を押します。**

キータッチ音(キーを押したとき“ピッ”と鳴る音)の設定確認画面が表示されます。

- 表示濃度は、どの画面でも調整することができます。(☞20ページ)

必ずお読みください



8 (Y)(は) または (N) キーを押して、鳴らす／鳴らさないを選びます。

メインメニュー画面(コンテンツ※等選択画面：☞13ページ)が表示されます。

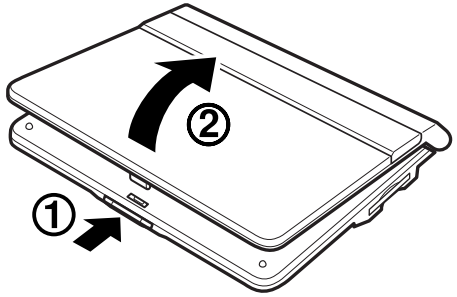
- キータッチ音の設定は後で切り変えることもできます。(☞19ページ)

※ コンテンツ

コンテンツは文章などの内容や項目を指す言葉です。収録されている辞書、書籍等を特定せずに示すとき「コンテンツ」と記載します。

本体を開く

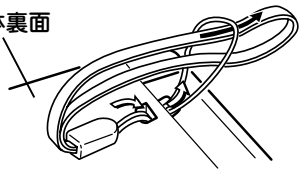
図のようにボタンを押して、本体を開きます。



市販のストラップを取り付けるときは

市販のストラップを取り付けることができます。
図のように裏面の取り付け穴に通して取り付けてください。

注) ストラップを取り付けてストラップを持って振り回したり、強く引っぱるなど、ストラップに過重がかかる行為は行わないでください。故障や破損の原因となります。



本書でのキーの記載方法について

- 各キーは、基本的に枠(◯)で囲んで表します。ただし便利計算機能の計算例の数字は枠で囲まずに記載します。
- 多くのキーには2種類以上の働きがあります。入力状態や使用している機能によって、選択できる文字や機能が異なります。本書では、そのとき使用する機能のみを記載しています。

  例1： (か/W) は状況に応じ (W) または (か) と記載します。

  例2： (図・表/例/解説) は状況に応じ (例/解説) または (図・表) と記載します。

  例3： (検索/決定/＝/W検索/登録) は状況に応じ (検索/決定) または (＝)、(W検索)、(機能) (登録) と記載します。

  注： (機能) (登録) の記載は、(機能) キーを押して離したあと、(登録) キーを押すことを示します。
- 緑色で書かれた機能は (機能) を押して離したあと、それぞれのキーを押します。

  例1： (機能) (削除) や (機能) (?) のように記載します。

オートパワーオフ機能

この製品は、電池の消耗を防ぐため、キー操作が一定時間ないと自動的に電源が切れます。この時間は最初5分間に設定されていますが、19ページの方法で変更することができます。

電源を入れる／切る

電源は、下記のキーで入れることができます。
それぞれのキーで電源を入れたときの画面が次のようになります。なお、電源を切るときは (入/切) を押します。

電源を入れるキー	電源が入ったときの画面
(入/切)	電源が切れる前の画面に戻ります。(レジューム機能) オープニング画面を表示するように設定している場合は、オープニング画面表示後、電源が切れる前の画面になります。 デモ(商品紹介)を設定している場合はデモの開始確認画面が表示されます(オープニング設定:☞21ページ)。
(メニュー)	メインメニュー画面(コンテンツ等選択画面：☞13ページ)になります。
(一括検索) (スーパー大辞林) (英和)、(和英) (カタカナ)、(漢字源) (家庭の医学) (現代用語) (My辞書)、(カード)	それぞれのコンテンツや機能の最初の画面(入力画面など)になります。(ダイレクトオン機能)

もくじ

安全にお使いいただくために 1
初めてお使いになるときは 3
乾電池を入れる 3
本体を開く 4
本書でのキーの記載方法について 5
電源を入れる／切る 5
使用上のご注意とお手入れ 10
各部のなまえとはたらき 11
画面表示について 12
表示シンボル 12
操作ガイドメッセージ(ヒント) 12
基本的な画面での操作のしかた 13
メインメニュー画面でコンテンツなどを選ぶ 13
すべてのコンテンツリスト(一覧)から選ぶ 14
リスト表示画面などでの項目の選択と画面送り 14
詳細画面などでの画面送り 15
オートスクロール機能での自動画面送り 15
画面の文字サイズを切り替えて見る 16
詳細画面を箇条書きで見る(**早見機能**を使う) 17
候補の言葉の意味をちょっと見る(**プレビュー表示**) 18
画面の文字を1行ごとに拡大して見る(**ズーム機能**) 18
各種設定 19
キータッチ音を入れる／切る 19
かな入力方法の切り替え 19
オートパワーオフ時間の設定 19
表示濃度を調整する 20
プレビュー表示の入/切の切り替え 20
電源を入れたときの画面(オープニング画面)を設定する 21

基本的な使いかた 22

文字の入力と修正のしかた 22
日本語の入力方法 22
英語の入力方法 24
入力した文字を修正する 25
読みやスペルを入れて検索する 26
読みやスペルの一部を省略して検索する 27
画面上に表示される/ \(タブ)の使いかたは 28
画面に〈 〉マークが表示されたときは 29
一度調べた語を再度調べたいときは(**しおり**を使う) 30
くり返し見たい語を登録する(**単語帳**を使う) 30
辞書などを一括して調べる(**一括検索**) 31
画面内の語を調べる(**Sジャンプ**を使う) 32
詳細画面から別の語を調べる(**W検索**を使う) 33
よく使うコンテンツはMy辞書に登録(**My辞書設定**) 35

スーパー大辞林・逆引きスーパー大辞林を使う 36

スーパー大辞林で言葉を調べる 36
読みを入力して検索する(絞り込み検索) 36
逆引きスーパー大辞林を使う 38
アルファベット略語や
数字・記号から始まる語を調べる 39
分野別に調べる 40
人名や地名などの分野から探す 40
慣用句を調べる 43

パーソナルカタカナ語辞典を使う 45

カタカナ語／略語を検索する 45
カタカナ語を検索する(絞り込み検索) 45
アルファベット略語を検索する(絞り込み検索) 46

漢字源を使う 47
漢字を検索する ... 47
漢字の検索条件を入力する ... 47
検索した漢字の熟語を調べる ... 49
故事ことわざ辞典＆四字熟語辞典を使う 50
故事ことわざ＆四字熟語辞典で調べる ... 50
使用シーン／内容から探す ... 50
読みから探す ... 51
四字熟語を漢字１字から探す ... 52
英和辞典を使う 53
英単語の意味などを調べる ... 53
英単語のスペルから検索する（絞り込み検索） ... 53
英和辞典で成句を調べる ... 55
スペルチェック機能を使う ... 55
和英辞典を使う 57
日本語の英訳を調べる ... 57
読みを入力して検索する(絞り込み検索) ... 57
『現代用語の基礎知識 2005』を使う 59
読みやスペルで探す ... 59
読みを入れて検索する ... 59
英字(スペル)を入れて検索する ... 60
ジャンルから探す ... 61
「2005年版 別冊」を見る ... 62
『朝日現代用語　知恵蔵 2005』を使う 63
読みやスペルで探す ... 63
読みを入れて検索する ... 63
英字(スペル)を入れて検索する ... 64
分野から探す ... 65
『家庭の医学』を使う 66
家庭の医学の見かた ... 66
家庭の医学を使う ... 67
症状から探す ... 67
項目から探す ... 69
病名から探す ... 69
医学や健康の知識を参照する ... 70
サプリメント小事典を使う 71
サプリメントを調べる ... 71
サプリメントの読みで探す ... 71
期待される効能からサプリメントを探す ... 73
サプリメント基礎知識を見る ... 73
サプリメント付表、図 ... 74
手紙文例集を使う 75
手紙の文例を探す ... 75
スピーチ文例集を使う 77
スピーチの文例を探す ... 77
『手紙文作成』を使う 79
手紙文を作成する ... 79
文例を作る ... 79
作成した手紙文(文例)の保存は ... 80
便利計算機能を使う 81
消費税電卓で計算をする ... 81
消費税率を変更する ... 84

通貨換算をする 84
通貨のレートを設定する 84
通貨を換算する 85
単位換算をする 86
年号計算をする 87
年齢計算をする 89
年齢を調べる 89
生まれた年(誕生年)を調べる 91
ある年齢になる年を調べる 92

複数のコンテンツを一括して検索する(一括検索) 93

「読み」や「スペル」で語を探す 93
あいまいな語を探す 95

W検索機能を使う 97

W検索機能の使いかた 97

Sジャンプ機能を使う 98

Sジャンプ機能の使いかた 98

しおり・単語帳を使う 101

しおりの使いかた 101
しおりを削除する方法 102
単語帳の使いかた 103
単語帳に語を登録する 103
各コンテンツの画面から登録した語を見る 103
コンテンツ一覧から登録した語を見る 104
単語帳を削除(登録を解除)する方法 105

よく使う辞書などをMy辞書に登録する(My辞書設定) 106

My辞書の設定と使いかた 106
辞書などをMy辞書に登録する 106
辞書などの登録を解除する 107
My辞書を使う 107

カードの使いかた 108

カードの取り付けかた／取り外しかた 108
カードを取り付ける 108
カードを取り外す 109

内蔵コンテンツのデータについて 110

スーパー大辞林(凡例) 111
ジーニアス英和辞典 第3版 117
ジーニアス和英辞典 第2版 124
漢字源(JIS版) 127
学研 パーソナルカタカナ語辞典 130
学研 故事ことわざ辞典 131
学研 四字熟語辞典 133
参考 134

参考にしてほしいこと 135

電池交換のしかた 135
使用している電池 135
電池の交換時期 135
電池の交換手順 136
異常が発生したときの処理 137
リセット操作 137
異常を知らせるメッセージが表示されたときは 137
ローマ字→かな変換表 138
仕様 140
アフターサービスについて 141

保証について 141
補修用性能部品の保有期間 141
修理を依頼されるときは 141
お問い合わせは 141
よくあるご質問 142
保証書（保証規定） 144
故障かな？と思ったら 146

この製品に収録されている内容は、次の辞書・書籍にもとづき編集しています。

『スーパー大辞林』※1 三省堂
（Copyright © Sanseido Co., Ltd. 2004）
『パーソナルカタカナ語辞典』学研 （1999年10月 発行）
（Copyright © Gakken, 1999）
『漢字源（JIS版）』※2 学研 （2002年4月 発行）
（Copyright © Gakken, 2003）
『故事ことわざ辞典』学研 （1988年4月 発行）
（Copyright © Gakken, 1998）
『四字熟語辞典』学研 （1994年12月 発行）
（Copyright © Gakken, 1994）
『ジーニアス英和辞典 第3版』大修館書店 （2001年11月 発行）
（Copyright © KONISHI Tomoshichi, MINAMIDE Kosei &Taishukan, 2001-2002）
『ジーニアス和英辞典 第2版』大修館書店 （2003年12月 発行）
（Copyright © KONISHI Tomoshichi, MINAMIDE Kosei & Taishukan, 2003）
『現代用語の基礎知識 2005』自由国民社 （2005年1月 発行）
（Copyright © 自由国民社）
『朝日現代用語 知恵蔵 2005』朝日新聞社 （2005年1月 発行）
（Copyright © The Asahi Shimbun 2005）
『最新「家庭の医学」第12次改訂版』 時事通信社 （2001年3月 発行）
（Copyright © JIJI PRESS, 2001-2002）
『サプリメント小事典』平凡社 （2003年10月 発行）
（Copyright © KAMOHARA Seika 2003）
『手紙文例集』* 学研
（Copyright © Gakken, 2001）
『スピーチ文例集』* 学研
（Copyright © Gakken, 2001）

※1『スーパー大辞林』は、書籍版「大辞林 第二版」に約1万7千項目を増補・収録した電子版の辞書であり、書籍版は刊行されていません。
※2 書籍版「改訂新版 漢字源」にもとづいて「漢字源 JIS漢字版」として編集したものです。
＊ 書籍版は刊行されておりません。

● 本書中の社名や商品名は各社の登録商標または商標です。
● SD SDロゴは商標です。

お 願 い

この製品に収録されている各コンテンツの内容は、基本的に書籍版の内容を変更することなく収録しておりますので、書籍版に誤字／脱字を含む記載誤りがあるものは、そのまま収録されている場合がありますがご了承お願いします。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

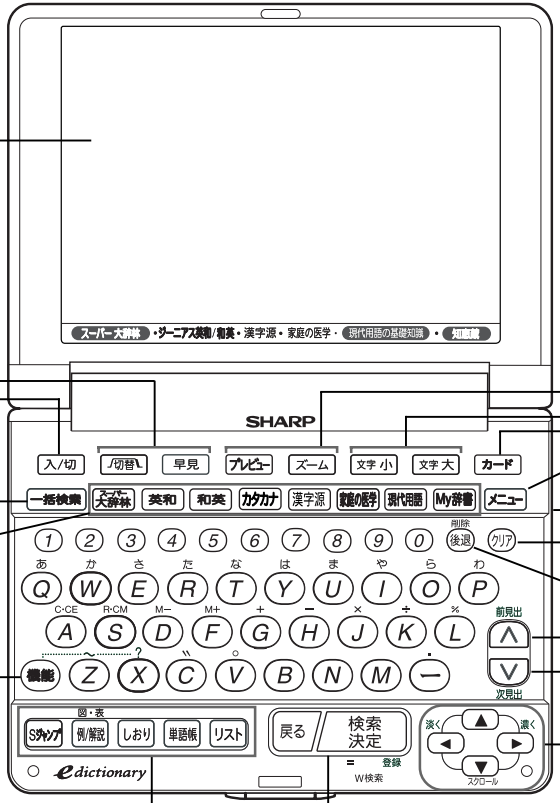
正しい取り扱いをしても、電波の状況によりラジオ、テレビジョン受信機の受信に影響を及ぼすことがあります。そのようなときは、次の点にご注意ください。

- この製品をラジオ、テレビジョン受信機から十分に離してください。

使用上のご注意とお手入れ

- **製品をズボンのポケットに入れたり、落としたり、強いショックを与えたりしないでください。**
  大きな力が加わり、液晶表示部が割れたり、本体が破損することがあります。
  特に**満員電車の中**などでは、強い衝撃や圧力がかかる恐れがありますので注意してください。
- **ポケットやカバンに、硬いものや先のとがったものと一緒に入れないでください。**
  傷がついたり、液晶表示部が割れたりすることがあります。
- **日の当たる自動車内・直射日光が当たる場所・暖房器具の近くなどに置かないでください。**
  高温により、変形や故障の原因になります。
- **表示部を強く押さないでください。割れることがあります。キーを爪や硬いもの、先のとがったもので操作したり、必要以上に強く押さえないでください。**
  キーを傷めることがあります。
- **防水構造になっていませんので、水など液体がかかるところでの使用や保存は避けてください。**
  雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。
- **お手入れは、乾いたやわらかい布で軽くふいてください。**
  シンナーやベンジンなど、揮発性の液体やぬれた布は使用しないでください。変質したり色が変わったりすることがあります。
- **電子辞書の電源が入ったままで、別売のカードの抜き差しはしないでください。**
  データの消失や故障の原因になります。

各部のなまえとはたらき



表示部

切り替えキー(☞28ページ等)
早見表示キー(☞17ページ)

電源入／切キー

一括検索キー
(複数のコンテンツから探すことができます。☞93ページ)

コンテンツ等選択キー

機能キー

コンテンツ使用時の補助キー
(Sジャンプ：☞98ページ等)
(図･表、例/解説：☞29ページ等)
(しおり、単語帳：☞101ページ)　(リスト：☞15ページ等)

戻るキー
検索/決定(登録)キー
(W検索：☞97ページ)

カーソルキー
(スクロール：☞15ページ)

ページ送りキー

後退(削除)キー

クリアキー

カードスロット(側面)

メニューキー(☞13ページ)

カードキー

文字サイズ切り替えキー
(☞16ページ)

プレビューキー(☞18ページ)
ズームキー(☞18ページ)

画面表示について

表示シンボル

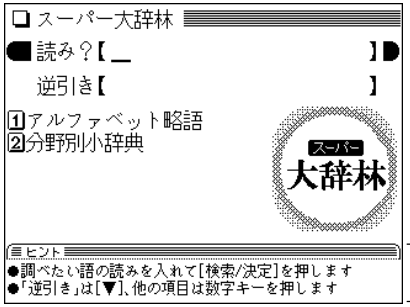
画面の端などに表示される表示シンボルは、製品の状態などを示します。

シンボル	意　　味
	画面の右上に表示され、電池が消耗していることを示します。速やかに新しい電池と交換してください。(☞135ページ)
	画面の右上に表示され、矢印の方向に、まだ表示されていないデータがあることを示します。 ▼、▲ ：1行ずつ画面を送ります。 ∨、∧ ：1画面ずつ画面を送ります。
	ズームウィンドウ(☞18ページ)内で表示されていないデータがあります。 ▶、◀ ：内容を左右に送ります。
	このシンボルは画面の左上に表示されます。 機能 が押されたことを示し、キーボード上の緑色で書かれた機能を選択できます。 (状況により選択できない機能があります。)

操作ガイドメッセージ(ヒント)

画面下に操作ガイドメッセージが表示されることがあります。

操作ガイドメッセージには、状況に応じた簡単な使いかたが記載されています。操作が分からなくなったときなどに利用します。



操作ガイドメッセージ(例)

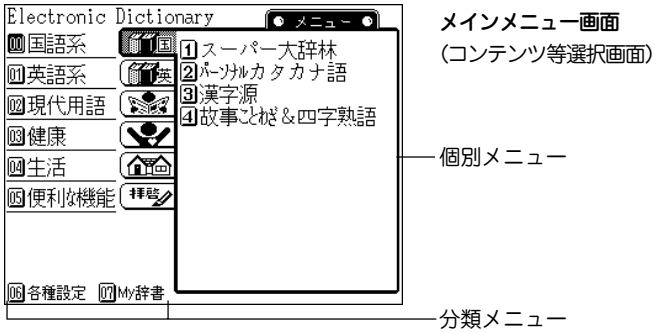
基本的な画面での操作のしかた

ここでは、各コンテンツを使用するために必要な、基本的な画面送りや、項目などの選択の方法を説明します。

メインメニュー画面でコンテンツなどを選ぶ

(メニュー) を押してください。

メインメニュー画面が表示されます。



メインメニューの動作

メインメニュー画面では、画面の左側および下側に、2桁の番号(00 ～ 07)がついた分類メニューが表示されます。

(メニュー) を押してメインメニュー画面にしたときは、分類メニューの先頭の「 00 国語系」が選ばれ、数字が反転表示(白黒反転)されています。

(▼) や (▲) を押すと数字の反転表示(カーソルと呼びます)が移動して、選ばれている項目が変わります。

なお、 00 ～ 05 が選ばれているときは、その項目に含まれているコンテンツなどが右側の個別メニューに表示されます。

メニューの選びかた

● **カーソルキーと (検索/決定) で選ぶ**

1 **(▼)、(▲) で、分類メニューの選択したい項目にカーソル(数字の反転表示)を移し (検索/決定) を押します。**

00 ～ 05 の項目を選んで (検索/決定) または (▶) を押したときは、カーソルが個別メニューに移動します。

- カーソルを分類メニューに戻すときは (◀) を押します。

06、07 の項目を選んで (検索/決定) を押したときは、設定画面やメニュー画面などが表示されます。

2 **個別メニューにカーソルがあるときは (▼)、(▲) で、使いたいコンテンツを選び (検索/決定) を押します。**

選んだコンテンツの画面が表示されます。

● **数字キーで選ぶ**

1 **分類メニューの各項目の左側の数字(00 、 01 ～ 07) に対応するキー((0)(0) 、 (0)(1) ～ (0)(7))を押して選びます。**

00 ～ 05 の項目を選んだときは、選んだ項目の個別メニューにカーソルが表示されます。

06、07 の項目を選んだときは、設定画面やメニュー画面などが表示されます。

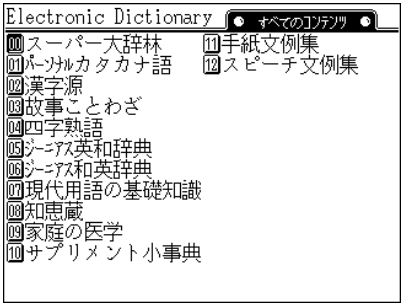
2 **個別メニューでは、使いたいコンテンツの左側の数字に対応するキーを押します。**
選んだコンテンツの画面が表示されます。

●個別メニューにカーソルがあるとき、戻る または ◀ を押すと、カーソルが分類メニューに戻ります。

◆本書では、「**数字キーで選ぶ**」方法で説明を行います。

すべてのコンテンツリスト(一覧)から選ぶ

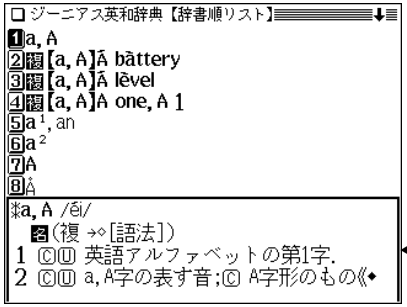
メニュー 0 5 3 と押すと、すべてのコンテンツリスト(一覧)が表示されます。



▼、▲、▶、◀ で選択したいコンテンツにカーソル(数字の反転表示)を移し 検索/決定 を押すか、左側の数字に対応する数字キーを押すとコンテンツの画面になります。

リスト表示画面などでの項目の選択と画面送り

メニュー 0 1 1 と押し、検索/決定 を押してください。英和辞典のリスト(一覧表示)画面になります。



リスト画面(見出し語(辞書順)リスト)

←プレビューウィンドウ
(☞18ページ)

各項目(各語)を選択する方法

数字キーで選ぶか、▼、▲ でカーソル(数字の反転表示)を目的の項目へ移動させて 検索/決定 を押します。

画面を送って別の内容を見る方法

画面の右上に"↓"や"↑"シンボルが表示されたときは画面外に隠れている内容があります。

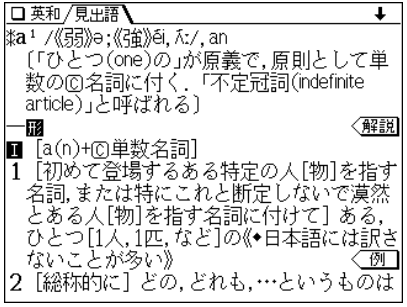
(1) ▼、▲ でカーソルを1行ずつ移動させていくと、最下(上)行以降は画面が送られます。

(2) ∨、∧ で、1画面分ずつ画面が送られます。

●▼、▲ や ∨、∧ を押したままにすると、連続して画面が送られます。

詳細画面などでの画面送り

前ページの見出し語リスト画面で (5) を押してください。
「a[1], an」(見出し語)の詳細画面に訳語が表示されます。



詳細画面(1件表示画面)

画面を送って隠れている内容を見る

画面の右上に“⬇”や“⬆”シンボルが表示されたときは画面外に隠れている内容がありますので (▼)、(▲) または (∨)、(∧) で画面を送って内容を見ます。

次(前)の見出し語の内容を見る

(機能) (次見出) ((∨))、(機能) (前見出) ((∧)) と押すと、並び順で次または前の見出し語などが表示されます。

その他の操作

(戻る) ···· 前の画面に戻ります。
(クリア) ···· 各コンテンツの入力画面などに戻ります。
(リスト) ···· 表示していた見出し語などから始まるリスト(一覧表示)画面になります。
(コンテンツにより動作が異なる場合があります。)

オートスクロール機能での自動画面送り

画面の右上に“⬇”や“⬆”シンボルが表示されたときは (▼)、(▲) または (∨)、(∧) で画面を送って内容を見ることができますが、オートスクロール機能を使って、自動的に画面を送ることもできます。

“⬇”シンボルが表示されている画面で、(機能) (スクロール) ((▼))と押すと順方向に1行分ずつ自動的に画面(カーソル)が送られていきます。
順方向に送られているとき、(∨) を押すとスピードが速くなり、もう一度押すと元の速さに戻ります。

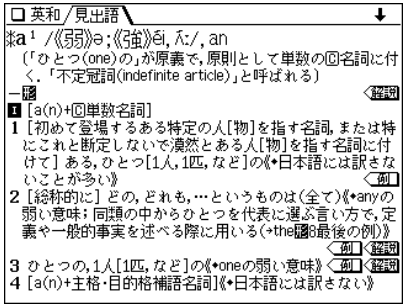
目的の語や内容が表示されたときは (検索/決定) を押して自動送りを止めます。

逆方向に送るときは、順方向に送られているとき (∧) を押します。
逆方向に送られているとき、(∧) を押すとスピードが速くなり、もう一度押すと元の速さに戻ります。

なお、送られている方向と逆のキー((∨) または (∧))を押せば、送り方向を変更することができます。

画面の文字サイズを切り替えて見る

右の表で示すコンテンツでは 文字 小 、 文字 大 を押すと表示される文字の大きさが切り替わります。
例えば、前ページの詳細画面で 文字 小 を押すと文字が小さくなり、 文字 大 を押すと文字が大きくなります。



12ドット文字での表示例

- 文字サイズは、次に切り替えるまで保持されます。

◆ この製品では、9ドットの文字に縦、横1ドットずつの空白領域を含めた「10×10ドットLCフォント」を採用しています。
LCフォントは、シャープ株式会社が液晶表示画面で見やすく、読みやすくなるように設計したフォントです。

グループ	切り替え可能画面	文字サイズ（ドット）
第1群コンテンツ（☞次ページ）	詳細(1件表示)画面	**16**↔12↔9 ↕ 24↔48
	リスト画面※1	**16**↔12
第2群コンテンツ（☞次ページ）	詳細(1件表示)画面	**16**↔12↔9 ↕ 24
	例・解説ウィンドウ等※2	
	リスト画面※1	**16**↔12↔9
手紙文作成	詳細(1件表示)画面	**16**↔24
ジャンプウィンドウ W検索ウィンドウ※3	詳細画面	**12**↔9 ↕ 16↔24
	リスト画面	16↔**12**↔9※4
便利計算(年号計算)	詳細(1件表示)画面	**16**↔12
	リスト画面	

文字サイズは、各グループごとに詳細画面／リスト画面それぞれで保持します。

※1 しおりや単語帳のリスト画面を含みます。また、リスト画面にプレビューウィンドウが表示されている場合は、その文字サイズも含みます。
※2 例、解説ウィンドウは英和辞典、和英辞典で表示されます。
※3 W検索ウィンドウの入力画面は16ドット文字固定です。
※4 英語によるジャンプおよび検索でのみ9ドット文字で表示できます。

〈第１群コンテンツ〉

スーパー大辞林
漢字源★
故事ことわざ＆四字熟語辞典
現代用語の基礎知識
朝日現代用語 知恵蔵
家庭の医学
サプリメント小事典
手紙文例集
スピーチ文例集

〈第２群コンテンツ〉

パーソナルカタカナ語辞典
ジーニアス英和辞典
ジーニアス和英辞典

★ 漢字源は、詳細画面の見出し漢字は48ドット文字に固定されます。また、漢字リスト画面は切り替えできません。

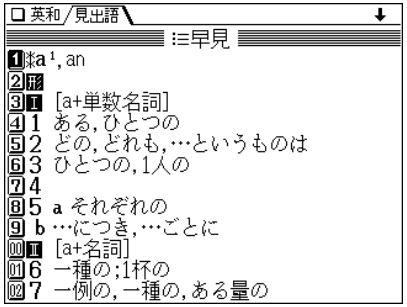
詳細画面を箇条書きで見る（早見機能を使う）

早見機能は、コンテンツの詳細画面の例文や補足説明などを省略し、意味などを箇条書きで表示させることができます。概略だけを素早く見たいときなどに、お使いいただけます。

【例題】詳細画面を早見表示させてみましょう。

1 **15ページの詳細画面で 早見 を押します。**

早見画面が表示されます。



2 **見たい語（意味）を表示させて数字キーで選ぶと、その語（意味）を先頭に表示した詳細画面になります。**

- 詳細画面および早見画面で 早見 を押すと、画面が交互に切り替わります。

早見機能が使えるのは

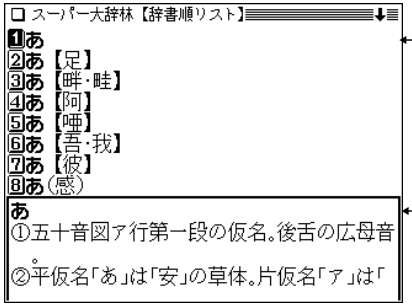
下記を除くコンテンツの詳細画面で使用することができます。

スーパー大辞林の分野別の慣用句
カタカナ語辞典
英和成句
（手紙文作成）
（便利計算）

候補の言葉の意味をちょっと見る(プレビュー表示)

用語を調べるとき、多くの言葉がリスト表示されて目的の言葉がどれか迷うことがあります。
このようなときに、ちょっと説明などを見る機能です。

(ｽｰﾊﾟｰ大辞林) (検索/決定) と押してください。スーパー大辞林の辞書順リストが表示され、先頭の言葉の説明の一部が下側の窓(プレビューウィンドウ)に表示されます。
もし、窓を表示しないときは (プレビュー) を押してください。



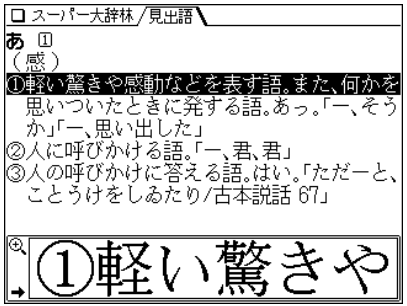
←カーソルがある言葉

←プレビューウィンドウ
カーソルがある語の説明の先頭部分を表示

- (▼)、(▲) でカーソルを別の語へ移すと、その語の説明などが表示されます。
- (プレビュー) を押すごとに、プレビュー表示の入(あり)/切(なし)が切り替わります。
  プレビュー表示入(あり)のときは、リスト画面にプレビューウィンドウが表示されます(漢字源や、タイトルなどの項目を選んでいく形式のリスト画面、窓(ウィンドウ)に表示されるリスト画面などを除く)。
- プレビュー表示の入/切は20ページの方法でも切り替えることができます。

画面の文字を1行ごとに拡大して見る(ズーム機能)

(ｽｰﾊﾟｰ大辞林) (検索/決定) (8) と押し、(ズーム) を押してください。画面下に**ズームウィンドウ**(窓)が表示されて、対象行の文字が最大の文字サイズで表示されます。
(▼)、(▲) で行を選び、(▶)、(◀) で左右に送って見たいところを表示させます。



ズームウィンドウ

- ズームウィンドウ内は“➡”、“⬅”シンボルの表示に従って (▶)、(◀) で1文字ずつ左右に送ることができます。
  また (▼)、(▲) で1行ずつ送ることができます。
- ウィンドウを閉じるときは (ズーム) か (戻る) を押します。

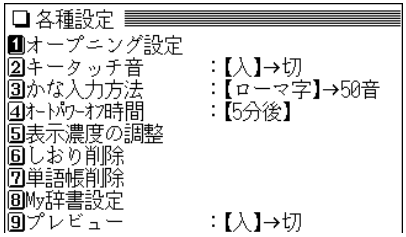
ズームができるのは

17ページの〈第1群コンテンツ〉の各詳細画面および手紙文作成の詳細画面で使用することができます。

各種設定

ここでは、使いやすく設定を変える方法を説明します。

(メニュー) を押し、(0) (6) と押してください。各種設定のリスト画面が表示されます。



各種設定のリスト画面

各項目を (1) ～ (9) キーで選んで設定や切り替えなどを行います。

- オープニング画面の設定は21ページを参照ください。
- しおりの削除方法は102ページを参照ください。
- 単語帳の削除方法は105ページを参照ください。
- My辞書の設定方法は106ページを参照ください。

キータッチ音を入れる／切る

キーを押したとき「ピッ」と鳴るキータッチ音の「入」、「切」を切り替えます。

1 各種設定のリスト画面で (2) を押します。

キータッチ音が「入」から「切」へ、または「切」から「入」へ切り替わり(メッセージを一時表示して)、メインメニュー画面に戻ります。

かな入力方法の切り替え

ひらがなの入力方法を**ローマ字かな入力方式**から**50音かな入力方式**に(またはその逆に)切り替えることができます。

1 各種設定のリスト画面で (3) を押します。

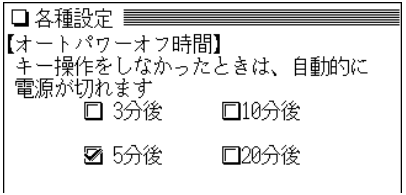
入力方法が切り替わり(メッセージを一時表示して)、メインメニュー画面に戻ります。(初期状態では「ローマ字かな入力方式」になっています。)

オートパワーオフ時間の設定

この製品は、キー操作がなかったとき自動的に電源が切れる時間を下記の方法で設定できます。(初期状態では「5分後」に設定されています。)

1 各種設定のリスト画面で (4) を押します。

オートパワーオフ時間設定画面になります。



2 (▲)、(▼)、(◀)、(▶) で"✓"を移動させて時間を選び、(検索/決定) を押します。

時間が設定され、メインメニュー画面に戻ります。

表示濃度を調整する

画面の表示濃度を調整します。

1 各種設定のリスト画面で (5) を押します。

2 (◀)(淡く)、(▶)(濃く) で見やすい濃さに調整して (検索/決定) を押します。

メインメニュー画面に戻ります。

●表示濃度の調整は各画面で、(機能) (◀)、(機能) (▶) と何回か押しても調整できます。
(機能) を押して離した後、(◀) または (▶) を押したままにすると、濃度が連続的に変わっていきます。

プレビュー表示の入/切の切り替え

プレビュー表示(☞18ページ)の入(あり)/切(なし)を切り替えます。

1 各種設定のリスト画面で (9) を押します。

プレビュー表示が「入」から「切」へ、または「切」から「入」へ切り替わり(メッセージを一時表示して)、メインメニュー画面に戻ります。(初期状態では「入」になっています。)

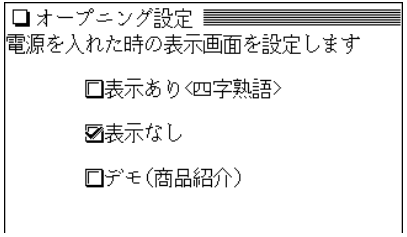
● プレビュー表示ができるリスト(一覧)画面で (プレビュー) を押しても、プレビュー表示の入/切が切り替わります。

電源を入れたときの画面(オープニング画面)を設定する

入/切 を押して電源を入れたときに一定時間表示される画面(オープニング画面)を設定することができます。(初期状態では「表示なし」に設定されています。)

表示あり　：「四字熟語」を表示します。
表示なし　：電源が切れる前の画面を表示します。
デモ(商品紹介)：商品の紹介をデモ形式で表示します。

1 メニュー 0 6 と押し、1 を押してオープニング設定画面にします。



2 ▲、▼ で"✓"を移動させてオープニングの設定を選び、検索/決定 を押します。

- 「表示あり」、「表示なし」を選んだ場合は、メインメニュー画面が表示されます。
- 「デモ(商品紹介)」を選んだ場合は、デモの開始確認画面が表示されます。この画面で Y を押すとデモが始まります。
  また、N を押すとメインメニュー画面になります。

次回から 入/切 で電源を入れるとデモの開始確認画面が表示されるようになります。

オープニング画面を停止してコンテンツを使いたいときは

オープニング画面表示中にコンテンツ等選択キーや クリア キーなど、いずれかのキーを押します。

オープニング画面を表示しないようにするには

手順2で「表示なし」を選んで 検索/決定 を押します。

基本的な使いかた

ここでは、辞書など(コンテンツ)を調べるための文字の入れかたや、全体に関係する機能などの基本的な使いかたを説明します。

文字の入力と修正のしかた

日本語の入力方法

日本語の入力方式は、「ローマ字かな入力方式」と「50音かな入力方式」の２種類があり、最初は「ローマ字かな入力方式」になっています。入力方式を切り替えるときは メニュー 0 6 3 と押します。(☞19ページ)

次の例題で文字の入力のしかたを練習しましょう。

- 入れまちがえたときは25ページを参照して直してください。

【例題】「じゅんぷう」と入れましょう。

1 メニュー 0 0 1 **と押してスーパー大辞林の画面にします。(** スーパー大辞林 **を押してもよい)**

2 **「じゅんぷう」と入れます。**

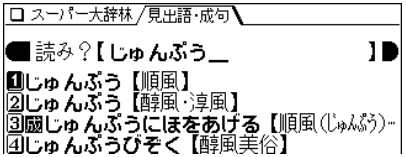
ローマ字かな入力の場合：

J U N (N) P U U

50音かな入力の場合：

さ さ ゛ や や や や や わ わ わ わ わ は は は ゜ あ あ あ ▶

- ゛は C キー、゜は V キーです。



- 50音かな入力では、最後の文字を入れた後、▶ を押して文字を確定させます。
- 新しい言葉を引くときは、クリア を押して前に入れた文字をすべて消します。

ローマ字かな入力方式での入力について

ローマ字のスペルでひらがなを入力する方法は、「**ローマ字→かな変換表**」(☞138ページ)を参照してください。

- ゐは W Y I、ゑは W Y E と押して入れます。

50音かな入力方式での入力について

50音によるひらがなの入力は次の操作で行います。
例えば (あ) を1回押すと“**あ**”が表示されます。続けて (あ) を押していくと

あ→い→う→え→お→ぁ→ぃ→ぅ→ぇ→ぉ→あ‥‥

と表示が変わります。
入力したい文字を表示させて、次の文字を入れるか、(▶) を押すと入力文字が確定されます。

1. 濁音は清音の後に (゛) を、半濁音は清音の後に (゜) を押して入れます。

ざっぴ → (さ)(゛)(た)(た)(た)(た)(た)(た)
ざ　っ
(は)(は)(゜)(▶)
ぴ

2. 同じ行(あ行など)の文字を続けて入れるときは、(▶) で文字を確定させます。

あいあい → (あ)(▶)(あ)(あ)(▶)(あ)(▶)(あ)(あ)(▶)
文字を確定させる

3. 拗(よう)音、促(そく)音は、それぞれの文字が含まれる行の後ろに収録されています。また、**ゐ**、**ゑ** および **ん** は、わ行に収録されています。

(あ)‥‥ : **あ → い → う → え → お → ぁ → ぃ → ぅ → ぇ → ぉ → あ** ‥
(た)‥‥ : **た → ち → つ → て → と → っ → た** ‥
(や)‥‥ : **や → ゆ → よ → ゃ → ゅ → ょ → や** ‥
(わ)‥‥ : **わ → ゐ → ゑ → を → ん → ゎ → わ** ‥

4. 長音符は、(ー) を押して入れます。
(例) あーち → (あ)(ー)(た)(た)(▶)

スペースやアポストロフィ(’)、ハイフン(ー)は入る？

スペースやアポストロフィ(’)、ハイフン(ー)は入れることができません。探したい語にこれらの文字・記号がある場合は、省いて入力してください。

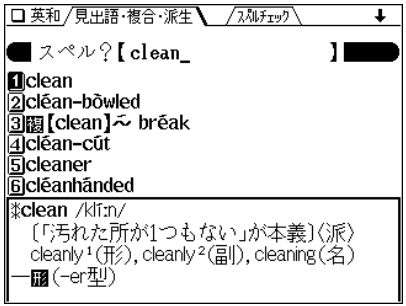
英語の入力方法

次の例題で文字の入力のしかたを練習しましょう。入れまちがえたときは次ページを参照して直してください。

【例題】「clean」と入れましょう。

1 (メニュー)(0)(1)(1) **と押して英和辞典にします。**
((英和) を押してもよい)

2 **「clean」と入れます。**
(C)(L)(E)(A)(N) と押します。



- 新しい言葉を引くときは、(クリア) を押して前に入れた文字をすべて消します。

スペル入力時の参考

1. 見出し語にスペース、「ー」、「 ' 」、「 ／」、「 . 」などがある場合、これらは省いて入力し、検索します。
   (例) fast food → fastfood で検索する
   weak-kneed → weakkneed で検索する
   let's → lets で検索する
2. 見出し語が大文字の場合も、小文字で検索します。
   (例) AC → ac で検索する
   USA → usa で検索する
3. 数字は英語のスペルで検索します。
   (例) 18 → eighteen で検索する
4. 「＆」は「and」と入力します。

入力した文字を修正する

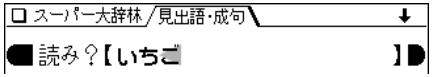
スーパー大辞林の入力画面で、入力した文字の修正のしかたを練習しましょう。

余分な文字を削除する

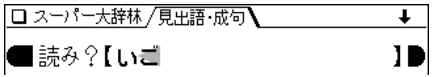
【例題】「いちご」を「いご」に直してみましょう。

1 **スーパー大辞林の入力画面で「いちご」を入れます。**

2 **(◀) で“いちご”の“ご”にカーソルを移します。**



3 **(後退) を押します。**
“ち”(カーソルの前の文字)が削除されます。



カーソル位置の文字を削除する

カーソル位置の文字は (機能) (削除) と押すと削除されます。

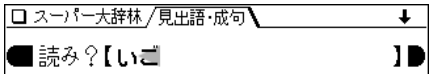
入力した文字をすべて削除する

(クリア) を押すと入力した文字がすべて削除されます。

文字を追加する

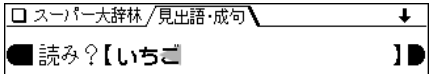
【例題】「いご」を「いちご」に直してみましょう。

1 **(◀) で“いご”の“ご”にカーソルを移します。**



- カーソルのある文字の前に新たな文字を追加できます。

2 **“ち”を入力します。**
“ち”が追加されます。



- 50音かな入力では文字が確定するまでカーソル(◀または _)が表示されません。(▶) で確定させてください。

読みやスペルを入れて検索する

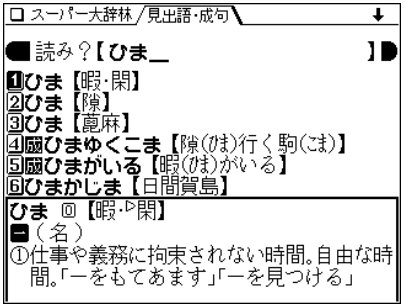
ここでは基本的なコンテンツ(辞書など)の引きかたを説明します。

スーパー大辞林や和英辞典では見出し語の読みを入れて目的の語を探し、英和辞典ではスペルを入れて目的の語を探して、その内容を見ます。

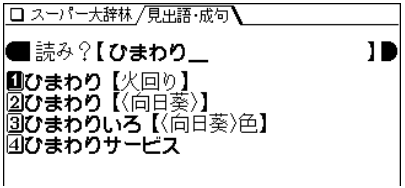
読みなどの文字を入力していくと、その文字が先頭に含まれる見出し語を検索してリスト(一覧)表示します。
リストに表示された見出し語(候補)から、目的の語を選んで、その説明内容(意味など)を見ることができます。
入力した文字が一字増えるたびに検索を行って、候補になる見出し語を絞り込んでいきます(絞り込み検索)。

【例】 スーパー大辞林で「ひまわり」(向日葵)を調べる場合

1 スーパー大辞林の入力画面で「ひま」と入れます。
「ひま」を先頭に持つ語が候補としてリスト表示されます。



2 続いて「わり」と入れます。
候補が絞り込まれて表示されます。



3 数字キー(ここでは (2))で目的の語を選びます。
詳細画面になり、意味などが表示されます。

- (戻る) を押すと前の画面に戻ります。
- (リスト) を押すと、収録順(辞書順)のリスト表示になります。

◆ 辞書などの検索は、上記以外の方法で行われる場合があります。
例えば、一括検索では上記の絞り込み検索と、入力した読みまたはスペル(単語)と完全に一致する見出し語を検索する完全一致検索とを切り替えることができます。
英和辞典の成句検索では、入力したキーワード(単語)を含む成句(熟語)が検索されます。
くわしくはそれぞれの辞書などの説明を参照ください。

注:検索する語によっては、検索に時間がかかることがあります。

読みやスペルの一部を省略して検索する

（“？”や“～”を使う）

読みや単語の一部を“？”（ワイルドカード）または“～”（ブランクワード）に置き換えて検索することで、はっきりしない語も探すことができます。

ワイルドカード：“？”は文字数がわかっているとき、不明な文字の代わりに入力します。
（読み：最大12個、スペル：最大19個）
（例）「う？？？ざくら」「se????y」

ブランクワード：“～”は文字数もわからないとき、複数の文字の代わりに１個だけ入力します。
（例）「う～ざくら」「se～y」「～men」

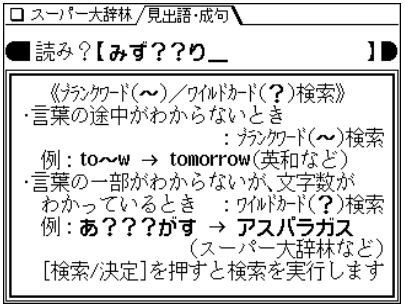
- “？”は先頭に使えません。“～”は最後に使えません。
- “？”と“～”を同時に使うことはできません。
- “？”は 機能 ？（X）、“～”は 機能 ～（Z）と押して入れます。

◆ “？”または“～”は次のコンテンツで使えます。

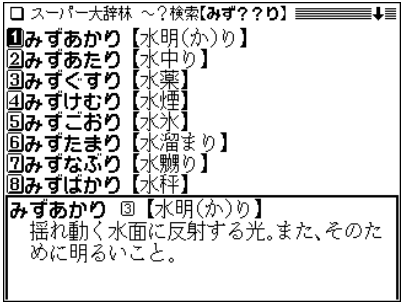
スーパー大辞林
パーソナルカタカナ語辞典
故事ことわざ＆四字熟語辞典
ジーニアス英和辞典
ジーニアス和英辞典

【例題】スーパー大辞林で「みず？？り」と入れて検索してみましょう。

1 **スーパー大辞林の入力画面で「みず？？り」と入れます。**



2 **検索/決定 を押して検索します。**



3 **目的の語を数字キーで選択します。**

詳細画面になり、意味などが表示されます。

- 戻る を押すと前の画面に戻ります。
- リスト を押すと、収録順（辞書順）のリスト表示になります。

画面上に表示される／＼(タブ)の使いかたは

英和辞典などでは、詳細画面などの上側に／＼(／＼)マーク(タブ)が表示されます。

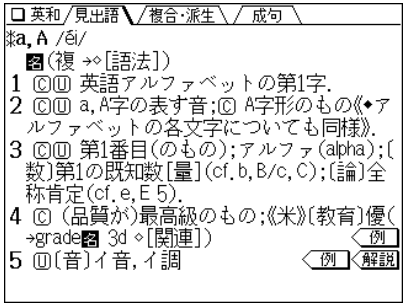
タブは、現在の表示の種類(見出語など)を示します。また、タブが複数表示されているときは、関連する内容があることを示します。

タブが複数表示されているときは、(切替\) で切り替えて、内容を見ることができます。

【例題】 英和辞典の詳細画面でタブを切り替えてみましょう。

1 (メニュー) (0) (1) (1) (検索/決定) と押し、(1) を押します。

「a, A」の詳細画面が表示され、上側に3種類のタブが表示されます。

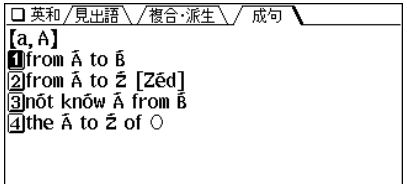


2 (切替\) を押します。

複合・派生のタブが選ばれ、見出し語に関連する複合語・派生語が表示されます。

3 もう一度 (切替\) を押します。

成句のタブが選ばれ、見出し語に関連する成句(熟語)が表示されます。



- 数字キーで成句を選べば、その訳語などを見ることができます。

◆ さらに (切替\) を押すと見出し語の詳細画面に戻ります。

画面に 〈 〉マークが表示されたときは

詳細画面などに 〈例〉、〈解説〉、〈図〉、〈表〉 マークが表示されたときは、表示している内容に関連する例文や解説、図、表が収録されています。

このとき (例/解説) ((図・表 例/解説)) を押すと表示されている最初のマークが選ばれ、白黒反転表示になります。

(▼)、(▲)、(▶)、(◀) で反転表示を調べたいマークに移して (検索/決定) を押すと、収録されている内容が表示されます。

前後に別の例や解説があるときは、(▶) ((例/解説)) や (◀) で表示させることができます。

別の図や表があるときは (戻る) で図などを閉じ、マークを選びなおして表示させます。

終了するときは (戻る) を2回押します(1回目で例/解説のウィンドウや図などが閉じ、2回目でマークの反転表示が解除されます)。

◆上記のマークは、主に次のコンテンツで表示されます。

〈例〉、〈解説〉：英和辞典、和英辞典など

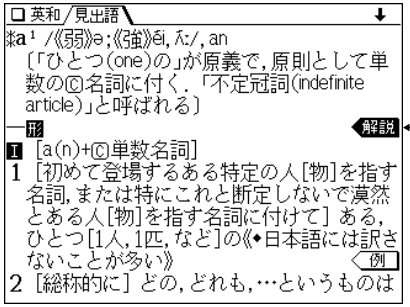
〈図〉：家庭の医学など

〈表〉：家庭の医学など

【例題】 英和辞典の詳細画面で例や解説を見てみましょう。

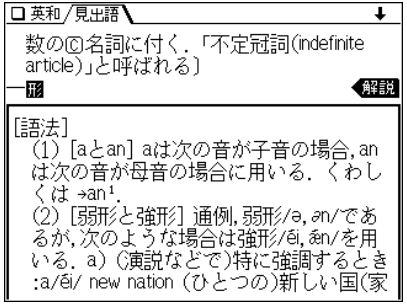
1 (メニュー) (0) (1) (1) (検索/決定) と押し、(5) を押します。

2 (例/解説) を押します。



←マークの反転表示

3 (▼)、(▲)、(▶)、(◀) でマークを選び、(検索/決定) を押します。



例/解説ウィンドウなど

- ウィンドウ内に表示されていない部分がある場合は、(∨) (∧) や (▼) (▲) で送って確認します。

4 別の例や解説があるときは (▶) ((例/解説)) や (◀) で表示させます。

5 終了するときは (戻る) を2回押します。

1回目で例/解説ウィンドウが閉じ、2回目でマークの反転表示が解除されます。

一度調べた語を再度調べたいときは（しおりを使う）

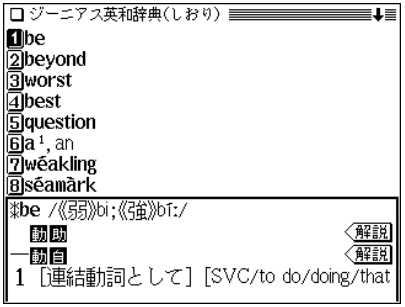
この製品では、一度調べた語は“しおり”として新しいものから100件まで自動的に記憶されます。もう一度同じ語を調べたいときは、しおりのリスト（一覧）表示から引き出して調べることができます（☞101ページを参照）。

【例題】英和辞典でしおりを使ってみましょう。

1 **メニュー 0 1 1 と押して、英和辞典の画面にします。**

2 **しおり を押します。**

しおり表示画面になり、英和辞典で調べた語が、新しいものから順にリスト表示されます。



- 画面の右上に“⬇”や“⬆”シンボルが表示されているときは、∨ ∧ などで画面を送ることができます。

3 **目的の語を数字キーで選びます。**

選択した語の詳細画面が表示されます。

くり返し見たい語を登録する（単語帳を使う）

この製品には、くり返し見たい語や覚えたい語などを登録しておく「**単語帳**」があります。

単語帳には、登録したい語の詳細画面などで **機能** **登録** と押して登録します。

また、その語を調べるときは、登録した辞書などの画面で **単語帳** を押します。単語帳が表示され、登録した語がリスト（一覧）表示されます。

リストの中から、目的の語を数字キーで選べば、その語の詳細画面が表示されます（☞103ページを参照）。

辞書などを一括して調べる（一括検索）

この製品は、複数のコンテンツ(辞書など)を対象にして言葉を調べることができます。

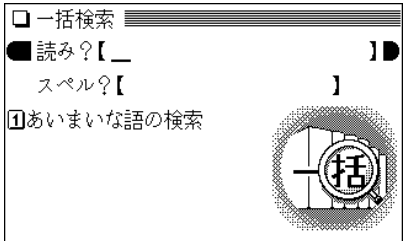
「読み」または「スペル」を入れ、対象となる辞書などから見出し語を探します(☞**93ページを参照**)。

文字を入力していくと候補が絞り込まれていきます(絞り込み検索)が、必要な文字をすべて入れても候補が多い場合は、入力した文字と一致する語だけを検索する、完全一致検索に切り替えて見ることができます。

【例題】「くろむ」を一括検索してみましょう。

1 (一括検索) を押します。

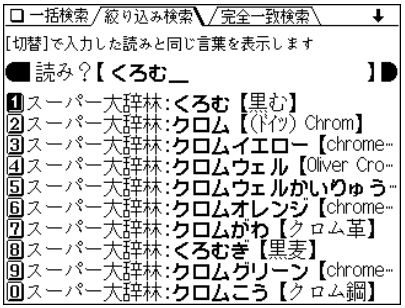
一括検索の入力画面になります。



2 読みに「くろむ」を入れます。

1字入れるごとに候補の語が絞り込まれていきます。

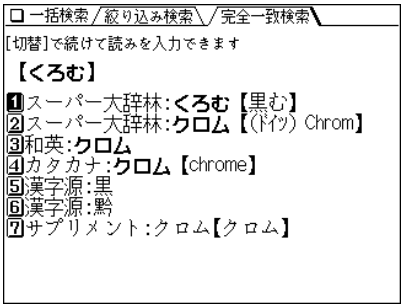
- 英単語を調べる場合は (▼) でスペル入力欄にカーソルを移し、スペルを入力します。



この画面例ではプレビュー表示を「切」にしています。

3 完全一致検索で見るときは (切替) を押します。

入力した読みと一致する読みの見出し語がリスト表示されます。



この画面例ではプレビュー表示を「切」にしています。

- 入力した読みやスペルを変更するときは (切替) を押して絞り込みの画面に戻って行います。

4 目的の語を数字キーで選びます。

収録されている辞書などの詳細画面になり、意味などが表示されます。

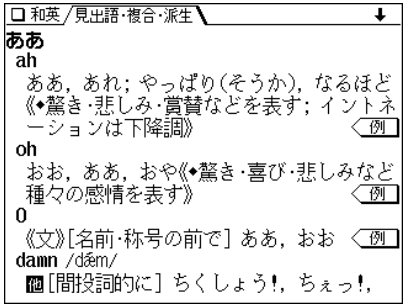
- (戻る) を押すと前の画面に戻ります。

画面内の語を調べる(Sジャンプを使う)

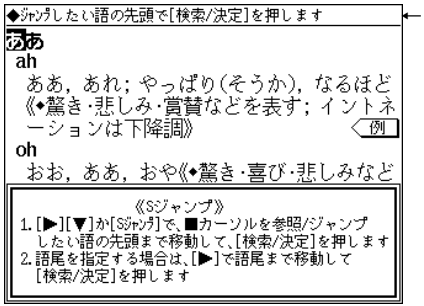
詳細画面に表示される任意の語の意味や訳語をコンテンツ間を飛び越えて調べることができます(☞98ページを参照)。

【例題】 和英辞典の画面からジャンプしてみましょう。

1 (メニュー) (0) (1) (2) (検索/決定) (1) **と押します。**
和英辞典の「ああ」の画面が表示されます。



2 (Sジャンプ) **を押します。**
■カーソル(文字の反転表示)が表示されます。

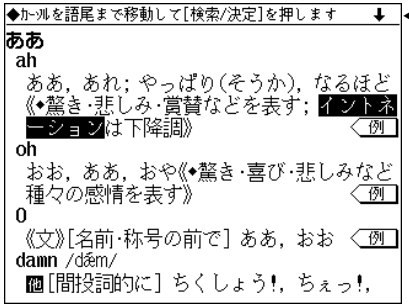


←ジャンプの操作ガイドメッセージ

3 (▼) (▲) (▶) (◀) **で反転表示(カーソル)を移して調べたい語を選びます。**

- 英単語やジャンプマーク(➡)が示す語は、その語全体が選ばれ反転表示になります。なお (Sジャンプ) で、漢字やかなを飛ばして英単語などを選ぶことができます。
- 漢字やひらがな、カタカナの語は、範囲指定をすることで選びます。

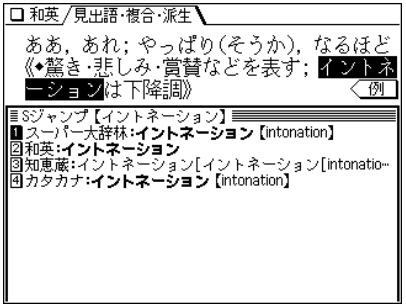
「イントネーション」を範囲指定する場合
先頭文字「イ」にカーソル“■”を移して (検索/決定) を押し、続いて (▶) で最後尾の文字「ン」までカーソル“■”を移動させます(1字の指定では、後ろの指定は不要です)。



←ジャンプの操作ガイドメッセージ

- 指定を解除するときは (戻る) や (クリア) を押します。

4 (検索/決定) **を押します。**
ジャンプウィンドウに候補が表示されます。

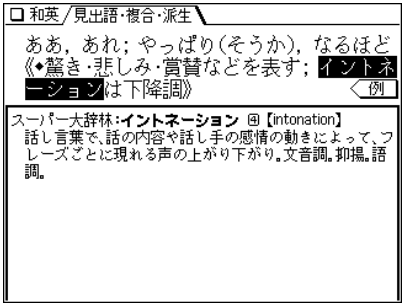


ジャンプウィンドウ

- ⏩ が示す語や、1語だけ一致するときは、ウィンドウに詳細画面が表示されます。

5 表示させたい語を数字キー(ここでは (1))で選びます。

ジャンプウィンドウに詳細画面が表示されます。



6 (検索/決定) を押してジャンプします。

選択した語の詳細画面が表示されます。

- (戻る) を押すと前の画面に戻ります。

詳細画面から別の語を調べる(W検索を使う)

詳細画面に別のウィンドウを開いて、別の語を調べることができます。調べる語は、画面に表示されている必要はありません(☞97ページを参照)。

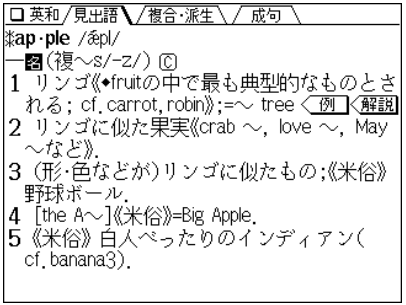
【例題】 英和辞典の画面から調べてみましょう。

1 (メニュー) (0) (1) (1) と押して英和辞典にします。

((英和) を押してもよい)

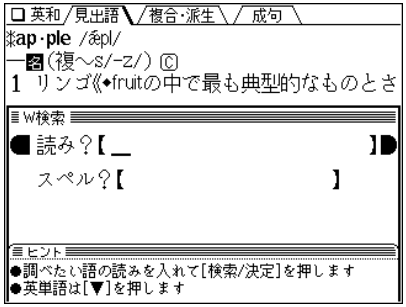
2 例えば「apple」と入れ、(1) を押します。

「apple」の詳細画面が表示されます。



3 (検索/決定) を押します。

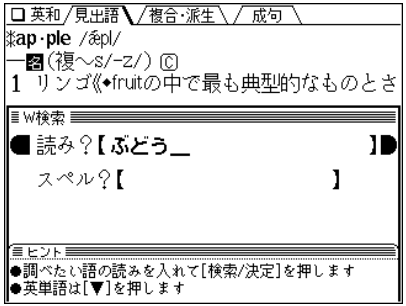
W検索ウィンドウが表示されます。



W検索ウィンドウ

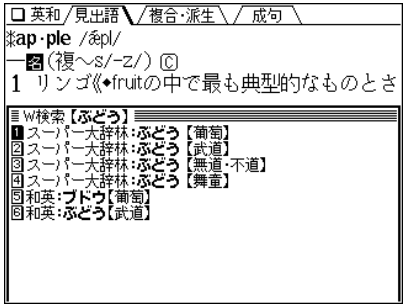
4 **検索する言葉(たとえば「ぶどう」)を入れます。**

- スペルを入れるときは(▼)でカーソルをスペル入力欄へ移して入れてください。



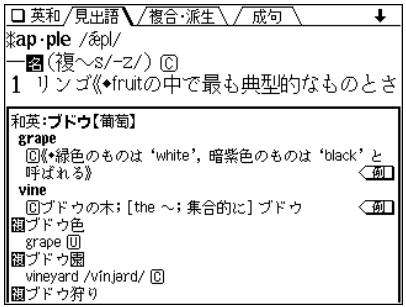
5 **(検索/決定)を押します。**

W検索ウィンドウに候補が表示されます。



6 **表示させたい語を数字キー(ここでは(5))で選びます。**

W検索ウィンドウに詳細画面が表示されます。



7 **(検索/決定)を押すと、W検索ウィンドウに表示されているコンテンツ(辞書など)の詳細画面になります。**

- (戻る)を押すと前の画面に戻ります。

よく使うコンテンツはMy辞書に登録（My辞書設定）

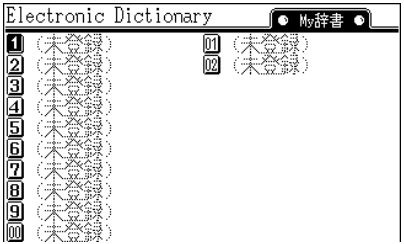
よく使うコンテンツ(辞書など)をMy辞書に登録しておけば、(My辞書) キーから選ぶことができます(☞106ページを参照)。

【例題】サプリメント小事典を登録してみましょう。

1 **(My辞書) を押します。**

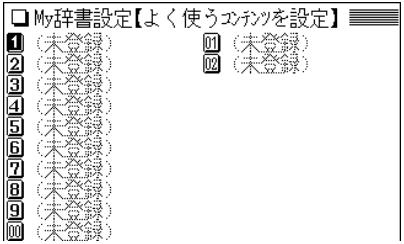
My辞書の選択画面が表示されます。

- 最初はすべて(未登録)になっています。



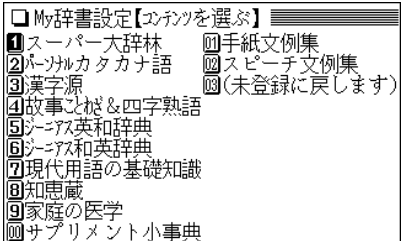
2 **(S) を押します。**

My辞書設定画面が表示されます。



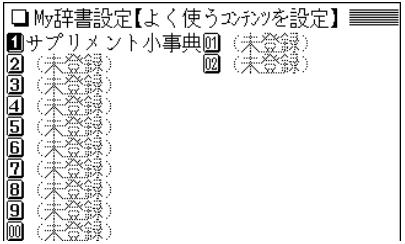
3 **辞書などを登録したい番号を数字キー(例えば (1))で選びます。**

辞書などの選択画面が表示されます。



4 **登録したい辞書などを数字キー(ここでは (0) (0))で選びます。**

辞書などが登録され、My辞書設定画面に戻ります。



- 続けて登録する場合は、手順3、4をくり返します。

5 **(My辞書) や (メニュー) を押して終了します。**

スーパー大辞林・逆引きスーパー大辞林を使う

日本語の読みから、言葉の意味(語義)や成句(慣用句)などを調べることができます。
また、言葉の後ろにつく文字から目的の言葉を探すこともできます。(逆引きスーパー大辞林)
スーパー大辞林に収録された語を、人名や地名などの分野別に探したり、慣用句を読みやキーワードから探したりして、その意味や解説を調べることもできます。(分野別小辞典)

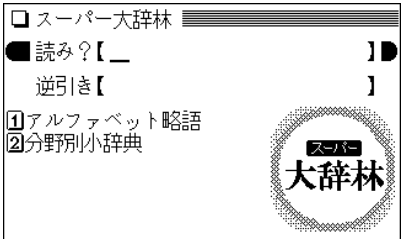
スーパー大辞林で言葉を調べる

読みを入力して検索する(絞り込み検索)

読みを入れて言葉を探し、意味などを調べます。成句(慣用句)も検索できます。

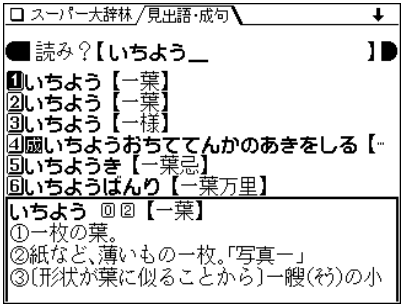
【例題】「一葉(いちよう)」を調べましょう。

1 (メニュー) (0) (0) (1) **と押してスーパー大辞林を選びます。(** (ｽｰﾊﾟｰ大辞林) **を押してもよい)**
スーパー大辞林の入力／選択画面になります。



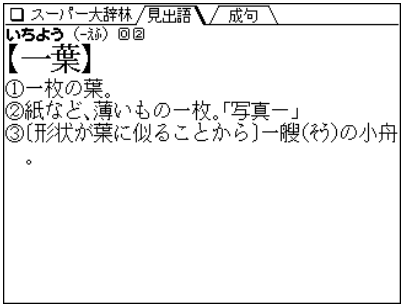
入力は13文字以内

2 **読みに「いちよう」を入れます。**
1字入れるごとに、候補の語が絞り込まれていきます。



- "成"は成句(慣用句)を示しています。

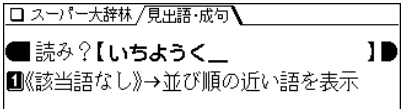
3 **目的の語を数字キー(ここでは 1)で選びます。**
詳細画面になり、意味などが表示されます。



- 画面上側に 成句 が表示されているときは 切替 で成句(慣用句)を見ることができます(☞28ページ)。
- 戻る を押すと、検索した語のリスト表示に戻ります。
- リスト を押すと、収録順(辞書順)のリスト表示になります。
- 別の語を調べるときは、そのまま読みを入力するか、クリア を押して入力／選択画面にします。
- 詳細画面に表示される語や英単語を調べるときは、ジャンプ機能が使えます(☞98ページ)。
  ➡マークで示される語は、スーパー大辞林内でジャンプして調べることができます。

絞り込んで、候補がなくなったときは

手順2で読みを入れていったとき、該当する候補がなくなると次のような画面を表示します。



このとき、1 または 検索/決定 を押すと、50音順(辞書順)で、入力した読みよりも後の語がリスト表示されます。
戻る を押したときは、読みの入力画面に戻ります。

読み入力時の参考

1. 外来語などのカタカナも、ひらがなで入れます。
2. 長音は「－」または、前の文字の母音を入れます。
   (例) アパート → 「あぱ－と」と入れる。または
   「あぱあと」と入れる。

読みの入力を省略して検索する(“？”や“～”を使う)

“？”や“～”を使って、読みの入力を省略したり、はっきりしない言葉を調べることができます。
くわしくは、27ページをご覧ください。

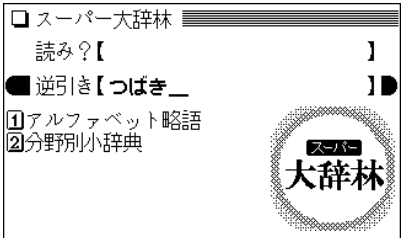
逆引きスーパー大辞林を使う

「～ゆり」や「～じだい」など、後ろにつく文字から語を探します。

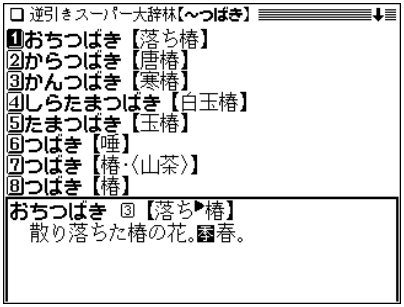
【例題】後ろに「つばき」がつく語を調べましょう。

1 (メニュー) (0) (0) (1) **と押したあと、(▼) を押して逆引きの入力欄へカーソルを移します。**

2 **「つばき」を入れます。**



3 (検索/決定) **を押して検索します。**



4 **目的の語を数字キーで選びます。**

詳細画面が表示されます。

- (戻る) または (リスト) を押すと、抽出した語のリスト表示に戻ります。
- 詳細画面で (機能) (∨) ((機能) (∧))と押したときは、抽出した語の中で、次(前)の並びの語が表示されます。

“？”や“～”は使える？

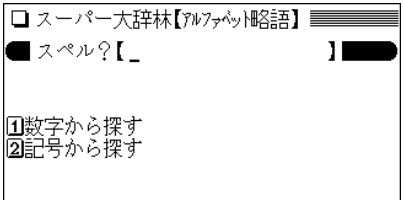
逆引きスーパー大辞林では、ワイルドカード“？”やブランクワード“～”を使用することはできません。

アルファベット略語や数字・記号から始まる語を調べる

アルファベット略語を調べる

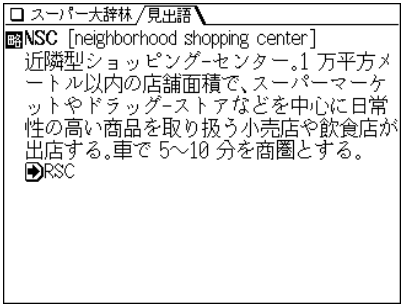
【例題】「NSC」を調べましょう。

1 **(メニュー) (0) (0) (1) と押し、(1) を押して「アルファベット略語」を選びます。**
入力／選択画面になります。



2 **スペル入力欄に「NSC」と入れます。**
1字入れるごとに、候補の語が絞り込まれていきます。

3 **目的の語を数字キー(例えば (3))で選びます。**
詳細画面になり、意味などが表示されます。



数字や記号で始まる語を調べる

数字で始まる語、記号で始まる語とも同様の操作で調べることができます。

1 **(メニュー) (0) (0) (1) と押し、(1) を押して「アルファベット略語」を選びます。**
入力／選択画面になります。

2 **数字で始まる語を探すときは (1) を押し、記号で始まる語を探すときは (2) を押します。**
候補の語がリスト表示されます。

3 **目的の語を数字キーで選びます。**
詳細画面になり、意味などが表示されます。

分野別に調べる

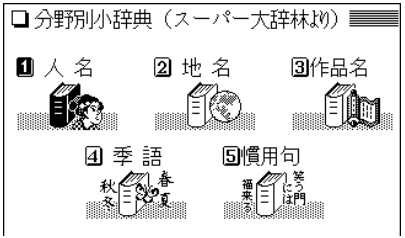
人名や地名などの分野から探す

人名、地名、作品名、季語を、それぞれの内容によるグループと読みから探します。

【例題1】 日本人の夏目漱石(なつめそうせき)を調べましょう。

1 **(メニュー) (0) (0) (1) と押し、(2) を押して分野別小辞典にします。**

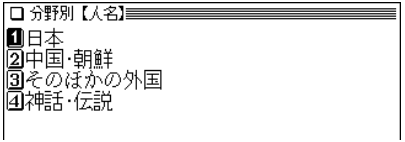
分野選択画面が表示されます。



分野選択画面

2 **(1) を押して「人名」を選びます。**

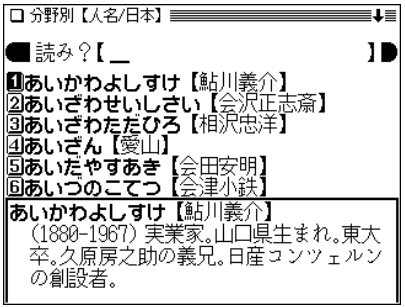
地域選択画面が表示されます。



地域選択画面

3 **ここでは (1) を押して「日本」を選びます。**

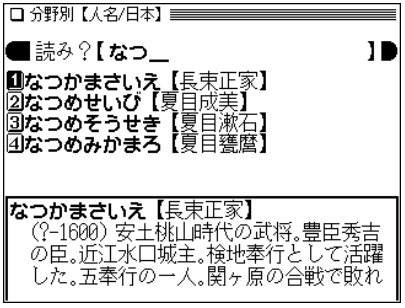
読み入力画面が表示されます。



読み入力画面

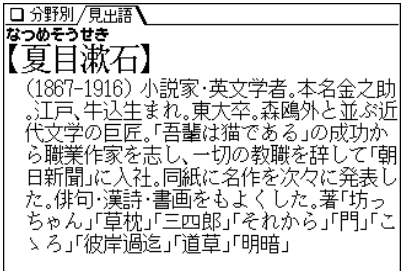
4 **名前の先頭の読み「なつ」を入れます。**

1字入れるごとに候補の語が絞り込まれていきます。



5 **目的の語「夏目漱石」を数字キー(ここでは (3))で選びます。**

詳細画面が表示されます。

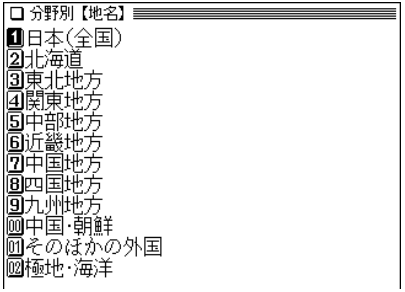


- (戻る) を押すと、前の画面に戻ります。
- (リスト) を押すと、グループ内の収録順リスト表示になります。
- (クリア) を押すと、読み入力画面になります。

【例題2】 地名の分野から鹿児島県霧島を探してみましょう。

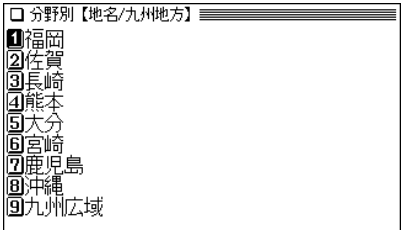
1 分野選択画面で (2) を押して「地名」を選びます。

地域選択画面が表示されます。



2 ここでは (9) を押して「九州地方」を選びます。

県名などの検索範囲を選ぶ画面になります。

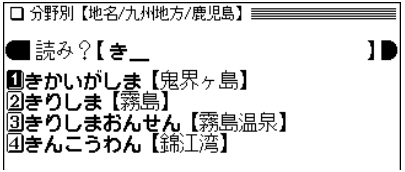


3 ここでは (7) を押して「鹿児島」を選びます。

読み入力画面が表示されます。

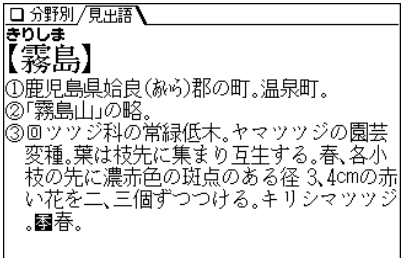
4 地名の先頭の読み「き」を入れます。

1字入れるごとに候補の語が絞り込まれていきます。



5 目的の「きりしま」を数字キー(ここでは (2))で選びます。

詳細画面が表示されます。



- (戻る) を押すと、前の画面に戻ります。
- (リスト) を押すと、グループ内の収録順リスト表示になります。
- (クリア) を押すと、読み入力画面になります。

◆手順2で、3～9以外の項目を選んだときは県名などの選択画面は表示されず、読み入力画面になります。

分野別小辞典の検索について

- 「作品名」、「季語」で検索をするときも、「人名」や「地名」と同様に、内容ごとにグループ分けされた項目を次々と選び、候補を絞り込んでいきます。

分野別小辞典のグループ一覧

分野名	グループ		
人名	日本	そのほかの外国	
	中国・朝鮮	神話・伝説	
地名	日本(全国)	中部地方	九州地方
	北海道	近畿地方	中国・朝鮮
	東北地方	中国地方	そのほかの外国
	関東地方	四国地方	極地・海洋
作品名	日本	文学	能・狂言・民俗芸能(中世)
		思想書・宗教書・記録など	絵画・絵巻
		映画・演劇	仏像・彫刻・建築物
		音楽	新聞
		歌舞伎・浄瑠璃・邦楽(近世)	
	中国・朝鮮	文学	音楽
		思想書・宗教書・記録など	絵画・絵巻
		映画・演劇	新聞
	そのほかの外国	文学	絵画・絵巻
		思想書・宗教書・記録など	新聞
		音楽	
季語	春		
	夏		
	秋		
	冬		
	新年		
	時候	春 夏 秋 冬 新年	
	天文		
	地理		
	人事		
	動物		
	植物		

慣用句を調べる

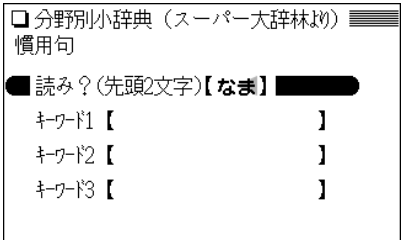
スーパー大辞林に収録されている慣用句(成句)を読みまたはキーワードから探すことができます。

読み検索： 慣用句の読みの先頭2文字から検索
キーワード検索： 慣用句に関連する語(10文字以内)を3種類まで指定して検索

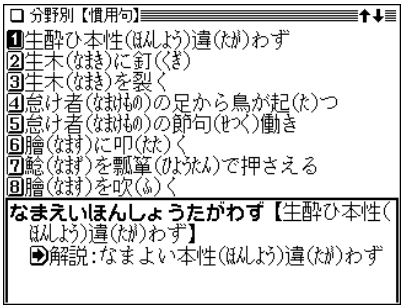
【例題1】 読み「なま」で始まる慣用句を調べましょう。

1 分野選択画面で (5) を押して「慣用句」を選びます。
慣用句検索の入力画面が表示されます。

2 読み「なま」を入れます。



3 (検索/決定) を押します。
「なま」から始まる慣用句(成句)を収録順にリスト(一覧)表示します。



- 清音、濁音、半濁音の区別、大きい文字、小さい文字の区別はせずに検索します。
- 該当する見出し語がないときは、収録順で次の語が表示されます。

4 目的の慣用句を数字キーで選びます。
慣用句(成句)の詳細画面が表示されます。

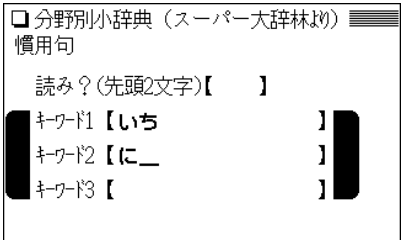
- (戻る) を押すと、前の画面に戻ります。

【例題2】 キーワード「いち」と「に」に関連する慣用句を調べましょう。

1 (クリア) を押して慣用句検索の入力画面にします。

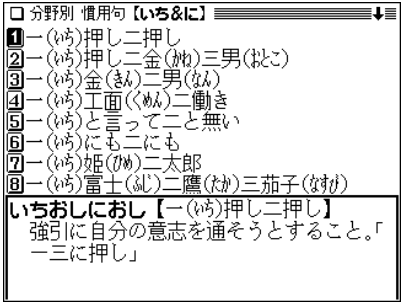
2 (▼) を押して、キーワードの入力欄へカーソルを移します。

3 「いち」を入れ、(▼) で次の欄へカーソルを移して「に」を入れます。



4 検索/決定 を押します。

キーワードを含む慣用句(成句)をリスト(一覧)表示します。



5 目的の慣用句を数字キーで選びます。

慣用句(成句)の詳細画面が表示されます。

- 戻る を押すと、前の画面に戻ります。
- リスト を押すと、収録順のリスト表示になります。

パーソナルカタカナ語辞典を使う

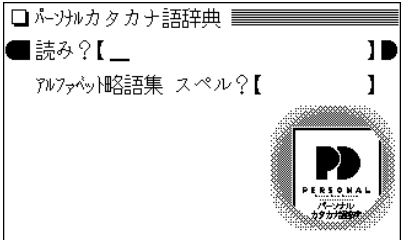
カタカナ語(外来語など)や、アルファベット略語の意味などを調べることができます。

カタカナ語／略語を検索する

カタカナ語を検索する（絞り込み検索）

【例題】「モバイル」の意味を調べましょう。

1 **(メニュー) (0) (0) (2) と押して「パーソナルカタカナ語辞典」を選びます。**（(カタカナ) を押してもよい）
カタカナ語辞典の入力画面が表示されます。

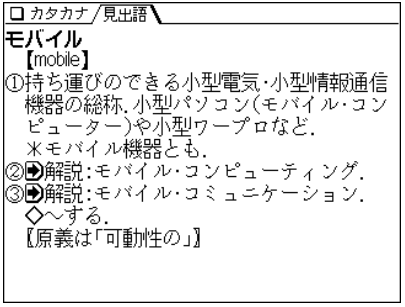


入力画面

2 **「モバイル」と入力します。**
1字入れるごとに候補が絞り込まれていきます。

読みの入力は13文字以内

3 **数字キー(ここでは (1))で目的の語を選びます。**
カタカナ語(見出し語)の詳細画面が表示されます。



- (戻る) を押すと前の画面に戻ります。
- (リスト) を押すと辞書順のリスト表示になります。
- (クリア) を押すと入力画面になります。
- 表示されている語や英単語を調べるときは、ジャンプ機能が使えます(☞98ページ)。

読み入力時の参考

1. 中点「・」は省略して入れます(ア・カペラ → アカペラ)。
2. 長音符「ー」は、ないものと見なして検索を行います。

アルファベット略語を検索する(絞り込み検索)

略語のスペル(英大文字)を入れて、その略語の意味などを調べます。

【例題】「DVD」を調べましょう。

1 **(メニュー) (0) (0) (2) と押して「パーソナルカタカナ語辞典」を選び、(▼) を押します。**
略語集 スペル入力欄へカーソルが移ります。

2 **「DVD」と入力します。**
1文字入れるごとに候補が絞り込まれていきます。

スペルの入力は10文字以内

3 **数字キー(ここでは (1))で目的の語を選びます。**
略語(見出し語)の詳細画面が表示されます。

- (戻る) を押すと前の画面に戻ります。
- (リスト) を押すと収録順のリスト表示になります。
- (クリア) を押すと入力画面になります。

スペル入力時の参考

1. 英字の大文字を入れることができます。見出し語が小文字のときも大文字を入力して検索します。
   数字、「ー」、「’」、「,」、「.」、「/」、スペース、かな、漢字などは省略して入れます。(例 Co.,Ltd. → COLTD)
2. 「&」は「AND」と入力してください。(例 M&A → MANDA)

読みの入力を省略して検索する(“?”や“~”を使う)

“?”や“~”を使って、読みや略語の入力を省略したり、はっきりしない言葉を調べることができます。
くわしくは、27ページをご覧ください。

漢字源を使う

漢字そのものが読めなくても、使われている「部品」の読みや画数などから漢字を調べることができます。また、その漢字を使った熟語を調べることができます。

漢字を検索する

漢字の検索条件を入力する

漢字の部品読み、音訓読み、部首画数、総画数の４種類の条件のうちの１つ、または２つ以上の組み合わせで漢字を検索することができます。

部品読みについて

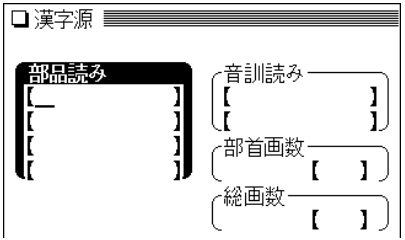
例えば「辞」は「舌」「辛」あるいは「舌」「立」「十」などの部品に分けることができます。これらの部品の読みから漢字を探すことができます。（形から連想される読みや、省略した読みで探せる場合もあります。）

【例】「舌」 した、ぜつ、したへん
「辛」 からい、つらい、しん、かのと
「立」 たつ、りつ、りゅう、りっとる
「十」 じゅう、とお

} どれを入れても検索できます。

【例題】「軽（けい）」を探してみましょう。

1 **(メニュー) (0) (0) (3) と押して漢字源を選びます。**
（ **(漢字源)** を押してもよい）



条件入力画面

2 **(▼)、(▲) でカーソル（および条件項目）を移動させて、条件を入力します。**
（4つの条件項目すべてに入力する必要はありません。）

●部品読みで検索する場合
軽の一部「また」（又）と「つち」（土）を入れます。（複数の読みを入れるときは (▼) でカーソルを下の欄に移して入れます。）

●音訓読みで検索する場合
(1) (▼) を1～2回押して条件項目を移動します。
(2)「けい」と入れます。（複数の読みを入れるときは (▼) でカーソルを下の欄に移して入れます。）

●部首画数で検索する場合

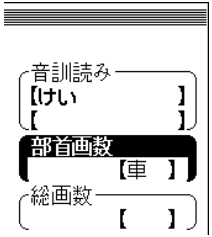
(1)(▼)を1～2回押して条件項目を移動します。

(2)車の画数「**7**」を入れ、(検索/決定)を押します。

●7画の部首がリスト表示されます。

(3)画面を送り(ここでは(∨)を1回押す)、数字キー(ここでは(4))で「車」を選択します。

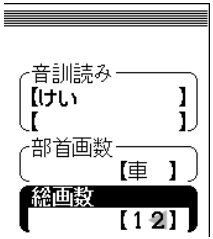
●「車」が入力されます。



●総画数で検索する場合

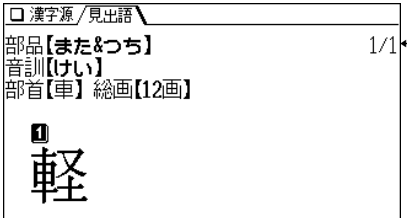
(1)(▼)を押して条件項目を移動します。

(2)「**12**」を入れます。



3 条件を入力し終わったら(検索/決定)を押します。

条件に合った漢字(候補)がリスト表示されます。



←画面番号/画面数

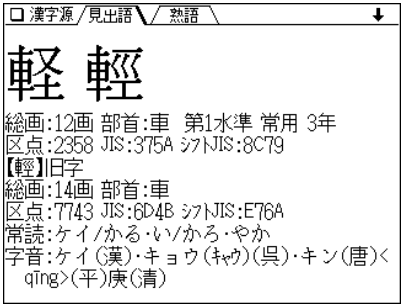
候補が多くある場合1画面に最大10個表示されます。

- 候補が10個を超える場合は右上に"↓"シンボルが表示されますので、(∨)で画面を送って目的の漢字を探します。

4 目的の漢字を数字キー(ここでは(1))で選択します。

漢字(見出し語)の詳細画面が表示されます。

- (▶)(◀)で目的の漢字にカーソル(数字の反転)を移して(検索/決定)を押しても、その漢字の詳細画面を表示できます。



5 (▼)、(∨)などで意味などを読んでいきます。

- (戻る)を押すと前の画面に戻ります。
- (リスト)を押すと漢字(候補)リスト表示になります。
- (クリア)を押すと条件入力画面になります。

検索した漢字の熟語を調べる

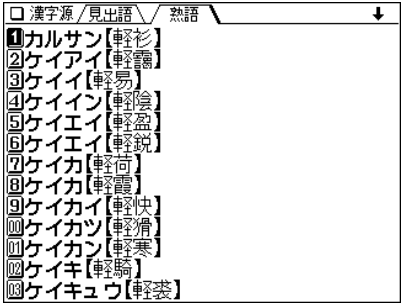
画面の上部に 熟語 が表示されているときは、漢字に関連した熟語を調べることができます。

【例題】「軽」(けい)の熟語を調べましょう。

1 漢字「軽」の詳細画面を表示させます。

2 (切替) を押します。

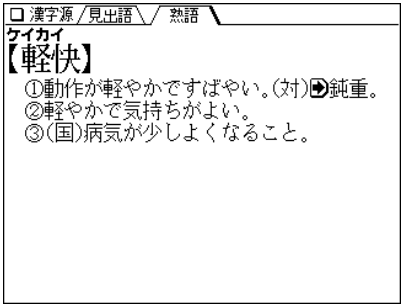
熟語のリスト(一覧)が表示されます。



- (∨) (∧) で画面を送って目的の熟語を探します。

3 目的の熟語を数字キー(ここでは (9))で選びます。

詳細画面に熟語の意味などが表示されます。



- (戻る) を押すと熟語のリストに戻り、(切替) を押すと漢字(見出し語)の詳細画面へ戻ります。

故事ことわざ辞典＆四字熟語辞典を使う

故事ことわざや四字熟語をグループ別に探したり、読みなどから探したりして、その意味などを調べることができます。

故事ことわざ＆四字熟語辞典で調べる

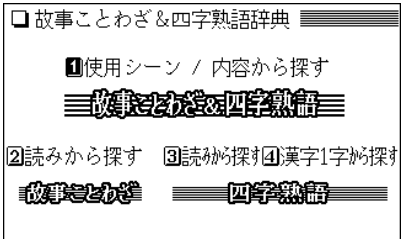
使用シーン／内容から探す

故事ことわざや四字熟語を使用シーンや内容によるグループから探します。

- グループからの検索では、全データを調べることはできません。また、同じ語が複数のグループに収録されている場合があります。

【例題】使用シーン／内容から探してみましょう。

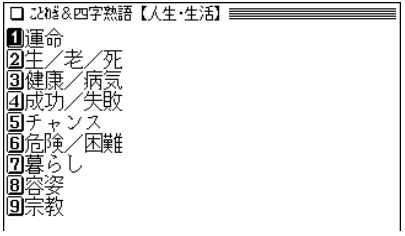
1 **(メニュー) (0) (0) (4) と押して「故事ことわざ＆四字熟語辞典」を選びます。**
検索方法選択画面が表示されます。



検索方法選択画面

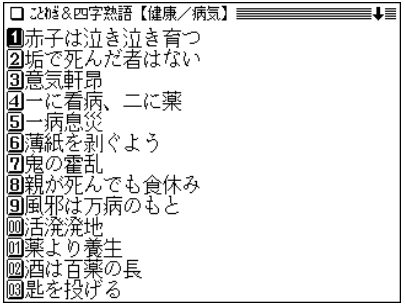
2 **(1) を押して「使用シーン/内容から探す」を選びます。**
使用シーン/内容選択画面が表示されます。

3 **ここでは (4) を押して「人生・生活」を選びます。**
人生・生活のタイトルがリスト表示されます。



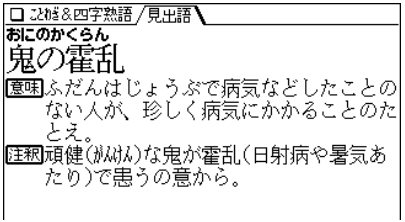
4 **健康/病気に関する内容を見るときは (3) で選択します。**

故事ことわざ／四字熟語がリスト(一覧)表示されます。



5 **目的の語を数字キー(ここでは (7))で選びます。**

詳細画面が表示されます。



- (戻る) を押すと候補のリスト表示に戻ります。
- (クリア) を押すと検索方法選択画面になります。
- 「使用シーン/内容」別のタイトル一覧：☞132ページ

読みから探す

故事ことわざや、四字熟語の読みを入力して探します。

【例題】故事ことわざの「邯鄲の夢」(かんたんのゆめ)を「かんたん」から探してみましょう。

1 **(メニュー) (0) (0) (4) と押して検索方法選択画面にします。**

2 **(2) を押して「読みから探す」を選びます。**

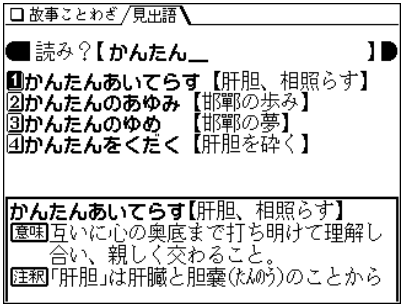
読み入力画面が表示されます。

- 四字熟語を調べる場合は (2) の代わりに (3) を押します。

読み入力画面

3 **読みに「かんたん」を入れます。**

1字入れるごとに、候補の語が絞り込まれていきます。



4 **目的の語を数字キー(ここでは 3)で選びます。**
詳細画面になり、意味などが表示されます。
- クリア を押すと読み入力画面になります。

読みの入力を省略して検索する(“?”や“〜”を使う)
“?”や“〜”を使って、読みの入力を省略したり、はっきりしない言葉を調べることができます。
くわしくは、27ページをご覧ください。

四字熟語を漢字 1 字から探す

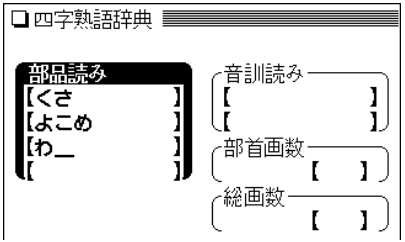
漢字 1 字から、その漢字が含まれる四字熟語を探します。

【例題】「華胥之夢」(かしょのゆめ)を「夢」から探してみましょう。

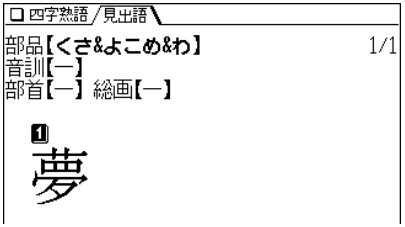
1 メニュー 0 0 4 **と押して検索方法選択画面にします。**

2 4 **を押して「漢字 1 字から探す」を選びます。**
条件の入力画面が表示されます。

3 **条件を入れます(ここでは部品(艹、罒、冖)の読みに「くさ」、「よこめ」、「わ」を入れます)。**
入力項目を変えるときは ▼ (▲)を押します。
- 漢字を探す、くわしい方法は47ページをご覧ください。



4 **条件を入力し終わったら 検索/決定 を押します。**
条件に合った漢字(候補)がリスト表示されます。



5 **数字キーで「夢」を選択します。**
「夢」を含んだ四字熟語が表示されます。

6 **数字キーで「華胥之夢」を選択します。**
詳細画面になり、意味などが表示されます。

英和辞典を使う

英和辞典では、英単語のスペルを入力して単語の意味を調べることができます。また、成句(熟語)を直接検索したり、スペルをチェックすることもできます。

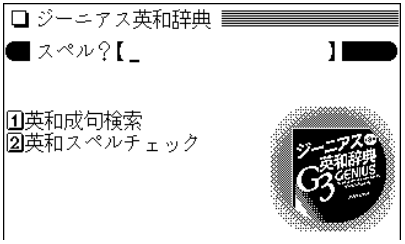
英単語の意味などを調べる

英単語のスペルから検索する(絞り込み検索)

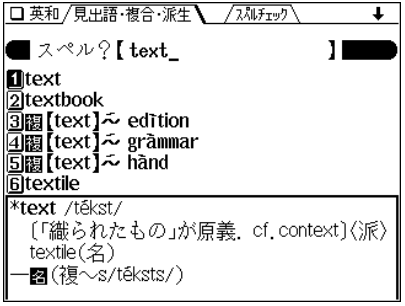
単語のスペルを入れて、その単語の訳語などを調べます。

【例題】「text」を調べましょう。

1 (メニュー) (0) (1) (1) **と押して「ジーニアス英和辞典」を選びます。**((英和) を押してもよい)
入力／選択画面になります。



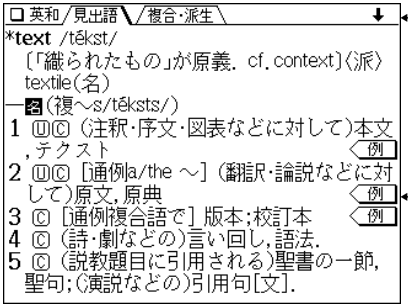
2 **スペル「text」を入れます。**
1文字入れるごとに候補が絞り込まれていきます。



スペル入力は20文字以内

- "複"は分離複合語、"派"は派生語を示しています。
- 画面上側に(スペルチェック)が表示されているとき、(切替)で選べばスペルチェックの入力画面になり、単語のスペルチェックができます(☞55ページ)。

3 **目的の語を数字キー(ここでは (1))で選びます。**
見出し語(text)の詳細画面が表示されます。



←タブ表示

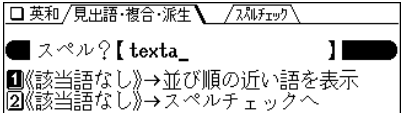
(切替) で切り替えて見る(☞28ページ)

←例や解説を見るときは(☞29ページ)

- (戻る) を押すと前の画面に戻ります。
- (リスト) を押すと収録(辞書)順のリスト表示になります。
- 別の語を調べるときは、そのままスペルを入力するか、(クリア) を押して入力／選択画面にします。

絞り込んで、候補がなくなったときは

手順2でスペルを入れていったとき、該当する候補がなくなると次のような画面を表示します。



このときは、数字キーで実行したい項目を選びます。

並び順の近い語を表示：アルファベット順で、入力したスペルよりも後の単語がリスト表示されます。

スペルチェックへ　：スペルチェック機能(☞55ページ)でスペルチェックが行えます。

英単語のスペルがはっきりわからないときは

手順2でスペルを入れたあと (切替) を押すと、スペルチェック機能(☞55ページ)に切り替わり、スペルチェックが行えます。

スペル入力時の参考

1. 見出し語にスペース、ハイフン「ー」、アポストロフィ「 ' 」がある場合、これらは省いて入力し、検索します。
   (例) fast food → fastfood で検索する
   weak-kneed → weakkneed で検索する
   let's → lets で検索する
2. 見出し語が大文字の場合も、小文字で検索します。
   (例) AC → ac で検索する
   USA → usa で検索する
3. 数字は英語のスペルで検索します。
   (例) 18 → eighteen で検索する

スペルの入力を省略して検索する(“？”や“〜”を使う)

“？”や“〜”を使って、スペルの入力を省略したり、はっきりしない単語を調べることができます。
くわしくは、27ページをご覧ください。

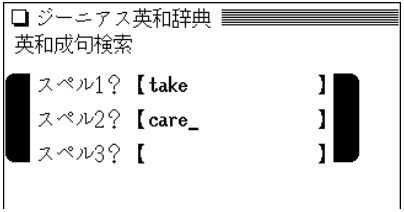
英和辞典で成句を調べる

3つ以内の単語を入力して、それらの単語をすべて含んだ成句(熟語)を検索することができます。

【例題】「take」と「care」を使った成句を調べましょう。

1 (メニュー) (0) (1) (1) **と押し、(1) を押します。**
成句検索のスペル入力画面になります。

2 **「take」と入れ、(▼) を押してから「care」を入れます。**
スペルを複数入れるときは (▼) (▲) で入力欄を移動します。それぞれ、17字まで入れられます。



3 **(検索/決定) を押します。**
成句の候補のリストが表示されます。

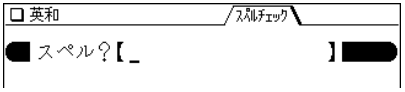
4 **目的の成句を数字キーで選択します。**
その成句の訳語などが表示されます。

スペルチェック機能を使う

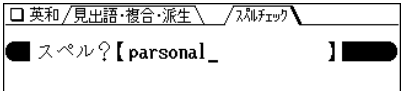
探したい単語のスペルがはっきりわからないときなどにはスペルチェック機能で目的の単語を探すことができます。

【例題】「personal」を「parsonal」と、“e”を“a”とまちがえた場合。

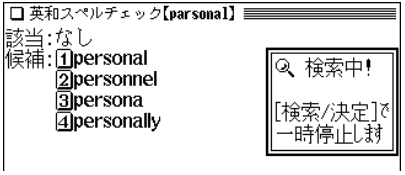
1 (メニュー) (0) (1) (1) **と押し、(2) を押します。**
スペルチェック機能の入力画面が表示されます。



2 **「parsonal」と入れます。**



3 **(検索/決定) を押します。**
検索が開始され、入力したスペルに類似した単語のリストが表示されます。



- 検索が終了すると「スペルチェックを終了しました」と、一時表示をします。

4 目的の単語(またはそう思われるもの)を、数字キー(ここでは 1)で選択します。

選択した単語の詳細画面が表示されます。

- 戻る を押すと前の画面に戻ります。
- リスト を押すと、英和辞典の辞書順のリスト表示になります。

メモ スペルチェック機能について

- 入力したスペルと同じスペルの単語がある場合は、リスト内の「該当：」欄に表示されます。また、類似した単語がある場合は「候補：」欄に表示されます。
- 単語の候補は、該当語を含めて最大100件まで検索されます。

思った単語がなかなか出てこない

- 入力したスペルによっては検索に時間がかかることがあります。
- 該当語および類似した候補が1件もない場合は「見つかりません」と表示して入力画面に戻ります。
  スペル(入力したアルファベット)を変更して、再度検索をしてみてください。

検索中に目的の単語を見つけたときは

- 検索中に 検索/決定 を押すと検索を一時止めることができます。このとき、表示されている候補を数字キーで選択すれば、その訳語(詳細画面)を表示させることができます。
  詳細画面で 戻る を押せば、候補のリスト画面に戻ります。
- 候補のリスト画面(検索停止中の画面)で リスト を押すと、検索を再開します。
  中止するときは 戻る または クリア を押します。

和英辞典を使う

和英辞典では、日本語の読みなどから英単語などを調べることができます。

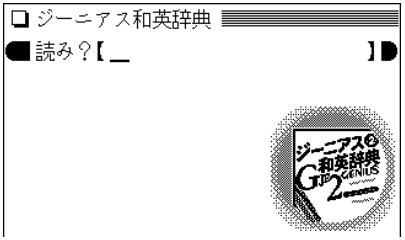
日本語の英訳を調べる

読みを入力して検索する（絞り込み検索）

日本語の読みを入れて、その語の訳語や派生語、複合語などを調べます。

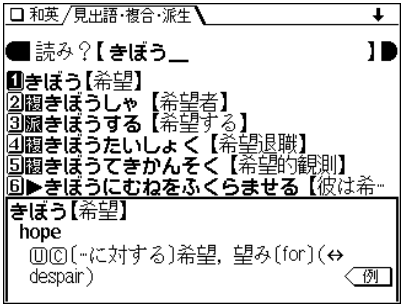
【例題】「希望（きぼう）」を調べましょう。

1 メニュー 0 1 2 **と押します。**（ 和英 を押してもよい）



2 **「きぼう」と入れます。**

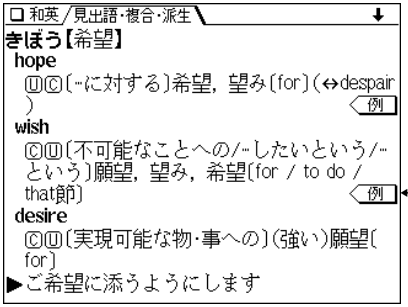
1文字入れるごとに候補が絞り込まれていきます。



- “複”は複合語、“派”は派生語を示しています。
- “▶”は用例（日本語の慣用句的な表現を含む）を示します。

3 **目的の語を数字キー（ここでは 1 ）で選びます。**

見出し語の詳細画面（訳語画面）が表示されます。



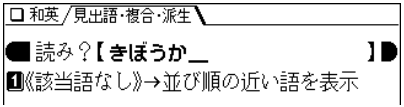
←例や解説を見るときは(☞29ページ)

- 戻る を押すと前の画面に戻ります。
- リスト を押すと収録(辞書)順のリスト表示になります。

◆ 詳細画面に表示されている語や英単語を調べるときは、ジャンプ機能が使えます(☞98ページ)。

絞り込んで、候補がなくなったときは

手順2で読みを入れていったとき、該当する候補がなくなると次のような画面を表示します。



このとき、1 または 検索/決定 を押すと、50音順で、入力した読みよりも後の語がリスト表示されます。
戻る を押したときは、読みの入力画面に戻ります。

読み入力時の参考

1. カタカナの言葉も、ひらがなで入れます。
2. 長音は「ー」または、前の文字の母音を入れます。
   (例) アパート →「あぱーと」と入れる。または「あぱあと」と入れる。
3. 「ー」などは省略して入れます(ーたい→たい)。

読みの入力を省略して検索する(“？”や“～”を使う)

“？”や“～”を使って、読みの入力を省略したり、はっきりしない言葉を調べることができます。
くわしくは、27ページをご覧ください。

『現代用語の基礎知識 2005』を使う

最新語・専門知識・基礎語から流行語・トリビア・年鑑情報まで、社会のさまざまな事象を解説。国語辞典、百科事典に載らない活きたコトバを引く用語事典です。

読みやスペルで探す

読みを入れて検索する

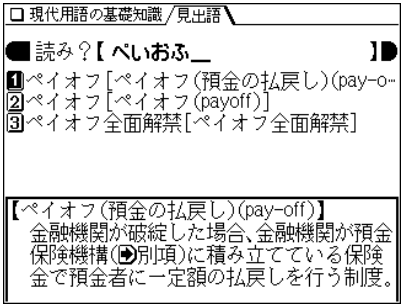
キーワードの読みを入れて言葉を調べます。

【例題】「ペイオフ全面解禁」を調べましょう。

1 (メニュー) (0) (2) (1) **と押して「現代用語の基礎知識」を選びます。**((現代用語) (1) と押してもよい)

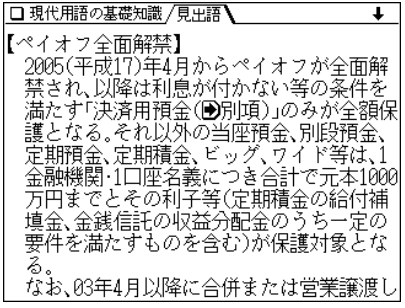
入力/選択画面

2 **読みとして「ぺいおふ」を入力します。**
1文字入れるごとに候補が絞り込まれていきます。



読みの入力は13文字以内

3 **目的の用語を数字キー(ここでは (3))で選びます。**
詳細画面に「ペイオフ全面解禁」の説明などが表示されます。



- (戻る) を押すと前の画面に戻ります。
- (リスト) を押すと辞書順のリスト表示になります。
- (クリア) を押すと入力/選択画面に戻ります。

◆ 詳細画面の語や➡で示す語を調べるときは、ジャンプ機能が使えます(☞98ページ)。なお、「(➡別項)」と表示されているときは、関連する項目へジャンプできることを示します。

◆ 詳細画面に 図 マークが表示されているときは、図が収録されています。(図・表)((例/解説))キーで調べることができます(☞29ページ)。

読み入力時の参考

「・」などは省略します(ダーク・マター → だーくまたー)。
数字やアルファベットを含む場合も、読みで入れます。
(3B体操 → さんびーたいそう)。

“?”や“〜”は使える?

「現代用語の基礎知識」では、ワイルドカード“?”やブランクワード“〜”を使用することはできません。

・・・参考・・・
本コンテンツは、事典の性質および出版社の編集方針により、一つのキーワードで複数の項目を検索することや、一つの項目を複数のキーワードで検索できるようになっています。
このため、リスト画面に同じキーワードが複数表示されることや、違う項目を選択しても同じ内容の詳細画面が表示されることがあります。

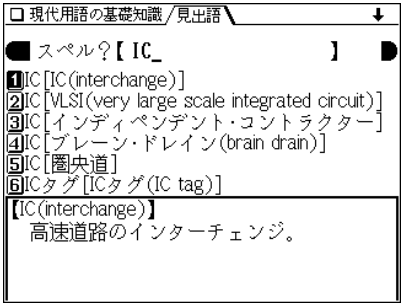
英字(スペル)を入れて検索する

英字を入れ、英字から始まるキーワードから語を調べます。

【例題】「ICタグ」を調べましょう。

1 (メニュー)(0)(2)(1)と押し、(▼)を押してスペルの入力欄へカーソルを移します。

2 スペルとして「IC」を入力します。
1文字入れるごとに候補が絞り込まれていきます。



スペルの入力は20文字以内

3 目的の用語を数字キー(ここでは(6))で選びます。
詳細画面に「ICタグ」の説明などが表示されます。

スペル入力時の参考

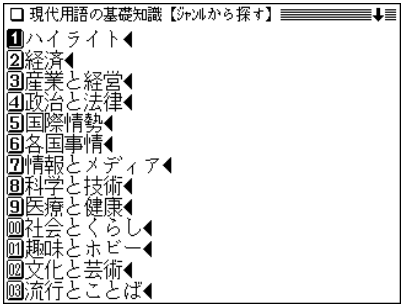
英字の大文字を入れることができます。
「ー」などの記号やスペースなどは省略して入れます。
数字や日本文字が含まれる場合は、それらの直前の英字までを入れて、表示される候補の中から選んでください。

ジャンルから探す

経済や国際情勢などのジャンルから用語を調べます。

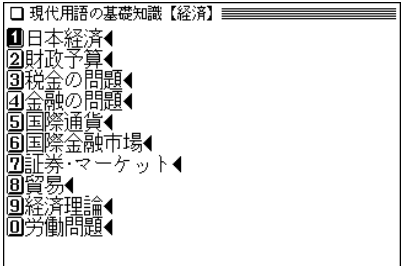
【例題】“経済”のジャンルから「デジタル景気」を調べましょう。

1 (メニュー)(0)(2)(1)と押し、(1)を押して「ジャンルから探す」を選びます。



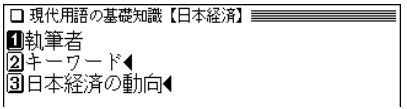
ジャンル選択画面

2 目的のジャンルを数字キー(ここでは(2))で選びます。



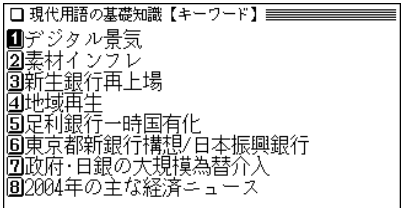
分類選択画面

3 目的の分類を数字キー(ここでは(1))で選びます。



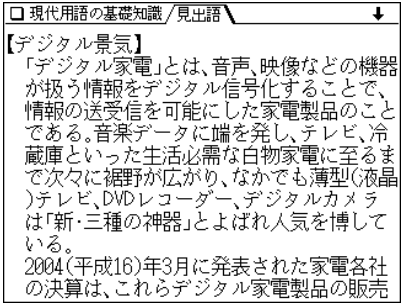
範囲選択画面

4 目的の範囲を数字キー(ここでは(2))で選びます。



用語選択画面

5 目的の用語を数字キー(ここでは(1))で選びます。



詳細画面

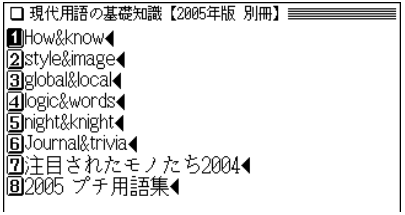
- (戻る)を押すと前の画面に戻ります。

◆選択するジャンルや分類により、選択画面の出現数が変わる場合があります。

「2005 年版　別冊」を見る

2005年版　別冊の内容を調べることができます。

1 **メニュー　0　2　1　と押し、　2　を押して「2005 年版　別冊」を選びます。**



2 **項目を順番に選んでいって、内容を見ていきます。**

- 戻る を押すと前の画面に戻ります。

『朝日現代用語　知恵蔵 2005』を使う

目まぐるしく動く現代社会の理解に必須のことばを8部門127分野に細分化し収録、それぞれの分野に必須の項目を簡潔に解説しています。

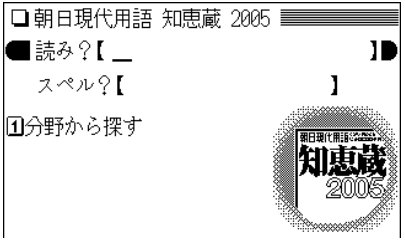
読みやスペルで探す

読みを入れて検索する

キーワードの読みを入れて言葉を調べます。

【例題】「コア・コンピタンス」を調べましょう。

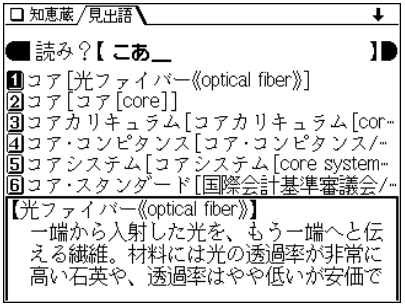
1 **メニュー** **0** **2** **2** **と押して「知恵蔵」を選びます。（ 現代用語 2 と押してもよい）**



入力/選択画面

2 **読みとして「こあ」と入力します。**

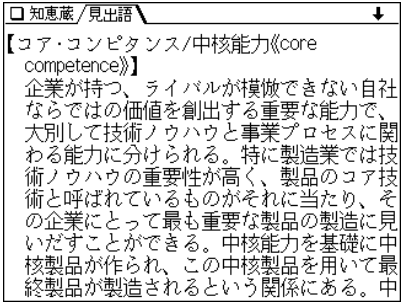
1文字入れるごとに候補が絞り込まれていきます。



読みの入力は13文字以内

3 **目的の用語を数字キー（ここでは 4 ）で選びます。**

詳細画面に「コア・コンピタンス」の説明などが表示されます。



- 戻る を押すと前の画面に戻ります。
- リスト を押すと辞書順のリスト表示になります。
- クリア を押すと入力/選択画面に戻ります。

◆ 詳細画面の語を調べるときは、ジャンプ機能が使えます（☞98ページ）。

読み入力時の参考

「・」などは省略します(オン・ザ・ロック → おんざろっく)。
数字やアルファベットを含む場合も、読みで入れます。
(3R → さんあーる)。

“？”や“～”は使える？

「知恵蔵」では、ワイルドカード“？”やブランクワード“～”を使用することはできません。

・・・参 考・・・

本コンテンツは、事典の性質および出版社の編集方針により、一つのキーワードで複数の項目を検索することや、一つの項目を複数のキーワードで検索できるようになっています。
このため、リスト画面に同じキーワードが複数表示されることや、違う項目を選択しても同じ内容の詳細画面が表示されることがあります。

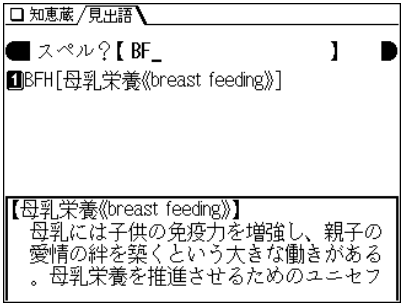
英字(スペル)を入れて検索する

英字を入れ、英字から始まるキーワードから語を調べます。

【例題】「BFH」を調べましょう。

1 **(メニュー) (0) (2) (2) と押し、(▼) を押してスペルの入力欄へカーソルを移します。**

2 **スペルとして「BF」と入力します。**
1文字入れるごとに候補が絞り込まれていきます。



スペルの入力は20文字以内

3 **目的の用語を数字キー(ここでは (1))で選びます。**
詳細画面に「BFH」の説明などが表示されます。

スペル入力時の参考

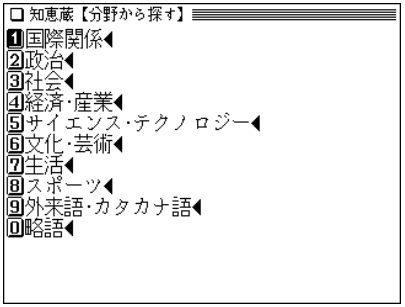
英字の大文字を入れることができます。
「ー」などの記号やスペースなどは省略して入れます。
数字や日本文字が含まれる場合は、それらの直前の英字までを入れて、表示される候補の中から選んでください。

分野から探す

国際関係や政治などの分野から言葉を調べます。

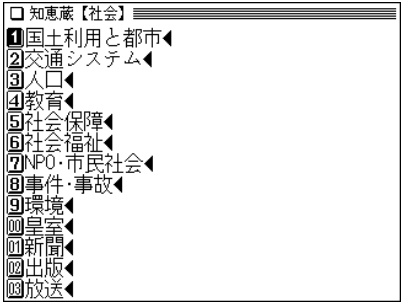
【例題】“社会”の分野から「世界遺産条約」を調べましょう。

1 (メニュー)(0)(2)(2)と押し、(1)を押して「分野から探す」を選びます。



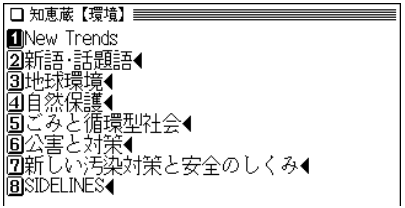
分野選択画面

2 目的の分野を数字キー(ここでは(3))で選びます。



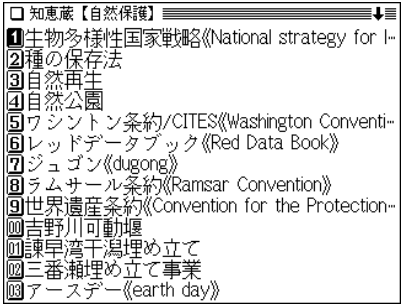
部門選択画面

3 目的の部門を数字キー(ここでは(9))で選びます。



範囲選択画面

4 目的の範囲を数字キー(ここでは(4))で選びます。



用語選択画面

5 目的の用語を数字キー(ここでは(9))で選びます。

詳細画面に説明などが表示されます。

- (戻る)を押すと前の画面に戻ります。

◆選択していく項目により、選択画面の出現数が変わる場合があります。

『家庭の医学』を使う

家庭の医学に収録された病気の解説を、症状や病名などから調べることができます。また、応急手当て、人体図や医学と健康の知識などを参照することができます。

ご注意!	ひとつの症状に対して、さまざまな病気や原因がありますので、自己診断は禁物です。必ず早めに医師の診察を受けてください。

家庭の医学の見かた

●からだに異常が見られたときは？

「**症状から探す**」をご覧ください。熱っぽい、だるい、せきが出るなど、いつもと違う症状があらわれたときは、その症状から考えられる病気とその病気特有の他の症状を挙げておきました。さらにその病気についてより深く知りたいときは、その箇所にジャンプすることができます。

●病名がわかっているときは？

病名がはっきりとわからないときは「**項目から探す**」をご覧ください。病名がはっきりとわかっているときは「**病名から探す**」で読みを入力して探します。おもな病気について、原因、症状、診断、検査、治療、予防など多面的に解説してあります。

●一刻を争う事故やけが、病気のときは？

「**応急手当て**」をご覧ください。人工呼吸や心臓マッサージ、止血など、特に一刻を争うものから包帯や三角巾のしかたなど、イラストとともにわかりやすく解説してあります。

●検査を受けたときは？

「**検査の知識と正常値**」をご覧ください。健康検査などでおこなわれる一般的な検査から精密検査まで、検査の意味と役割、正常値の範囲等をくわしく解説してあります。

●結婚・妊娠・出産・子育てのときは？

「**妊娠・出産**」をご覧ください。これから新たに親になる方々に役立つ知識をわかりやすく解説してあります。

●病気を防ぎたい・身近な人が病気になったときは？

「**病気の予防と家庭での健康知識**」をご覧ください。成人病(生活習慣病)やいろいろな病気にならないための日常生活の注意を解説してあります。

●話題の医療・医学用語を知りたいときは？

「**医学の知識**」をご覧ください。進歩めざましい現代の医学界のトピックスや重要な医学用語等についてわかりやすく解説してあります。

●病院・診療所に行くときは？

「**医師への上手なかかりかた**」をご覧ください。医療施設や診療科目の選びかた、家庭医の重要性などについても知ることができます。

●人体の構造・名称は？

「**人体図**」をご覧ください。詳細なイラストで各部位の名称がわかるようになっています。それ以外に、本文中にもそれぞれの部位ごとに構造とはたらきをイラストを使いながら紹介してありますので、併せてご覧ください。

※「家庭の医学」の記述内容についてのお問い合わせは下記へお願いいたします。
株式会社　時事通信社　電話　03-3591-8690

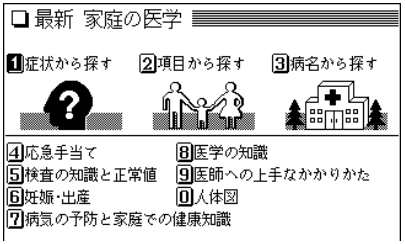
家庭の医学を使う

症状から探す

病気を症状から探します。

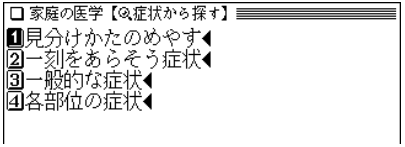
【例題】症状から探してみましょう。

1 (メニュー) (0) (3) (1) **と押して「家庭の医学」を選びます。**((家庭の医学) を押してもよい)
家庭の医学の検索方法選択画面が表示されます。



家庭の医学の検索方法選択画面

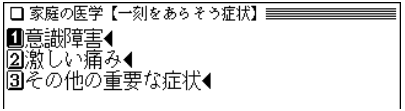
2 (1) **を押して「症状から探す」を選びます。**
症状から探すときの選択画面が表示されます。



- 後ろに"◀"が表示されている項目を選択すると、さらに選択項目が表示されます。

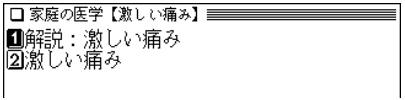
3 **ここでは (2) を押して「一刻をあらそう症状」を選びます。**

症状がリスト表示されます。



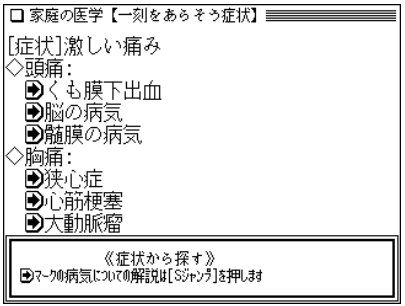
4 **ここでは (2) を押して「激しい痛み」を選びます。**

説明項目がリスト表示されます。



5 **激しい痛みに関する内容を見るときは (2) で選びます。**

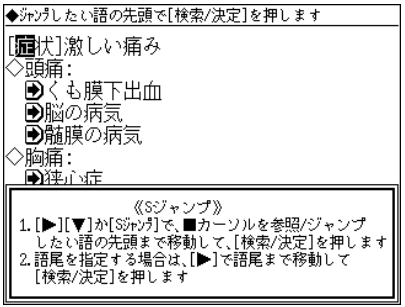
病名がリスト(一覧)表示されます。



- ➔マークがついている病名等は、「家庭の医学」の説明文へジャンプすることができます。

6 **(Sジャンプ) を押します。**

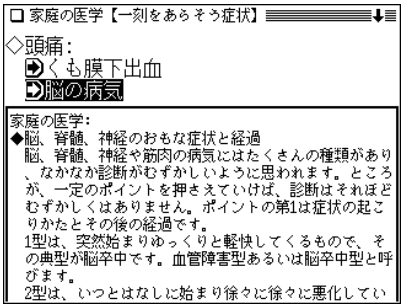
■カーソルが表示されます。



(ジャンプ:☞98ページ)

7 **(Sジャンプ) や (▼) (▲) (▶) (◀) で目的の病名を選んで (検索/決定) を押します。**

ジャンプウィンドウが表示されます。



ジャンプウィンドウ

- ウィンドウ内の内容で表示されていない部分がある場合は、画面右上に“⬇”や“⬆”が表示されるので (∨) (∧) や (▼) (▲) で送って確認します。

8 (検索/決定) **を押すと、詳細画面で表示されます。**

◆ 上記で表示させた詳細画面では、内容の最後に 〈図〉 マークが表示されます。 〈図〉 や 〈表〉 マークが表示されているときは、関連した図や表が収録されています。(図・表) ((例/解説))キーで調べることができます(☞29ページ)。

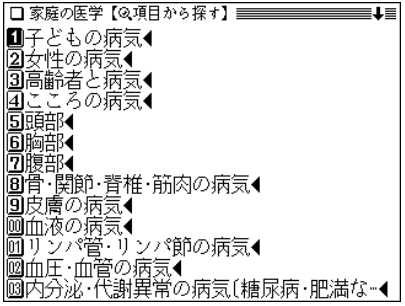
項目から探す

病気を子どもや女性、からだの部分などによるグループから探します。

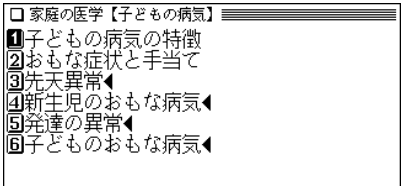
【例題】項目から探してみましょう。

1 (メニュー) (0) (3) (1) **と押します。**
家庭の医学の検索方法選択画面が表示されます。

2 (2) **を押して「項目から探す」を選びます。**
項目から探すときの選択画面が表示されます。



3 **ここでは** (1) **を押して「子どもの病気」を選びます。**
子どもの病気がリスト表示されます。



4 **目的の項目を数字キー(ここでは** (1) **)で選びます。**
子供の病気の特徴の詳細画面になり、解説などが表示されます。

病名から探す

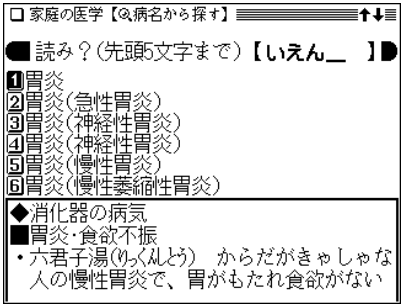
病名や用語などの読みを入力して探します。

【例題】「胃炎」を調べてみましょう。

1 (メニュー) (0) (3) (1) **と押します。**
家庭の医学の検索方法選択画面が表示されます。

2 (3) **を押して「病名から探す」を選びます。**
読み入力画面が表示されます。

3 **読みに「いえん」を入れます。**
「いえん」ではじまる病名などが表示されます。



- 入力した文字を先頭に持つ病名等がない場合、並び順で次の病名等から表示されます。

4 目的の病名等を数字キーで選びます。

詳細画面になり、解説などが表示されます。

★リストに同じ病名が複数表示される場合があります。これらを選択した場合、その病気の説明あるいは、その病名が含まれる他の病気の説明が表示されます。

医学や健康の知識を参照する

収録されている「応急手当て」の方法、「妊娠・出産」、「病気の予防と家庭での健康知識」、「人体図」などを参照します。

【例題】人体図を参照してみましょう。

1 (メニュー) (0) (3) (1) と押します。

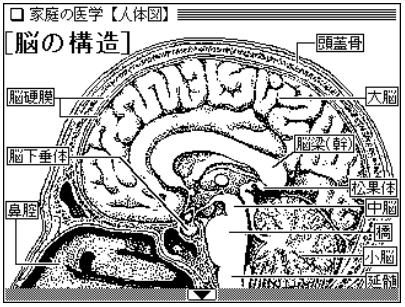
家庭の医学の検索方法選択画面が表示されます。

2 (0) を押して「人体図」を選びます。

選択画面が表示されます。

3 目的のタイトルを数字キー(ここでは (1))で選びます。

脳の構造が表示されます。



- 表示されていない部分がある場合は (▼) (▲)、(∨) (∧) で(左右は (▶) (◀) で)送って確認します。
- (戻る) を押すと、前の画面に戻ります。

サプリメント小事典を使う

近年、たくさんの種類のサプリメントがみられるようになり、健康の維持増進に利用する人が増えています。
本小事典では、サプリメントの基礎知識から、期待される効能、効果的な摂取方法や副作用などの注意事項までも解説し、気になる症状や病気、ライフスタイルに応じてどのようなサプリメントを摂ればよいのか選択する際に必要な情報を提供しています。

サプリメント小事典の記述内容などに関するお問い合わせは下記へ書面にてお願い致します。

〒112-0001 東京都文京区白山2-29-4 株式会社 平凡社
ホームページ：http://www.heibonsha.co.jp/

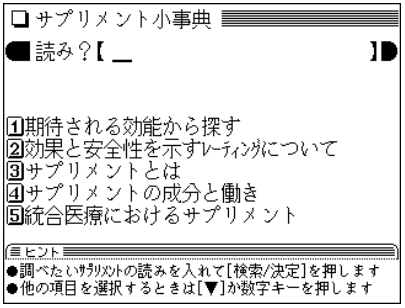
サプリメントを調べる

サプリメントの読みで探す

サプリメントの読みを入力して探すことができます。

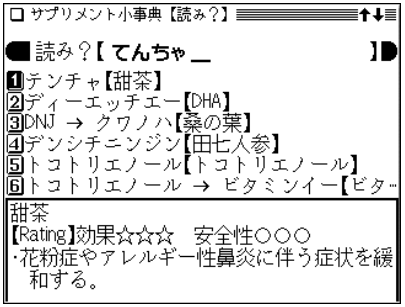
【例題】「テンチャ」(甜茶)を探してみましょう。

1 (メニュー) (0) (3) (2) **と押します。**
入力／選択画面になります。



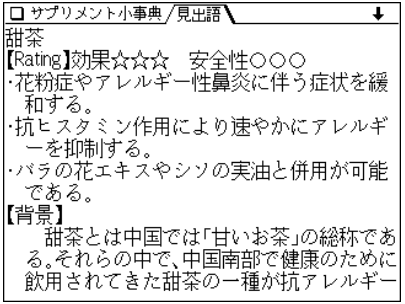
入力/選択画面

2 **読みの入力欄へ「てんちゃ」と入れます。**
「テンチャ」を先頭に持つ語から始まるリスト表示になります。



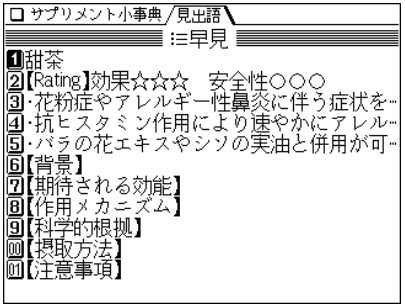
3 **目的のサプリメントを数字キー（ここでは 1 ）で選びます。**

詳細画面が表示されます。

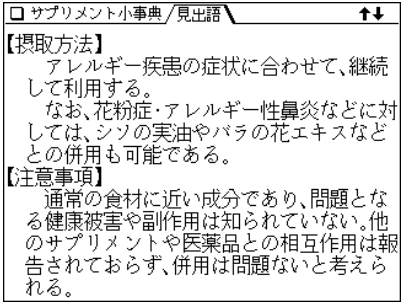


- ▽ や ▼ （△、▲） で画面を送りながら読んでいきます。
- Rating（レーティング：格付け）は、入力/選択画面で「2 効果と安全性を示すレーティングについて」を選び、表示される3つの項目の内容をご覧ください。
- 戻る を押すと、前の画面に戻ります。

- **早見 を押して早見画面にすれば、読みたい部分を選ぶことができます。**



例えば 0 0 と押すと「【摂取方法】」から表示します。



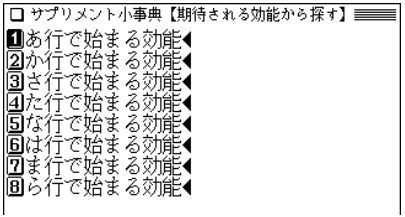
期待される効能からサプリメントを探す

ダイエットや鼻炎など、期待される効能から探します。

【例題】目の疲れに効果のあるサプリメントを探してみましょう。

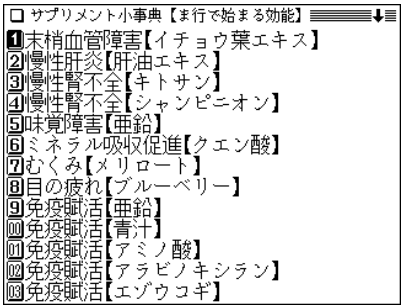
1 **(メニュー) (0) (3) (2) と押し、(1) を押して「期待される効能から探す」を選びます。**

範囲の選択画面が表示されます。



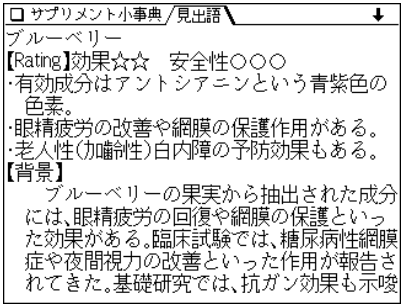
2 **目的の効能が含まれる範囲を数字キー(ここでは (7))で選びます。**

効能(サプリメント)の選択画面が表示されます。



3 **(∨) や (▼) ((∧)、(▲)) で調べたい効能(サプリメント)を探し、数字キー(ここでは (8))で選びます。**

詳細画面になり、説明などが表示されます。



サプリメント基礎知識を見る

入力／選択画面の 3 ～ 5 の項目でサプリメントの基礎知識を見ることができます。

次の操作で見たい項目を選んでください。

1 **入力／選択画面で、見たい項目を数字キーで選びます。**

中項目の選択画面になります。

2 **中項目を数字キーで選びます。**

小項目の選択画面になります。

3 **小項目を数字キーで選びます。**

詳細画面になり、解説が表示されます。

サプリメント付表、図

サプリメントの詳細画面で「📊表、図」と表示された場合は、下記の表や図を参照してください。

【ミネラル不足を生じる加工食品】

食品中ミネラルの精製・加工による損耗

米	カルシウム mg/100g(%)	マグネシウム mg/100g(%)	ナトリウム mg/100g(%)	鉄 mg/100g(%)	亜鉛 μg/100g(%)	銅 μg/100g(%)
玄米	9(100)	110(100)	1(100)	2.1(100)	1.8(100)	0.27(100)
半つき米	7(78)	64(58)	1(100)	1.5(71)	1.6(89)	0.24(89)
七分づき米	6(67)	45(41)	1(100)	1.3(62)	1.5(83)	0.23(85)
精白米	5(56)	23(21)	1(100)	0.8(38)	1.4(78)	0.22(81)
白米めし	3(34)	7(6)	1(100)	0.1(5)	0.6(33)	0.10(37)
小麦	**カルシウム mg/100g(%)**	**マグネシウム mg/100g(%)**	**ナトリウム mg/100g(%)**	**鉄 mg/100g(%)**	**亜鉛 μg/100g(%)**	**銅 μg/100g(%)**
玄穀	26(100)	80(100)	2(100)	3.2(100)	2.6(100)	0.35(100)
小麦粉−2等	27(104)	30(38)	2(100)	1.1(42)	0.7(27)	0.18(51)
小麦粉−1等	23(88)	12(15)	2(100)	0.6(19)	0.3(12)	0.09(26)
食パン	29(112)	20(25)	500(25000)	0.6(19)	0.7(27)	0.11(31)
砂糖	**カルシウム mg/100g(%)**	**マグネシウム mg/100g(%)**	**ナトリウム mg/100g(%)**	**鉄 mg/100g(%)**	**亜鉛 μg/100g(%)**	**銅 μg/100g(%)**
黒砂糖	240(100)	31(100)	27(100)	4.7(100)	0.5(100)	0.24(100)
和三盆糖	27(11.3)	17(54.8)	1(3.7)	0.7(15)	0.2(40)	0.07(29)
三温糖	6(2.5)	2(6.4)	7(25.9)	0.1(2)	Tr	0.07(29)
上白糖	1(0.4)	Tr	1(3.7)	Tr	0	0.01(4)
グラニュー糖	Tr	0	Tr	Tr	Tr	0

(出典：『五訂　日本食品標準成分表』　Tr：痕跡量)

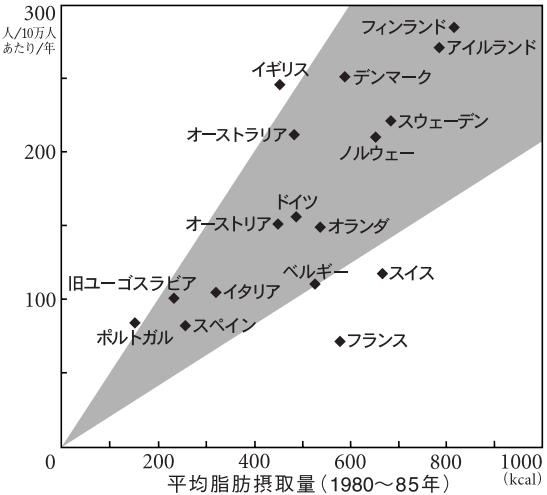
食品中ミネラルの調理による損耗

	調理	カルシウム mg(%)	マグネシウム mg(%)	鉄 mg(%)	亜鉛 mg(%)	銅 μg(%)	マンガン銅 μg(%)
ホウレンソウともやしのうま煮	前	35(100)	45(100)	0.7(100)	1.3(100)	210(100)	370(100)
	後	33(92)	24(53)	0.66(94)	1.2(92)	100(48)	320(86)
酢の物	前	13(100)	43(100)	0.7(100)	0.52(100)	74(100)	130(100)
	後	10(77)	17(40)	0.23(33)	0.41(79)	71(79)	40(31)
ハンバーグ	前	28(100)	36(100)	1.8(100)	2.6(100)	203(100)	477(100)
	後	26(93)	25(69)	1.5(83)	2.2(85)	62(31)	350(73)
さばの照り焼	前	1.9(100)	68(100)	0.59(100)	0.75(100)	56(100)	60(100)
	後	1.5(79)	28(41)	0.58(98)	0.46(61)	49(88)	36(60)
生野菜	前	307(100)	8.3(100)	0.35(100)	0.25(100)	65(100)	106(100)
	後	215(70)	7.3(88)	0.29(83)	0.25(100)	33(51)	79(75)

(出典：木村，糸川：『日本栄養・食糧学会誌』43：31，1990　献立当りのミネラル量)

【赤ワインエキス】

フレンチ・パラドックス：
心臓病による死亡率と脂肪摂取量の関係



手紙文例集を使う

昨今、手紙を書くことが少なくなったと言われますが、生活の中において、お祝いやお礼、お願いやお断りなど手紙を書くことは少なくありません。
しかしながら普段手紙を書き慣れていないと、適切な手紙をどうしたためてよいものか惑うものです。
このようなとき、本製品の手紙文例集を参考にしていただくことができます。

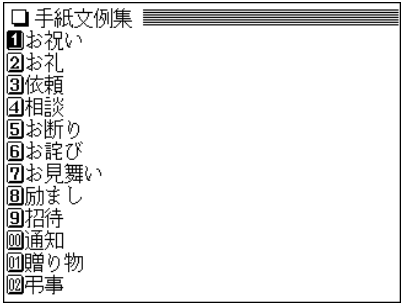
手紙の文例を探す

文例を探す場合は、どのような種類の手紙か、差出人は女性か男性か、誰に出すのか、というように順番に選んでいきます。

【例題】女性から知人の男性へ、お中元のお礼の手紙を書く場合の文例を探してみましょう。

1 **(メニュー) (0) (4) (1) と押して「手紙文例集」を選びます。**

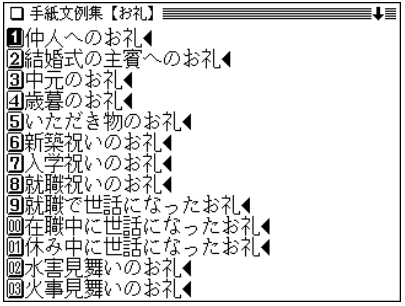
種類(大分類)の選択画面が表示されます。



種類(大分類)の選択画面

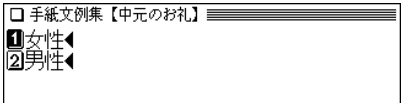
2 **手紙の種類(大分類)を数字キー(ここでは (2))で選びます。**

種類(小分類)の選択画面が表示されます。



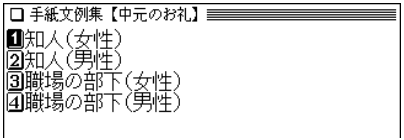
3 **種類(小分類)を数字キー(ここでは (3))で選びます。**

手紙を書く人(差出人)の選択画面が表示されます。



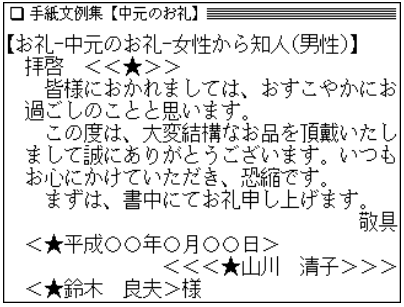
4 手紙を書く人(差出人)を数字キー(ここでは (1))で選びます。

手紙の受取人の選択画面が表示されます。



5 手紙の受取人を数字キー(ここでは (2))で選びます。

手紙の文例が表示されます。



- (戻る) を押すと前の画面に戻ります。
- (クリア) を押すと種類(大分類)の選択画面に戻ります。

文例について

- 手紙の文例を参考にして、ご自身の状況・実情に合った手紙を作成してください。
- 文例中に〈 〉等のカッコで囲まれた部分がありますが、この部分は適宜変更してください。カッコ部分はそれぞれ次の内容になります。

  〈 〉 : 固有名詞や日付など
  〈 〉様 : 受取人名
  〈〈 〉〉 : 時候の挨拶
  〈〈〈 〉〉〉 : 差出人名

  なお、変更が必要な部分を目立たさせるため、カッコ内に★マークを入れています。

スピーチ文例集を使う

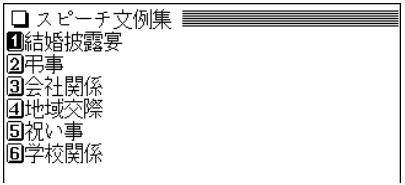
スピーチを成功させるためには、場面を想定して草案を練り、くり返し練習することが大切です。
本製品にはいろいろな場面でのスピーチの文例を収録しておりますので、草案作りにご利用ください。

スピーチの文例を探す

文例を探す場合は、どのような種類か、どのような催しか、どのような立場(スピーチをする人の立場・関係など)か、というように順番に選んでいきます。

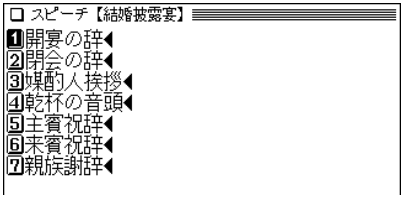
【例題】結婚式で新郎の学校の先輩として祝辞を述べる場合の文例を探してみましょう。

1 **(メニュー)(0)(4)(2)と押して「スピーチ文例集」を選びます。**
種類の選択画面が表示されます。



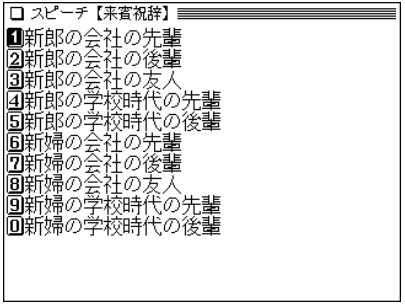
種類(大分類)の選択画面

2 **種類を数字キー(ここでは(1))で選びます。**
催しの選択画面が表示されます。



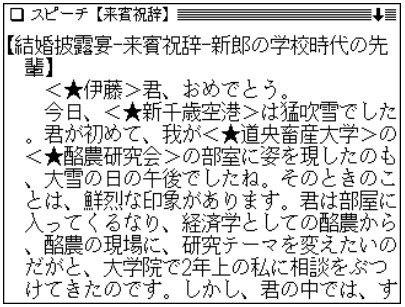
催しの選択画面

3 **催しを数字キー(ここでは(6))で選びます。**
立場の選択画面が表示されます。



立場の選択画面

4 **立場を数字キー(ここでは(4))で選びます。**
スピーチの文例が表示されます。


□ スピーチ【来賓祝辞】

【結婚披露宴−来賓祝辞−新郎の学校時代の先輩】

＜★伊藤＞君、おめでとう。

今日、＜★新千歳空港＞は猛吹雪でした。君が初めて、我が＜★道央畜産大学＞の＜★酪農研究会＞の部室に姿を現したのも、大雪の日の午後でしたね。そのときのことは、鮮烈な印象があります。君は部屋に入ってくるなり、経済学としての酪農から、酪農の現場に、研究テーマを変えたいのだがと、大学院で2年上の私に相談をぶつけてきたのです。しかし、君の中では、す

- 戻る を押すと前の画面に戻ります。
- クリア を押すと種類(大分類)の選択画面に戻ります。

文例について

- スピーチの文例を参考にして、状況・実情に合った草案を作成してください。
- 文例中に〈 〉等のカッコで囲まれた部分がありますが、この部分は適宜変更してください。
  なお、変更が必要な部分を目立たさせるため、カッコ内に★マークを入れています。

『手紙文作成』を使う

「手紙文作成」を使えば、質問に答えていくだけで手紙の文例を作成することができます。実際に手紙を書くときには、作成した文例を参照しながら書くことができます。

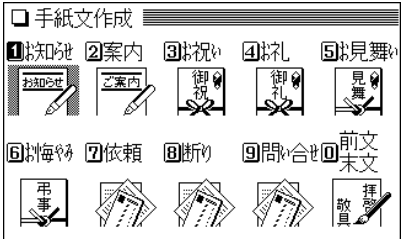
手紙文を作成する

文例を作る

【例題】転居を知らせるはがきの文例を作ってみましょう。

1 **(メニュー)(0)(5)(1) と押して「手紙文作成」を選びます。**

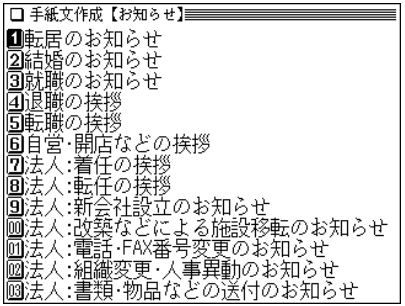
文例の種類選択画面が表示されます。



注）
画面のイラストは文例の種類を表すイメージとして使用しています。

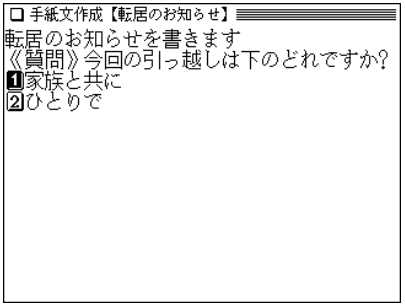
2 **(1) を押して「お知らせ」を選びます。**

タイトルの選択画面が表示されます。



3 **(1) を押して「転居のお知らせ」を選びます。**

質問が表示されます。

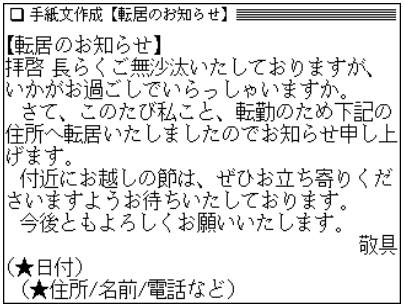


4 **数字キーで答えを選びます。**

5 順番に表示される質問の答えを数字キーで選んでいきます。

ただし、時候の挨拶文を選ぶ場合は、画面下に表示されるメッセージにしたがって、(∨)、(∧) で採用する挨拶文を表示させ、(検索/決定) を押して採用します。

最後の質問と答えの選択が終わると「作成終了しました」と表示した後、作成した文例が表示されます。



- 隠れている内容は (∨)(∧) や (▼)(▲) で画面を送って確認してください。
- 質問を表示しているときや、作成が終了した直後では、(戻る) を押すと1つ前の質問に戻ります。
- 作成終了後、(クリア) を押すと文例の種類選択画面に戻ります。
- 文章中の★マークで示された部分は、手紙を書くとき、ご自身の状況に合った内容に書き換えてください。

作成した手紙文(文例)の保存は

作成した手紙文は「しおり」として、最新のものから100件まで記憶されます。

呼び出すときは、手紙文作成の画面で (しおり) を押し、表示されるリスト(一覧)画面で、見たい文例のタイトルを数字キーで選びます。(☞101ページのしおりの説明)

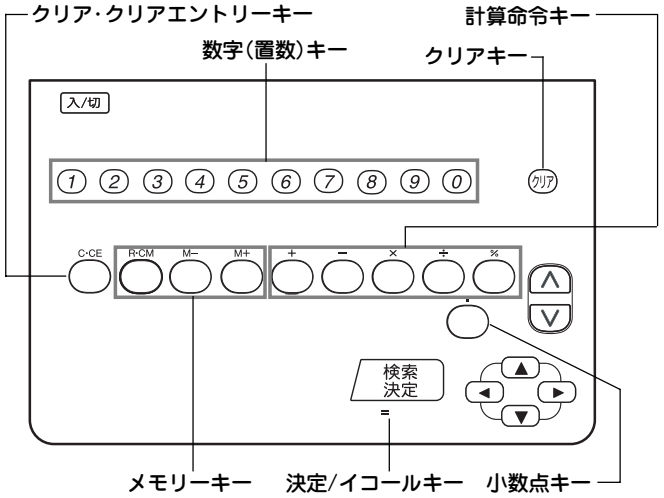
手紙文の作成を中止するときは

- 手紙文作成中に (クリア) を押したときや、他の機能を選択したときは、手紙文の作成中止を確認する画面が表示されます。このとき、(Y) を押すと手紙文の作成が中止されます。(N) を押すと、手紙文作成の画面に戻ります。

便利計算機能を使う

便利計算機能では、普通の計算の他に、通貨や単位の換算、年号や年齢の計算ができます。

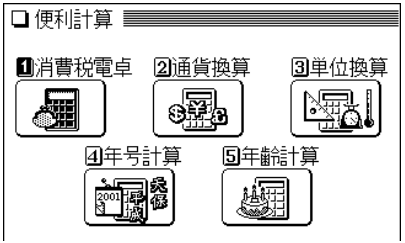
【電卓で主に使用するキー】



消費税電卓で計算をする

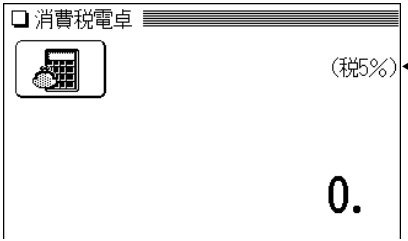
12桁までの加減乗除、税込／税抜計算、メモリー計算などができます。
一般の四則計算などは、この「消費税電卓」で行います。

1 **(メニュー) (0) (5) (2) と押します。**
便利計算の機能選択画面になります。



便利計算の機能選択画面

2 **(1) を押して「消費税電卓」を選びます。**
電卓画面が表示されます。



←設定されている税率
(☞84ページ)

- 便利計算の機能選択画面に戻るときは(戻る)を押します。

計算を始める前に

- 計算を行う前に、 R·CM R·CM クリア と押して、メモリーと表示をクリアしてから始めてください。
- 消費税計算を行うときは税率を確認し、必要なときは設定し直してください(☞84ページ)。
- 負の数が最初にくるときは、減算記号(−)を負数シンボル(マイナス)として計算を始めることができます。
- 入力中に数字を入れまちがえたときは C·CE を押して、もう一度入れ直してください。

計算の途中や結果を示すため、画面に“＝”、“M＋”、“M－”、“＋”、“－”、“×”、“÷”が表示されますが、以降の計算例では、これらの記載を省略しています。
“＝”は ＝ または ％ を押したとき、その他の“M＋”、“＋”などは、それぞれのキーを押したときに表示されます。

	計算例	キー操作	表示(答)
加減乗除	(−24)÷4−2＝	クリア − 24 ÷ 4 − 2 ＝	−8.
定数計算	34 ＋ 57 ＝	34 ＋ 57 ＝ (加数が定数となります)	91.
	45 ＋ 57 ＝	45 ＝	102.
	68 × 25 ＝	68 × 25 ＝ (被乗数が定数となります)	1’700.
	68 × 40 ＝	40 ＝	2’720.
パーセント計算	200の10%は？	200 × 10 ％	20.
	9は36の何%？	9 ÷ 36 ％	25.
割増割引	200の10%増しは？	200 ＋ 10 ％ (または200 × 10 ％ ＋ ＝)	220.
	500の20%引きは？	500 − 20 ％ (または500 × 20 ％ − ＝)	400.
べき乗	$4^6 = (4^3)^2 =$	4 × ＝ ＝ × ＝	4’096.
逆数計算	1 / 8 ＝	8 ÷ ＝	0.125
税込計算	25000円の税込額(5%)	25000 ◀	税込 26’250.
	税額(5%)	◀	税額 1’250.
	税抜額が1000円と500円の合計額	1000 ＋ 500 ＝	1’500.
	税込額(5%)	◀	税込 1’575.
	税額(5%)	◀	税額 75.

	計算例	キー操作	表示(答)
税抜計算	44100円の 税抜額(5%)	44100 (▶)	税抜 42'000.
	税額(5%)	(▶)	税額 2'100.
	税込額が 1050円と525円の 合計額	1050 (+) 525 (=)	1'575.
	税抜額(5%)	(▶)	税抜 1'500.
	税額(5%)	(▶)	税額 75.
メモリー計算	(累計)	計算の前にメモリーを消去します ↳ (R·CM) (R·CM)	※
	25 × 5=	25 (×) 5 (M+)	M 125.
	−) 84 ÷ 3=	84 (÷) 3 (M−)	M 28.
	+) 68 +17=	68 (+) 17 (M+)	M 85.
	(計) =	(R·CM)	M 182.
	(定数記憶)	(R·CM) (R·CM)	
		12 (+) 14 (M+)	M 26.
	135×(12+14)=	135 (×) (R·CM) (=)	M 3'510.
	(12+14)÷5=	(R·CM) (÷) 5 (=)	M 5.2

● (−) キーは (H̄) を押します。

※ メモリーに0以外の数値が入ると、"M"が表示されます。
(M+)、(M−) は (=) の働きもかねています。

こんなときはエラーが出ます

計算結果の整数部が13桁以上になったときや、除数が0の除算をしたときなどは、画面に「E」が表示されて、その後の計算ができなくなります。

(C·CE) を押してエラー状態を解除してください。

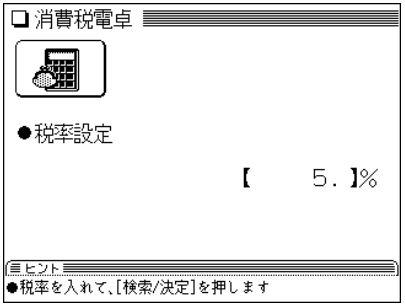
次のような概数が表示されているとき、小数点は兆の位を示します。

例： 4567890123 (×) 4560 (=) E 20.8295789608
(C·CE) 20.8295789608
↑
兆の位

消費税率を変更する

税率の変更があったときに行います。
消費税率はあらかじめ5%に設定されています。

1 **電卓画面で (∧) を押します。**
消費税率を設定する画面が表示されます。



2 **税率を入力します。**
小数点を数えずに、4桁の範囲で設定できます。

3 **(検索/決定) を押します。**
新しい消費税率が設定され、電卓画面に戻ります。

通貨換算をする

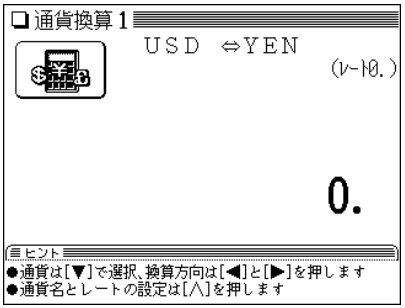
通貨換算機能は、通貨の換算が簡単にできます。

通貨のレートを設定する

「通貨 1 」から「通貨 4 」まで、4種類の通貨レートが設定できます。

【例題】「通貨1」に「1ドル=122.5円」を設定しましょう。

1 **(メニュー) (0) (5) (2) (2) と押します。**
通貨換算の画面が表示されます。



2 **(▼)、(▲) で、レートを設定する画面を選びます。(ここでは手順 1 の画面を選びます。)**

3 **(∧) を押します。**
通貨名とレートを入力する画面が表示されます。

4 **(▼)、(▲) でカーソル(入力欄)を移動させて、通貨名と通貨レートを入力します。**

●通貨名の入力は

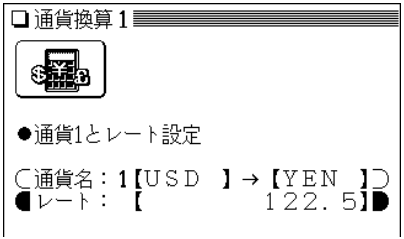
英字の大文字を使って、4文字以内で通貨名を入力します。

左右の入力項目は ▶、◀ でカーソルを移動させて選びます。

- 「通貨換算1」の通貨名の欄には、あらかじめ左側に「USD」(米ドル)、右側に「YEN」(円)が入力されています。
- 左側に基準の通貨名、右側にレートを設定する通貨名を入力します。

●通貨レートの入力は

小数点を数えずに、10桁の範囲で入力できます。



5 **検索/決定 を押します。**

通貨レートが設定されます。

通貨を換算する

あらかじめ設定した通貨レートにしたがって、通貨の換算ができます。

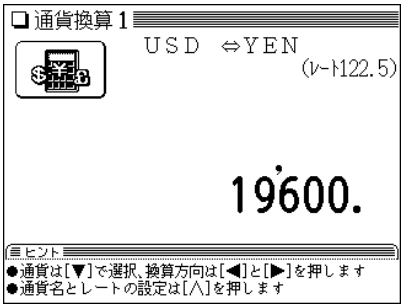
【例題】1ドル=122.5円で通貨レートを設定しているとき、19,600円が何ドルになるか、調べてみましょう。

1 **メニュー 0 5 2 2 と押します。**

通貨換算の画面が表示されます。

2 **▼、▲ で通貨「通貨換算1　USD　⇔YEN　」を選びます。**

3 **「19600」を入力します。**

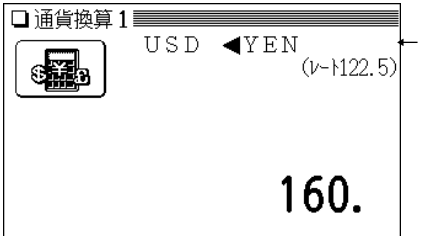


入力は、たとえば「2450×8=」のような計算をして入れることもできます。

4 **◀ で円をドルに換算します。**

19,600円がドルに換算されます。

- ▶ を押すと、表示数値をドルとみなして、円に換算します。



←◀ または▶ で換算した方向を示す

- 別の金額を換算するときは、そのまま数値を入力するか、C·CE で数値を消してから、新たに入力します。
- 別の通貨で換算するときは ▼ 、▲ で選びます。
- 便利計算の機能選択画面に戻るときは 戻る を押します。

単位換算をする

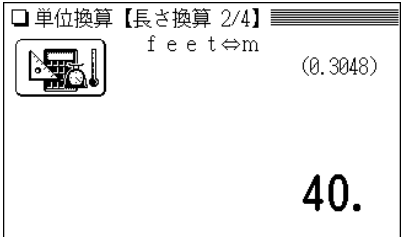
単位換算機能を使うと、長さや重さ、温度の単位を簡単に換算することができます。

【例題】40フィートは何メートルになるか調べましょう。

1 メニュー 0 5 2 3 **と押します。**
単位換算の入力画面が表示されます。

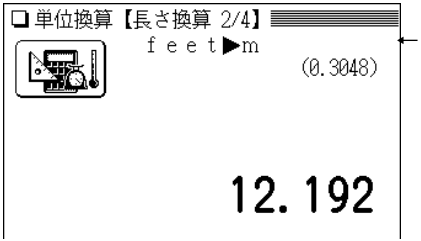
2 ▼、▲ **で「長さ換算 2/4　feet⇔m」を選びます。**

3 **「40」を入力します。**



入力は、たとえば「25+15=」のような計算をして入れることもできます。

4 ▶ **を押します。**
40フィートがメートルに換算されます。
- ◀ を押すと、表示数値をメートルとみなして、フィートに換算します。



- 別の数値を換算するときは、そのまま数値を入力するか、(C·CE) で数値を消してから、新たに入力します。
- 別の単位で換算するときは (▼)、(▲) で選びます。
- 便利計算の機能選択画面に戻るときは (戻る) を押します。

換算できる単位

この製品では、次のような単位の換算ができます。

長さ1　inch（インチ）⇔cm（センチメートル）
長さ2　feet（フィート）⇔ m（メートル）
長さ3　yard（ヤード）⇔ m（メートル）
長さ4　mile（マイル）⇔ km（キロメートル）
重さ1　常用oz（オンス）⇔ g（グラム）
重さ2　常用lb（ポンド）⇔ kg（キログラム）
温度　℉（華氏）⇔ ℃（摂氏）

注： 上記単位の「ポンド」は**常用ポンド**、「オンス」は**常用オンス**です。この場合、1ポンドは16オンスになります。この他に、トロイポンド、トロイオンスなどがあります。くわしい内容はスーパー大辞林でご確認ください。

年号計算をする

年号計算では、西暦と和暦を換算したり、その年の干支などを調べることができます。西暦593年から2087年までの年を調べることができます。

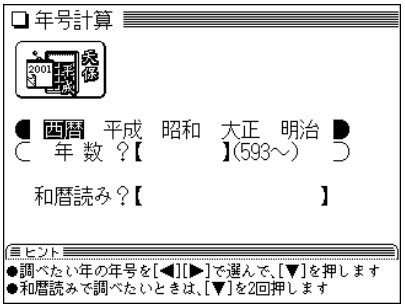
年号の検索には次の2つの方法があります。

西暦または明治以降の和暦から調べる：
　画面の表示から西暦または和暦を選び、年を入力

明治よりも以前の和暦から調べる：
　和暦の読みを入力

【例題1】西暦1989年が和暦の何年になるか調べましょう。

1 **(メニュー) (0) (5) (2) (4) と押します。**
年号計算の入力画面が表示されます。



2 **(▶)、(◀) を押して「西暦」を選び、(▼) を押してカーソルを年数の入力欄へ移します。**

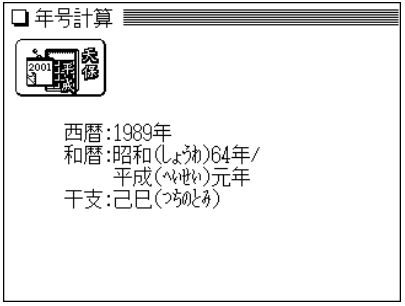
3 「198」と入力します。

該当する年から順番にリスト(一覧)表示されます。

- 数値を入れまちがえたときは、(後退)や(機能)(削除)で数字を削除して入れ直してください。

4 (▼)、(▲)で"➡"マークを目的の「1989年」へ移し(年数を「1989」と入れてもよい)、(検索/決定)を押します。

その年の詳細画面が表示されます。



- 詳細画面で(◀)、(▶)を押すと前後の年が表示されます。
- (戻る)を押すと前の画面に戻ります。
- 別の年を調べるときは(クリア)を押して入力画面にします。

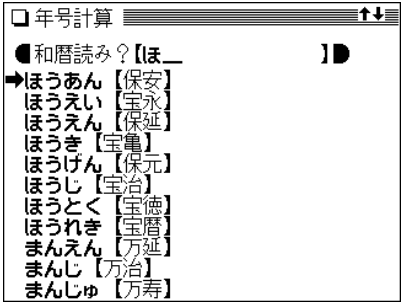
【例題2】 宝永2年が西暦の何年にあたるか、調べましょう。

1 (クリア)を押して、年号計算の入力画面にします。

2 (▼)を2回押して、和暦読みの入力欄へカーソルを移動します。

3 和暦の読み(ここでは「ほ」)を入力します。

「ほ」から始まる和暦が50音順にリスト(一覧)表示されます。

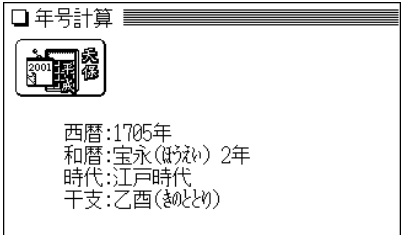


4 (▼)、(▲)で"➡"マークを目的の和暦「宝永」へ移して(読みを「ほうえい」と入れてもよい)、(検索/決定)を押します。

宝永元年から順番にリスト(一覧)表示されます。

5 **(▼)、(▲) で“➡”マークを目的の年「宝永2年」へ移して (検索/決定) を押します。**

その年の詳細画面が表示されます。



- 詳細画面で(◀)、(▶) を押すと前後の年が表示されます。
- (戻る) を押すと前の画面に戻ります。
- 別の和暦を調べるときは (クリア) を押して入力画面にします。
- 「平成」の年表示は、仮に「平成」が西暦2087年まで続くものとして表示します。

年齢計算をする

年齢計算機能を使うと、年齢や誕生年(生まれた年)を計算したり、干支などを調べることができます。

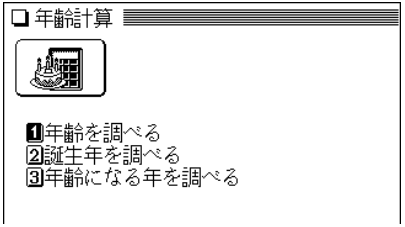
年齢を調べる

誕生年がわかっているとき、何歳になるのかを調べることができます。

【例題】大正15年生まれの人が、2006年で何歳になるか、調べましょう。

1 **(メニュー) (0) (5) (2) (5) と押します。**

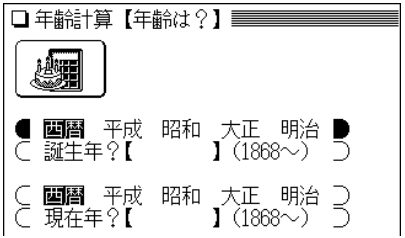
年齢計算の機能選択画面が表示されます。



年齢計算の
機能選択画面

2 **(1) を押して、「年齢を調べる」を選びます。**

誕生年と現在年の入力画面が表示されます。

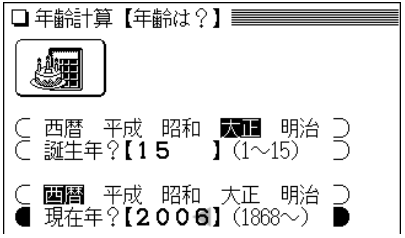


3 ▶、◀ で「大正」を選び、▼ を押して生まれた年「15」を入力します。

4 ▼ を押して現在年の年号欄へカーソルを移します。

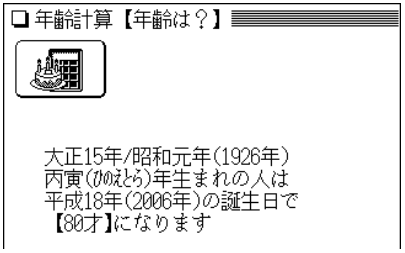
- 和暦で入力するときは ▶、◀ で年号を選びます。

5 ▼ を押し、現在年「2006」を入力します。



- 数値を入れまちがえたときには 後退 や 機能 削除 で数字を削除して入れ直してください。

6 検索/決定 を押します。



- 戻る を押すと前の画面に戻ります。
- 別の条件で年齢を調べるときは クリア を押して入力画面にします。

こんなときはエラーが出ます

- 誕生年、現在年に、西暦にして1868年～2087年以外になる年を入力したとき

このときは、エラーを示すメッセージが一時表示されますので、入力内容を確認して、修正してください。

生まれた年(誕生年)を調べる

年齢が分かっているとき、何年生まれかを調べることができます。

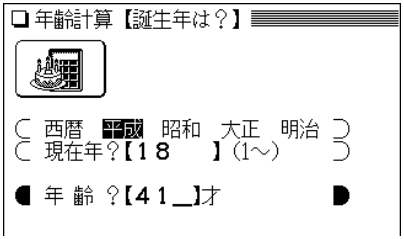
【例題】平成18年で41歳になる人が、何年生まれなのかを調べましょう。

1 (メニュー) (0) (5) (2) (5) **と押します。**
年齢計算の機能選択画面が表示されます。

2 (2) **を押して「誕生年を調べる」を選びます。**
現在年と年齢の入力画面が表示されます。

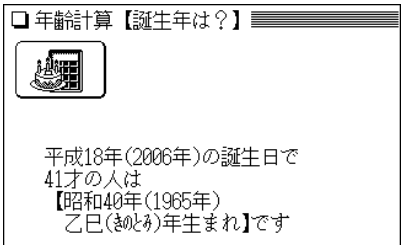
3 (▶)、(◀) **で「平成」を選び、** (▼) **を押して現在年「18」を入力します。**

4 (▼) **を押して年齢の入力欄へカーソルを移し、年齢「41」を入力します。**



- 誕生日後の年齢を入れてください。
- 数値を入れまちがえたときには (後退) や (機能) (削除) で数字を削除して入れ直してください。

5 (検索/決定) **を押します。**



- 手順**4**で誕生日前の年齢を入れたときは、計算結果から1年を引いてください。
- 別の条件で誕生年を調べるときは (クリア) を押して入力画面にします。

こんなときはエラーが出ます

- 現在年に、西暦にして1868年～2087年以外になる年を入力したとき
- 計算の結果、誕生年が西暦1868年より前の年になったとき

このような場合は、エラーを示すメッセージが一時表示されますので、入力内容を確認して修正してください。

ある年齢になる年を調べる

誕生年がわかっているとき、ある年齢になるのが何年なのかを調べることができます。

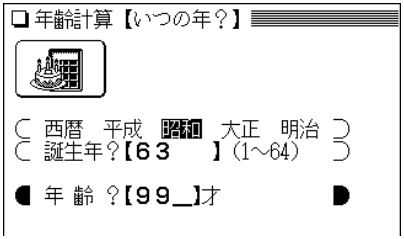
【例題】昭和63年生まれの人が99歳になるのはいつかを調べましょう。

1 **(メニュー) (0) (5) (2) (5)と押します。**
年齢計算の機能選択画面が表示されます。

2 **(3) を押して「年齢になる年を調べる」を選びます。**
誕生年と年齢の入力画面が表示されます。

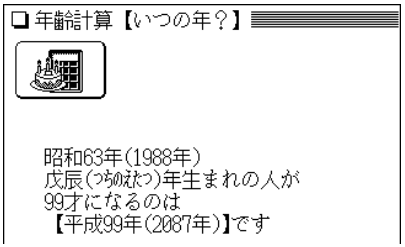
3 **(▶)、(◀) で「昭和」を選び、(▼) を押して誕生年「63」を入力します。**

4 **(▼) を押して、年齢の入力欄へカーソルを移し、年齢「99」を入力します。**



- 数値を入れまちがえたときには (後退) や (機能) (削除) で数字を削除して入れ直してください。

5 **(検索/決定) を押します。**



- 和暦での年号は、仮に「平成」が続くものとして表示しています。
- 別の条件で調べるときは、(クリア) を押して入力画面にします。

こんなときはエラーが出ます

- 誕生年に、西暦にして1868年～2087年以外になる年を入力したとき

このときは、エラーを示すメッセージが一時表示されますので、入力内容を確認して、修正してください。

複数のコンテンツを一括して検索する(一括検索)

この製品は、複数のコンテンツ(辞書など)を対象にして言葉を調べることができます。

「読み」や「スペル」を入れ、対象となる辞書などから見出し語を探します。

文字の入力中は1文字入れるごとに候補を絞り込む**絞り込み検索**で探し、すべての文字を入れても候補が多い場合などには、**完全一致検索**に切り替えて探すことができます。

また、語の一部が分からないような、あいまいな語を調べることもできます。

絞り込み検索：入力した文字を読みやスペルの先頭に持っている見出し語を探し出します。
この製品では、文字を1文字入れるたびに検索を行い、候補を絞り込んでいきます。
長い読みやスペルの見出し語は、すべての文字を入れなくても探し出せる場合が多くあります。

完全一致検索：入力した文字と、見出し語の読みやスペルの文字が、ぴったり一致する見出し語を探し出します。
他の候補が表示されないので、目的の語がはっきりしている場合などに利用します。

「読み」や「スペル」で語を探す

【例題】「いちご」を一括検索してみましょう。

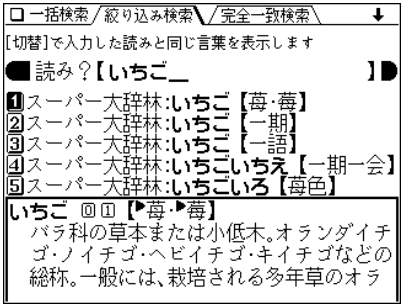
1 **(一括検索) を押します。**

一括検索の入力画面になります。

2 **「いちご」を入力します。**

1文字入れるごとに候補が絞り込まれていきます。

- 英単語を調べる場合は、(▼) でスペル入力欄にカーソルを移し、スペルを入力します。



候補は最大100件まで探し出されます。

- 見出し語の前に、収録されている辞書などを示す名前が表示されます。

3 目的の語が表示されているとき、または ∨ ∧ などで目的の語を表示させて、数字キーで選びます。

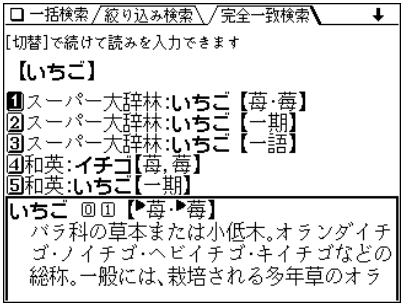
収録されている辞書などの詳細画面になり、意味などが表示されます。

- 戻る を押すと前の画面に戻ります。

●候補が多すぎる場合などには、完全一致検索に切り替えて探します。

4 手順２の画面で 切替\ を押します。

入力した読みと一致する読みの見出し語がリスト表示されます。



- 入力した読みやスペルを変更するときは 切替\ を押して絞り込み検索の画面に戻って行います。

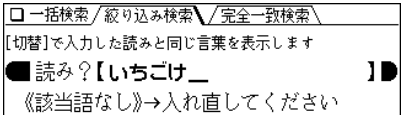
5 目的の語を数字キーで選びます。

収録されている辞書などの詳細画面になり、意味などが表示されます。

- 戻る を押すと前の画面に戻ります。

候補がないときは

手順2で、読みやスペルを入れていったとき、該当する候補がなくなると次のような画面を表示します。



このときは、文字を修正・変更する、または クリア を押してから、新たに入力してください。

切替\ を押して完全一致検索に切り替えたときに、該当する語がない場合は、「見つかりません」と一時表示をして、文字入力中の画面に戻ります。

一括検索について

- 目的の語を選択した後は、通常の調べかたで表示させたときと同じ動作になります。
- 目的の語を選択した後の画面で クリア を押したときは、一括検索の入力画面に戻ります。

“？”や“～”は使える？

一括検索では、読みやスペルの入力に“？”や“～”は使えません。あいまいな語を調べるときは、次項の「あいまいな語を探す」方法で探してください。

一括検索できるコンテンツ

- **“読み”入力時の検索対象コンテンツ**

スーパー大辞林
パーソナルカタカナ語辞典
漢字源※
故事ことわざ＆四字熟語辞典
ジーニアス和英辞典
現代用語の基礎知識
知恵蔵
家庭の医学
サプリメント小事典

- **“スペル”入力時の検索対象コンテンツ**

スーパー大辞林(略語)
パーソナルカタカナ語辞典(略語)
ジーニアス英和辞典
現代用語の基礎知識
知恵蔵

※ 漢字源は、完全一致検索のときにのみ検索対象になります。絞り込み検索では検索されません。

あいまいな語を探す

後ろのほうだけわかっている語や、前後はわかるが途中があいまいな語を探すことができます。

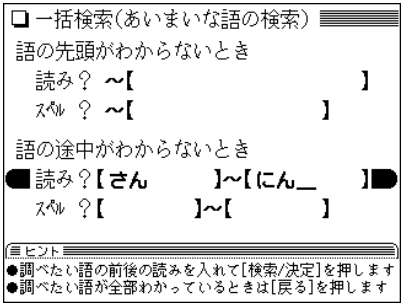
【操作例】「さん～にん」で探してみましょう。

1 (一括検索) **を押します。**
一括検索の入力画面になります。

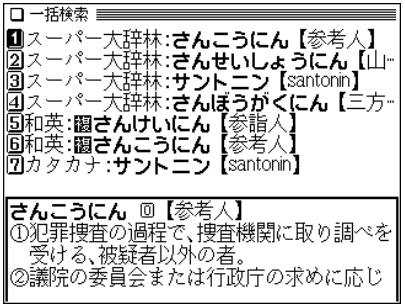
2 (1) **を押します。**
あいまいな語の入力画面になります。

3 (▼)、(▲) **で入力欄を選びます。**
ここでは、読みの前後入力欄を選びます。

4 **左の欄に「さん」を入れ、(▶) で右の欄にカーソルを移して「にん」を入れます。**



5 (検索/決定) **を押して検索します。**



6 **目的の語を数字キーで選択します。**

収録されている辞書などの詳細画面になり、意味などが表示されます。

- 戻る を押すと前の画面に戻ります。

あいまいな語の検索で使用するコンテンツ

- **“読み”入力時の検索対象コンテンツ**

スーパー大辞林	故事ことわざ＆四字熟語辞典
パーソナルカタカナ語辞典	ジーニアス和英辞典

- **“スペル”入力時の検索対象コンテンツ**

スーパー大辞林(略語)	ジーニアス英和辞典
パーソナルカタカナ語辞典(略語)	

W 検索機能を使う

この製品には、各コンテンツ(辞書など)の詳細画面で、画面を切り替えることなく別の語を調べることができるW検索機能があります。
例えば「インターネット」を調べているとき、画面に表示されていない「IP電話」や「イントラネット」などの言葉を一時的に調べて見たいときなどに利用できます。

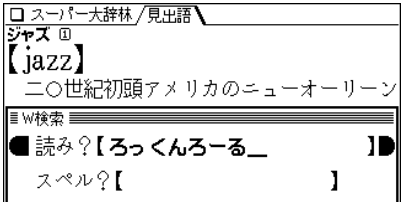
W 検索機能の使いかた

【操作例】スーパー大辞林の「ジャズ」の画面から「ロックンロール」を調べてみましょう。

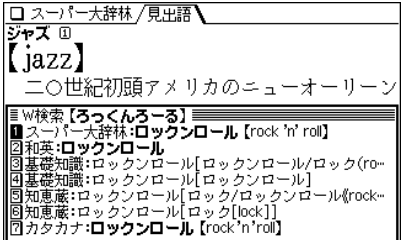
1 **スーパー大辞林で「ジャズ」を引いて詳細画面にします。**

2 **(検索/決定) を押します。**
W検索ウィンドウが表示されます。

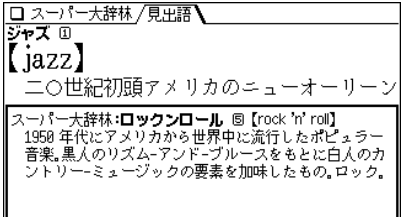
3 **検索する言葉(「ろっくんろーる」)を入れます。**
- スペルを入れるときは (▼) でカーソルをスペル入力欄へ移して入れてください。



4 **(検索/決定) を押します。**
W検索ウィンドウに候補が表示されます。



5 **表示させたい語を数字キー(ここでは (1))で選びます。**
W検索ウィンドウに詳細画面が表示されます。



6 **(検索/決定) を押すと、W検索ウィンドウに表示されているコンテンツ(辞書など)の詳細画面になります。**
- (戻る) を押すと前の画面に戻ります。

Sジャンプ機能を使う

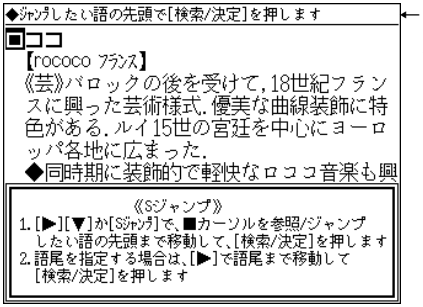
この製品には、各コンテンツ(辞書など)の詳細画面に表示される任意の語の意味や訳語を、搭載されているコンテンツ間を飛び越えて調べることができる**ジャンプ機能**(**Sジャンプ**)があります。
例えば、１つの用語を複数の辞書などで調べたり、例えば、スーパー大辞林から和英辞典へ、和英辞典から英和辞典へ･･･、というように、関連する語を次々にジャンプして調べていくなど、コンテンツ間の垣根を飛び越えて広範囲に検索ができます。

Sジャンプ機能の使いかた

【操作例】カタカナ語辞典でジャンプしてみましょう。

1 **カタカナ語辞典で「ロココ」を引いて詳細画面にします。**

2 **(Sジャンプ) を押します。**
■カーソル(文字の反転表示)が表示されます。

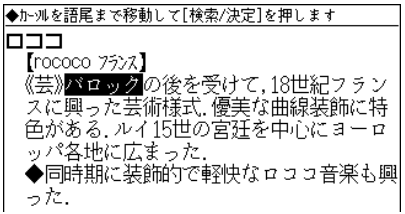


←ジャンプの操作ガイドメッセージ

3 **(▼)(▲)(▶)(◀) で反転表示(カーソル)を移して調べたい語を選びます。**

- 英単語やジャンプマーク(⇒)が示す語は、その語全体が選ばれ反転表示になります。これらは (Sジャンプ) で、順番に選ぶこともできます(☞100ページ)。
- その他の漢字、ひらがな、カタカナの語は、次のように範囲指定をして選択します。

「バロック」を範囲指定する場合
先頭文字「バ」にカーソル“■”を移して (検索/決定) を押し、続いて (▶) で最後尾の文字「ク」までカーソル“■”を移動させます(1文字の指定では、この操作は不要です)。



- 範囲指定について、100ページも参照ください。

● 指定を解除するときは 戻る や クリア を押します。

4 検索/決定 を押します。

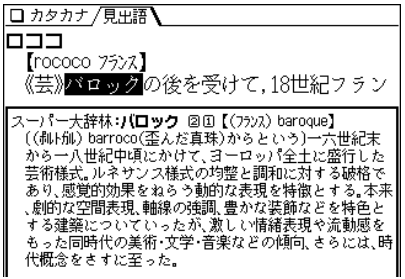
ジャンプウィンドウに候補が表示されます。

ジャンプウィンドウ

- 候補は、選択した語と一致する語、一致する語がないときは選択した語を先頭に含む語が表示されます(英単語は一致する語のみ表示)。なお ➡ が示す語や、1語だけ一致するときは、ウィンドウに詳細画面が表示されます。
- 候補になる語が1語もないときは「見つかりません」と一時表示されます。
- 候補は最大150件まで検索されます。

5 表示させたい語を数字キー(ここでは 1)で選びます。

ジャンプウィンドウに詳細画面が表示されます。

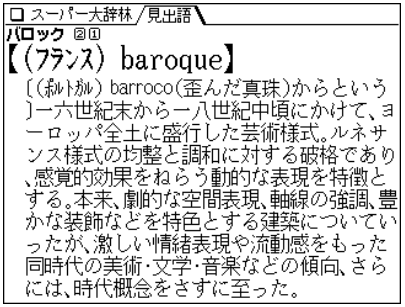


ジャンプウィンドウ

- 戻る を押すと前の画面に戻ります。
- 画面右上に“⬇”や“⬆”シンボルが表示されているときは、∨ ∧ などでウィンドウ内を送ることができます。

6 検索/決定 を押してジャンプします。

選択した語の詳細画面が表示されます。



- 戻る を押すと前の画面に戻ります。

コンテンツを指定してジャンプするには

- 手順4で 検索/決定 の代わりに スーパー大辞林 や 英和、和英、カタカナ、漢字源、家庭の医学、現代用語 を押すとそのコンテンツ(あるいはそのグループのジャンプ対象コンテンツ)のみが検索対象になります。
  また、My辞書 を押すと、My辞書に登録されているジャンプ対象のコンテンツが検索対象になります。

例/解説ウィンドウや図、表にジャンプするには

手順5、6で 〈例〉 や 〈解説〉 などのマークが表示されているときは (例/解説) を押してマークを反転させ (検索/決定) を押すと、それらの内容が表示されます(☞29ページ)。

ジャンプについて

- ジャンプした後は、通常の調べかたで表示させたときと同じ動作になります。
- ジャンプした先の画面で (クリア) を押したときは、ジャンプを始める前に使用していたコンテンツの入力画面などに戻ります。
- ジャンプ先でジャンプをする、というようにジャンプを重ねた場合、(戻る) で最大10回までは戻ることができます。
  10回を超えてジャンプを重ねた場合、11回目の戻りでリスト画面などへ戻ります。

ジャンプマークのジャンプ

- スーパー大辞林などの詳細画面で"➡"マークの後に示される語は同じコンテンツ内でジャンプします。

➡ マークで示す語や英単語の選択

- 画面内に"➡"マークで示す語や、英単語が表示されている場合は、(Sジャンプ) でそれらの語だけを順番に選んでいくことができます。
  (Sジャンプ) を押すたびに、表示されている"■"カーソルより後の、"➡"マークで示す語、および英単語へカーソルが移っていきます。
  表示されている最後の語までカーソルが移った後は、1行ずつ画面を送り、対象の語が出てくれば、その語にカーソルが移ります。
  行き過ぎたときは (▲) や (◀) でカーソルを戻してください。

範囲指定について

- 範囲指定できるのは、漢字、ひらがな、カタカナが連続している場合です。
  英字、数字、記号、マークなどがあると、そこで範囲指定は止まります。
- 範囲指定をしているとき、画面を送ることはできません。
  範囲指定したい語が、すべて画面に表示されていることを確認して から範囲指定の操作をしてください。

ジャンプできるコンテンツ

- **スーパー大辞林**＆逆引きスーパー大辞林/分野別/略語
- **パーソナルカタカナ語辞典**
- **漢字源**
- **故事ことわざ**＆**四字熟語辞典**
- **ジーニアス英和辞典**
- **ジーニアス和英辞典**
- **現代用語の基礎知識**
- **知恵蔵**
- **家庭の医学**
- **サプリメント小事典**
- 手紙文例集
- スピーチ文例集

- 各コンテンツ(辞書など)から**太字**で示すコンテンツへジャンプすることができます。

※一部ジャンプできない場合もあります。

しおり・単語帳を使う

この製品には、前に調べた語を引き出して再度調べることができる**しおり**、くりかえし参照する語をコンテンツ(辞書など)別に登録することができる**単語帳**があります。

しおりの使いかた

一度調べた語は、新しいものから100件まで自動的に記憶されます。しおりは、その語をもう一度調べたいときに引き出して調べることができる機能です。

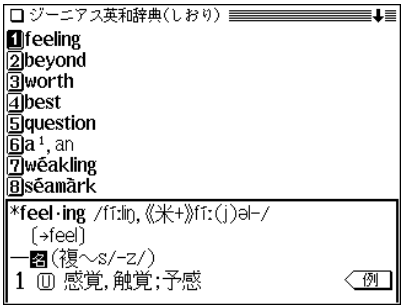
また、手紙文作成で作成した手紙文もしおりとして記憶され、後で引き出して見ることができます。

【操作例】英和辞典でしおりを使ってみましょう。

1 **(メニュー) (0) (1) (1) と押して、英和辞典の画面にします。**

2 **(しおり) を押します。**

しおり表示画面になり、英和辞典で調べた語が、新しいものから順にリスト表示されます。



- 画面の右上に“⬇”や“⬆”シンボルが表示されているときは、(∨) (∧) などで画面を送ることができます。

3 **目的の語を数字キーで選びます。**

選択した語の詳細画面が表示されます。

しおりがないコンテンツ

しおりは、下記を除く各コンテンツで利用できます。

家庭の医学	スピーチ文例集
手紙文例集	(便利計算)

それぞれのコンテンツの最初の画面などで、(しおり) を押すことで調べることができます。なお、しおり表示画面の表示のされかたはコンテンツにより異なる場合があります。

しおりについて

- しおり表示で、語の後ろに“…”と表示されているときは、その語が省略されていることを示します。
- しおりの記憶件数が100件を超えるときは、古いものが消されます。

しおりを削除する方法

しおりは、１件ずつ削除する方法と、コンテンツ別にすべてを削除する方法、あるいは製品内のすべてのしおりを削除する方法があります。

しおりを１件ずつ削除する方法

次の手順で削除します。

1 **しおり表示画面に削除したい語を表示させます。**

2 (▼)、(▲)（**漢字源は** (▶)、(◀)、(▼)、(▲)）**で、削除したい語の番号にカーソル（反転表示）を移します。**

3 (後退)（**または** (機能) (削除)）**を押します。**
削除の確認画面が表示されます。

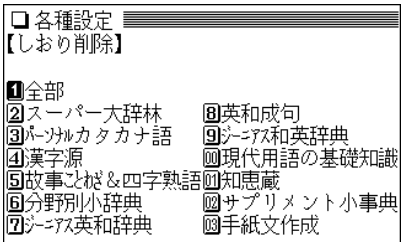
4 (Y) **キーを押します。**
選択した語が削除されます。

しおりをまとめて削除する方法

次の手順で削除します。

1 (メニュー) (0) (6) **と押して、各種設定画面にします。**

2 (6) **を押して「しおり削除」を選びます。**



3 **数字キーで、しおりを削除するコンテンツまたは「全部」を選びます。**
削除の確認画面が表示されます。

4 (Y) **キーを押します。**
選択したコンテンツのしおり、またはすべてのしおりが削除されます。

単語帳の使いかた

くり返し参照する語や覚えたい語を単語帳に登録することができます。その語をもう一度調べたいときに引き出して調べることができる機能です。

- 単語帳は各コンテンツ(辞書など)にあります(☞104ページ)。

単語帳に語を登録する

【操作例】英和辞典の「text」を単語帳に登録しましょう。

1 **英和辞典で「text」の詳細画面にします(☞53ページ)。**

2 **(機能) (登録) と押します。**

単語帳に登録した旨のメッセージを一時表示し、詳細画面の語が単語帳に登録されます。

- 単語帳の詳細画面からは登録できません。

◆単語帳は各コンテンツで最大200件、全体で2,000件まで登録できます。

各コンテンツの画面から登録した語を見る

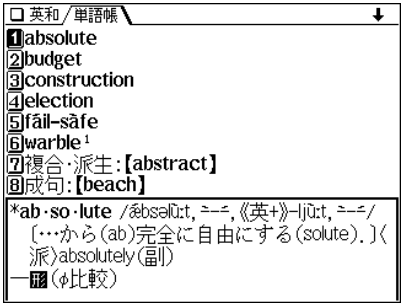
【操作例】英和辞典の単語帳に登録した語を見てみましょう。

1 **英和辞典の入力／選択画面にします。**

(見たい辞書などの画面にします。)

2 **(単語帳) を押します。**

英和辞典の単語帳が表示されます。



- 単語帳はコンテンツ(辞書など)のリスト表示や1件表示画面で (単語帳) を押しても表示されます。
- データは各コンテンツと同様の順番で並びますが、成句などは見出し語よりも後に並びます。

3 **目的の語を数字キーで選びます。**

選んだ語の詳細画面が表示されます。

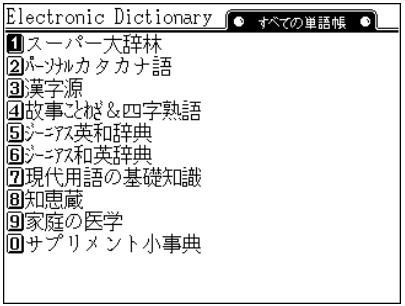
単語帳について

- 単語帳表示で、語の後ろに“…”と表示されているときは、その語が省略されていることを示します。

コンテンツ一覧から登録した語を見る

登録した単語帳のデータをコンテンツの一覧から見ることができます。

1 **(メニュー) (0) (5) と押し、(4) を押して「すべての単語帳を見る」を選びます。**((メニュー) (単語帳) と押してもよい)
単語帳があるコンテンツの一覧が表示されます。



2 **目的のコンテンツを数字キーで選びます。**
選んだコンテンツの単語帳が表示されます。

3 **目的の語を数字キーで選びます。**
選んだ語の詳細画面が表示されます。

注：別売のコンテンツカード内のコンテンツは、このコンテンツ一覧には表示されませんので、前ページの方法で単語帳を見てください。

単語帳があるコンテンツと登録できる語

- スーパー大辞林　（見出し語、成句）
- パーソナルカタカナ語辞典　（見出し語）
- 漢字源　（見出し語(漢字)）
- 故事ことわざ＆四字熟語辞典(見出し語)
- ジーニアス英和辞典（見出し語、複合・派生語、成句、用例、解説）
- ジーニアス和英辞典（見出し語、用例、解説）
- 現代用語の基礎知識（キーワード）
- 知恵蔵　（キーワード）
- 家庭の医学　（見出し語）
- サプリメント小事典（見出し語）

単語帳を削除(登録を解除)する方法

単語帳は、1件ずつ削除する方法と、コンテンツ別にすべて、あるいは製品内のすべての単語帳をまとめて削除する方法があります。単語帳を削除しても、元の辞書などのデータは削除されません。

単語帳を1件ずつ削除する方法

次の手順で削除します。

1 **単語帳表示画面に削除したい語を表示させます。**

2 **(▼)、(▲)(漢字源は(▶)、(◀)、(▼)、(▲))で、削除したい語の番号にカーソル(反転表示)を移します。**

3 **(後退)(または(機能)(削除))を押します。**
削除の確認画面が表示されます。

4 **(Y)キーを押します。**
選択した語が削除されます。

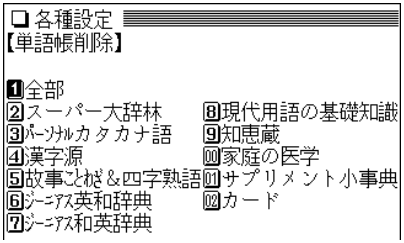
- 単語帳の詳細画面で、上記3以降の操作を行っても削除することができます。

単語帳をまとめて削除する方法

次の手順で削除します。

1 **(メニュー)(0)(6)と押して、各種設定画面にします。**

2 **(7)を押して、「単語帳削除」を選びます。**



3 **数字キーで、単語帳を削除するコンテンツまたは「全部」を選びます。**
削除の確認画面が表示されます。

4 **(Y)キーを押します。**
選択したコンテンツの単語帳またはすべての単語帳が削除されます。

コンテンツカードの単語帳をすべて削除するときは

別売のコンテンツカードで提供される辞書などに単語帳がある場合に、それらの単語帳をすべて削除するときは、手順3で「カード」を選んで削除してください。
この場合、カード内の辞書などの単語帳がすべて削除されます。

注: カード内の辞書などの単語帳データは、カードではなく、本体に記憶されます。

よく使う辞書などを My 辞書に登録する(My 辞書設定)

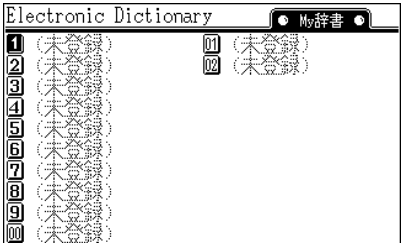
よく使うコンテンツ(辞書など)をMy辞書に登録しておけば、My辞書 キー(またはメインメニューの「My辞書」)から登録したコンテンツのみを表示させ、選ぶことができます。

My 辞書の設定と使いかた

辞書などをMy辞書に登録する

1 メニュー 0 7 **と押します。(** My辞書 **を押してもよい)**

My辞書の選択画面が表示されます。

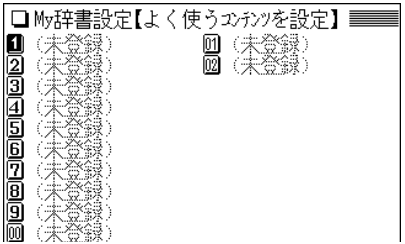


My辞書の選択画面

最初はすべて(未登録)です。

2 S **を押します。**

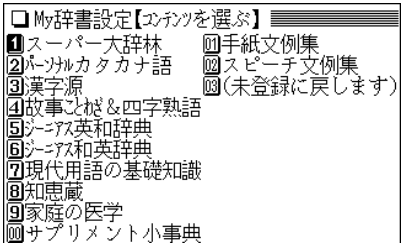
My辞書設定画面が表示されます。



My辞書設定画面

3 **辞書などを登録したい番号を数字キーで選びます。(番号** 1 **に登録するときは** 1 **を押します。)**

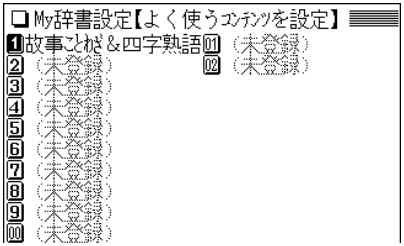
辞書などの選択画面が表示されます。



辞書等選択画面

4 **登録したい辞書などを数字キーで選びます(例えば、「故事ことわざ & 四字熟語」を登録するときは** 4 **を押します)。**

辞書などが登録され、My辞書設定画面に戻ります。



- 続けて登録する場合は、手順**3**、**4**をくり返します。
- 終了する場合は、(My辞書) や (戻る)、(メニュー) などを押します。

◆ 各種設定画面から手順**2**のMy辞書設定画面を表示させることもできます。

(メニュー) (0) (6) と押して各種設定画面を表示させ、(8) を押して「My辞書設定」を選ぶと手順**2**のMy辞書設定画面が表示され、コンテンツの登録などを行うことができます。

すでに登録している番号に別の辞書などを登録したいときは

登録したい番号に別の辞書などを登録すれば、元の登録は解除され、後の辞書などが登録されます。

辞書などの登録を解除する

My辞書に設定した辞書などの登録を解除する場合は、次の手順で行います。

1 **先の登録手順の3で、解除したい辞書などを数字キーで選びます。**
辞書などの選択画面が表示されます。

2 **数字キーで「(未登録に戻します)」を選びます。**
選択した番号の辞書などの登録が解除され、My辞書設定画面に戻ります。

My辞書を使う

(My辞書) を押す、または (メニュー) (0) (7) と押すと表示されるMy辞書の選択画面で、使いたい辞書などを数字キーで選べば、選んだ辞書などの画面になります。

カードの使いかた

この電子辞書には、カードスロットが１基、設けられています。
カードスロットには、別売のコンテンツカードを取り付けることができ(本書では、 **カード** と記載します)、辞書などのコンテンツを追加することができます。

カードの取り付けかた／取り外しかた

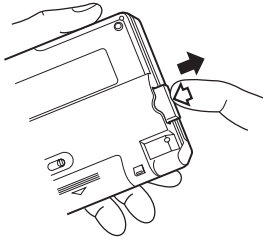
カードの取り付け、取り外しは次の手順で行ってください。
ご注意：

- カードの取り付け、取り外しは、必ず電子辞書の**電源を切り**、画面が消えていることを確認してから行ってください。電源を入れたまま行うと、カードに記録されているデータが消えることがあります。
- たて続けにカードの取り付け／取り外し操作を行わないでください。データが消えたり、故障したりすることがあります。

カードを取り付ける

1 **電子辞書の電源を切ります。**

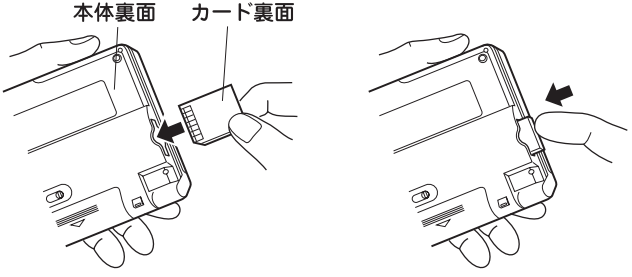
2 **保護カードが取り付けられているときは、保護カードの端を指で押し込み、ゆっくり離します。**
ロックが外れ、保護カードが少し出てきます。



注) カードの取り付け、取り外し時に、爪でカードを弾くように指を離すと、**カードが飛び出すことがあります**ので、ゆっくり押し、ゆっくり離してください。

3 **保護カードを抜き取ります。**
- 保護カードは保存しておいてください。

4 **図のように、電子辞書の裏面とカードの裏面が同じ方向になるようにして、奥まで確実に挿入します。**
ご注意：裏表をまちがえないでください。まちがえると、故障したりカードが取り出せなくなったりします。



5 **電子辞書の電源を入れます。**

「カードのデータを読み込んでいます　しばらくお待ちください」と表示した後、メインメニュー画面などになります。

6 **(カード) を押します。**

装着しているカードのメニュー画面などが表示されます（カードにより表示される内容は異なります）。
それぞれの説明書等を参照してご使用ください。

別売の電子辞書専用コンテンツカードの取扱説明書に、「カード内へは、1回だけジャンプすることができます」との説明をしている場合がありますが、それらの**カードを本電子辞書に装着したときは、本体と同様のジャンプ機能をご使用いただけます。**

カードの使用に関するメッセージが表示された場合は

1. ☑カードが入っていません

(カード) を押したときにこのメッセージが表示された場合はカードが装着されていません。カードを正しく装着してください。(☞108ページ)

2. ☑このカードは使用できません

この電子辞書で扱えないカード、データが壊れているなどの理由で、この電子辞書で使用することができません。使用できるカードを装着してください。

電源が切れたり、カードが使えないときは

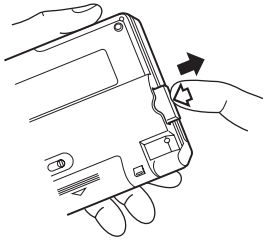
カードを取り付けて電源を入れると、**すぐに電源が切れたり**、正しいコンテンツカードを取り付けていても**「カードが入っていません」と表示される**場合は、電子辞書の電池が消耗している場合があります。136ページを参照して電池を交換してみてください。

カードを取り外す

1 **電子辞書の電源を切ります。**

2 **カードの端を指で押し込み、ゆっくり離します。**

ロックが外れ、カードが少し出てきます。



注) 爪でカードを弾くように指を離すと、**カードが飛び出すことがあります**ので、ゆっくり押し、ゆっくり離してください。

3 **カードを抜き取り、保護カードを取り付けてください。**

内蔵コンテンツの
データについて

スーパー大辞林（凡例）.....111
ジーニアス英和辞典 第3版 117
ジーニアス和英辞典 第2版 124
漢字源（JIS版）.....127
学研　パーソナルカタカナ語辞典 130
学研　故事ことわざ辞典.....131
学研　四字熟語辞典 133
参考 134

スーパー大辞林（凡例）

1. 見出し

1 見出しは現代仮名遣いによる。

2 和語・漢語は平仮名、外来語は片仮名で表示。

3 見出しの中の「・」は活用する語の語幹と語尾との区切りを示す。
「○」は、○以下が語幹語尾の区別のできない活用語であることを示す。

2. 歴史的仮名遣い

歴史的仮名遣いが見出しと異なる場合は、見出しの次に、異なる部分をひらがなで示した。見出しと一致する部分は ― の記号で省略した。

3. アクセント

現代語の見出しには共通語としてのアクセントを示した。
→「この辞書のアクセント表示」参照

4. 表記形

1 【　】の中に標準的な書き表し方を示した。
【　】の中の漢字が「常用漢字表」にないものには「▸」、その漢字が「常用漢字表」にはあるが、見出しに相当する音訓が示されていないものには「▹」を付した。「常用漢字表」の「付表」の語は《　》で囲んで示した。

2 送り仮名は、内閣告示「送り仮名の付け方」の通則に基づいて示した。

3 外来語については【　】の中に綴りを示した。ギリシャ語・梵語等はローマ字綴りに直した。

5. 品詞・活用

1 見出し語の品詞・活用の種類を（　）の中に略語で示した。但し、名詞には品詞表示を省略した。
→「略語・記号一覧」参照

2 動詞には活用の行を示した。

3 主な助動詞には活用を示した。

4 スルは、サ変動詞としての用法があることを示す。

6. 文語形

活用語で口語形と文語形の異なるものは、口語形見出しのあとに **文** として活用の種類と文語形を示した。

7. 解説

1 現代語として用いられる意味・用法を先に、古語としての意味・用法をあとに記述した。

2 専門用語については《　》の中に適宜その分野を示した。
→「略語・記号一覧」参照

3 解説をすべて他の見出しで行なっている場合は ➡解説: で示し、参照項目はその見出しを ➡ で示した。

8. 用例

1 用例は語釈のあとに「　」で囲んで示した。
2 用例中の見出し語に相当する部分は―で略した。
　活用語は、語幹の部分を ―・で略した。語幹語尾の区分のできない語は略してない。
3 出典名・作者名は、適宜略称を用いて示した。

略語・記号一覧

○品詞欄

(名)	名詞
(代)	代名詞
(動五)	動詞五段活用
(動五[四])	動詞口語五段活用・文語四段活用
(動四)	動詞四段活用
(動上一)	動詞上一段活用
(動上二)	動詞上二段活用
(動下一)	動詞下一段活用
(動下二)	動詞下二段活用
(動カ変)	動詞カ行変格活用
(動サ変)	動詞サ行変格活用
(動ナ変)	動詞ナ行変格活用
(動ラ変)	動詞ラ行変格活用
(動特活)	動詞特別活用
(形)	形容詞
(形ク)	形容詞ク活用
(形シク)	形容詞シク活用
(形動)	形容動詞
(形動ナリ)	形容動詞ナリ活用
(形動タリ)	形容動詞タリ活用
(ト｜タル)	「～と」(副)「～たる」(連体詞)の形で用いられるもの
(連体)	連体詞
(副)	副詞
(接続)	接続詞
(感)	感動詞
(助動)	助動詞
(格助)	格助詞
(接助)	接続助詞
(副助)	副助詞
(係助)	係助詞
(終助)	終助詞
(間投助)	間投助詞
(並立助)	並立助詞
(準体助)	準体助詞
(接頭)	接頭語
(接尾)	接尾語
(連語)	連語
(枕詞)	枕詞
スル	サ変動詞の用法

○専門用語

《哲》	哲学
《論》	論理学
《倫》	倫理学
《仏》	仏教
《言》	言語学
《心》	心理学
《法》	法律
《経》	経済
《教》	教育
《医》	医学
《生》または《生物》	生物学
《生理》	生理学
《数》	数学
《物》	物理学
《化》	化学
《天》	天文学
《地》	地学
《気》	気象学
《電》	電気工学
《機》	機械工学
《建》	建築
《音》	西洋音楽
《美》	美学・美術

○記号

⓪①②③…	アクセント
《　》	主に使用する漢字
文	文語形
季	季語
[可能]	可能動詞
[派生]	派生語
[慣]	慣用句
➡対義語:	対義語
➡	参照項目
➡解説:	解説

アクセント表示

(1) 見出し語のうち、現代語および現代でも使用されることのある語にアクセントを示した。ただし、方言、古語、人名・地名・作品名などのいわゆる固有名詞、仏教その他特殊な専門用語、および付属語には原則として示さなかった。また、二語以上の要素から成る語で一語化の度合が薄く、それぞれの構成要素のアクセントから類推できると思われる語にも示さなかったものが多い。

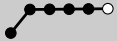
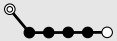
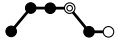
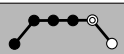
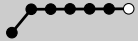
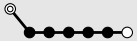
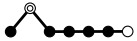
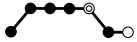
(2) 本辞典で示したアクセントは、現在テレビ・ラジオなどで用いられている全国共通語のアクセントである。

(3) アクセントは単語ごとに、高く発音される部分から低く発音される部分へ移る境目の音が何番目の音であるかを[1][2][3]…によって示した。低くならない語は[0]とした。動詞・形容詞など活用する語は、見出し語としての終止形のアクセントのみを示した。また「十人十色」(ジューニン・トイロ)(傍線の部分を高く発音する)などのように、一つの見出し語に二つのアクセントの単位を含むものは[1]－[1]のように示した。
なお、例えば「うらとりひき」では[3][4]と示しているが、これは、[3]にアクセントがある場合も、[4]にアクセントがある場合もある、ということを示している。

○この辞書のアクセント表示

- 日本語のアクセントは、単語を発音するときに、その単語の中の個々の「拍」を高く発音するか低く発音するかによって決まる。「拍」というのは日本語の音の長さの単位で、「シャ・チュ・キョ」などの拗音はカナ 2 字で 1 拍である。現在、東京の言葉を基盤として日本全国で共通に使われている「全国共通語」では、アクセントの種類は、語の拍数によって決まっている。
- アクセントの種類は大きく「平板式」と「起伏式」とに分けられる。
- 共通語ではすべての単語において、1 拍目と 2 拍目との間に音の高低の変化がある。
- 平板式は2拍目で高くなったあと、高低の変化がなく、アクセントは一種類だけである。
- 起伏式は、音が低くなったあとに続く部分には音の高低の変化がない。起伏式をさらに細かく分けるときは、1 拍目だけ高く、あとは低いものを「頭高型」といい、2拍語で2拍目が高くその語に続いて発音される助詞などは低い場合など、単語の最後の拍が高くてそのあとで音が低くなるものを「尾高型」、その他の起伏式のアクセントを「中高型」という。
- 動詞・形容詞など「活用のある語」は、活用形によってアクセントがかわる。

図　日本語のアクセントの型

	平板式	起伏式					
		頭高型	中高型・尾高型（■）				
	⓪	①	②	③	④	⑤	⑥
一拍語	 ナ 名	 キ 木					
二拍語	 ミズ 水	 アキ 秋	 ハナ 花				
三拍語	 カイシャ 会社	 デンキ 電気	 オカシ お菓子	 オトコ 男			
四拍語	 ダイガク 大学	 ブンガク 文学	 ユキグニ 雪国	 サイジキ 歳時記	 オトオト 弟		
五拍語	 チュウゴクゴ 中国語	 シャアベット シャーベット	 フキュウリツ 普及率	 ヤマノボリ 山登り	 コガタバス 小型バス	 モモノハナ 桃の花	
六拍語	 ケンブツニン 見物人	 ケンモホロロ けんもほろろ	 オマワリサン お巡りさん	 キンコンシキ 金婚式	 コクゴジテン 国語辞典	 タンサンガス 炭酸ガス	 ジュウイチガツ 十一月

⓪ 平板式：二拍目で高くなってから高低の変化がない
① 起伏式・頭高型：一拍目だけ高く、あとは低い
② 起伏式・中高(尾高)型：二拍目だけ高く、あとは低い
③ 起伏式・中高(尾高)型：二～三拍目が高く、あとは低い
④ 起伏式・中高(尾高)型：二～四拍目が高く、あとは低い
⑤ 起伏式・中高(尾高)型：二～五拍目が高く、あとは低い
⑥ 起伏式・中高(尾高)型：二～六拍目が高く、あとは低い

【文節・活用形のアクセント例】

- 本辞典では、現代語のほとんどの項目にアクセントを示してある。しかし、実際に発音されるときは、助詞・助動詞や接辞を伴ったり、活用形であったりすることが多い。ここには文節の形や活用形の場合のアクセントのおもな例を掲げた。傍線は高く発音する部分であり、¯のところで下がることを示す。

平板式名詞「みず〔水〕」
ミズサエ　水さえ
ミズシカ　水しか
ミズスラ　水すら
ミズダ　水だ
ミズダソーダ　水だそうだ
ミズダロー　水だろう
ミズデショー　水でしょう
ミズデス　水です
ミズデワ　水では
ミズナド　水など
ミズニワ　水には
ミズノ　水の
ミズバカリ　水ばかり
ミズマデ　水まで
ミズヨリ　水より

起伏式名詞「よる〔夜〕」
ヨルサエ　夜さえ
ヨルシカ　夜しか
ヨルスラ　夜すら
ヨルダ　夜だ
ヨルダソーダ　夜だそうだ
ヨルダロー　夜だろう
ヨルデショー　夜でしょう
ヨルデス　夜です
ヨルデワ　夜では
ヨルナド　夜など
ヨルニワ　夜には
ヨルノ　夜の
ヨルバカリ　夜ばかり
ヨルマデ　夜まで
ヨルヨリ　夜より

平板式動詞「くらべる〔比べる〕」
クラベ（クラベ）　比べ(連用形)
クラベサセル　比べさせる
クラベズライ　比べづらい
クラベタ　比べた
クラベタイ　比べたい
クラベタリ　比べたり
クラベテ　比べて
クラベナイ　比べない
クラベナガラ　比べながら
クラベニクイ　比べにくい
クラベマス　比べます
クラベヨ　比べよ
クラベヨー　比べよう
クラベラレル　比べられる
クラベル　比べる(終止形・連体形)
クラベルカラ　比べるから
クラベルケレド　比べるけれど
クラベルソーダ　比べるそうだ
クラベルダロー　比べるだろう
クラベルデショー　比べるでしょう
クラベルナ　比べるな(禁止)
クラベルノデ　比べるので
クラベルホド　比べるほど
クラベルヨーダ　比べるようだ
クラベルラシイ　比べるらしい
クラベレバ　比べれば
クラベロ　比べろ
クラベワ　比べは(しない)

起伏式動詞「しらべる〔調べる〕」
シラベ　調べ(連用形)
シラベサセル　調べさせる
シラベズライ　調べづらい
シラベタ　調べた
シラベタイ　調べたい
シラベタリ　調べたり
シラベテ　調べて
シラベナイ　調べない
シラベナガラ　調べながら
シラベニクイ　調べにくい
シラベマス　調べます
シラベヨ（シラベヨ）　調べよ
シラベヨー　調べよう
シラベラレル　調べられる
シラベル　調べる(終止形・連体形)
シラベルカラ　調べるから
シラベルケレド　調べるけれど
シラベルソーダ　調べるそうだ
シラベルダロー　調べるだろう
シラベルデショー　調べるでしょう
シラベルナ　調べるな(禁止)
シラベルノデ　調べるので
シラベルホド　調べるほど
シラベルヨーダ　調べるようだ
シラベルラシイ　調べるらしい
シラベレバ　調べれば
シラベロ　調べろ
シラベワ　調べは(しない)

平板式形容詞「つめたい〔冷たい〕」
ツメタイ　冷たい(終止形・連体形)
ツメタイカラ　冷たいから
ツメタイケレド　冷たいけれど
ツメタイシ　冷たいし
ツメタイソーダ　冷たいそうだ
ツメタイダロー　冷たいだろう
ツメタイデショー　冷たいでしょう
ツメタイデス　冷たいです

ツメタイト　冷たいと
ツメタイナ　冷たいな
ツメタイノ　冷たいの
ツメタイノデ　冷たいので
ツメタイバカリ　冷たいばかり
ツメタイホド　冷たいほど
ツメタイヤラ　冷たいやら
ツメタイヨーダ　冷たいようだ
ツメタイラシイ　冷たいらしい
ツメタカッタ　冷たかった
ツメタガル　冷たがる
ツメタカロー　冷たかろう
ツメタク　冷たく(連用形)
ツメタクテ　冷たくて
ツメタクナイ　冷たくない
ツメタクワ　冷たくは
ツメタゲ　冷たげ
ツメタケレバ　冷たければ
ツメタサ　冷たさ
ツメタソーダ　冷たそうだ

起伏式形容詞「うれしい〔嬉しい〕」
ウレシイ　嬉しい(終止形・連体形)
ウレシーカラ　嬉しいから
ウレシーケレド　嬉しいけれど
ウレシーシ　嬉しいし
ウレシーソーダ　嬉しいそうだ
ウレシーダロー　嬉しいだろう
ウレシーデショー　嬉しいでしょう
ウレシーデス　嬉しいです
ウレシート　嬉しいと
ウレシーナ　嬉しいな
ウレシーノ　嬉しいの
ウレシーノデ　嬉しいので
ウレシーバカリ　嬉しいばかり
ウレシーホド　嬉しいほど
ウレシーヤラ　嬉しいやら
ウレシーヨーダ　嬉しいようだ
ウレシーラシイ　嬉しいらしい
ウレシカッタ　嬉しかった
ウレシガル　嬉しがる
ウレシカロー　嬉しかろう
ウレシク　嬉しく(連用形)
ウレシクテ　嬉しくて
ウレシクナイ　嬉しくない
ウレシクワ　嬉しくは
ウレシゲ　嬉しげ
ウレシケレバ　嬉しければ
ウレシサ　嬉しさ
ウレシソーダ　嬉しそうだ

ジーニアス英和辞典 第3版

1. 見出し語

A. 見出し語の並べ方

① アルファベット順に並べてある。

② 同じつづりで語源の異なる語は別見出しとし，右肩に番号をつけた。

bill[1]　bill[2]　Bill

B. 重要語の表示(重要度に応じて次のような記号をつけてランクを示した。)

⁑	Aランク	中学学習語	(約1100語)
⁎	Bランク	高校学習語	(約3400語)
†	Cランク	大学生・社会人に必要な語	(約5100語)
無印	Dランク	その他の語	(約69400語)

C. いろいろなつづりがある場合

① 米国式と英国式のつづりがあるときは，米国式を優先し，英国式つづりは参照見出しとした。

⁑col･or,《英》ー･our ... 名

②( ) は省略可能の部分，ーは最初のつづりとの共通部分を示す。

③(ー) はハイフンつきまたはハイフンなしの1語となることを示す。

D. 分節

① 音節の切れ目は，・(小さい中点)で表示した。

② 発音によって切り方が違うときは，最初に掲げた発音による切り方を示した。1語化した複合語(非分離複合語)では，構成要素の間だけを・で表示し，他の分節の表示は省略した。

E. 分離複合語(2語見出し)

2語以上からなる見出し語(以下「分離複合語」という)は，最初の語の複合語として，アルファベット順に掲げた。

ただし，Newのつく地名はnewの末尾でなく独立の見出し語とした。

F. 派生語の扱い

～は見出し語まるごとの代用である。

2. 発音

① 発音記号は/　/に入れて示した。省略可能な音は(　)に入れて示した(省略可能なəはə)。

第1強勢(ストレス)は ˊ，第2強勢は ˋ をつけた。複数の発音が併記してある場合は，最初に示したものが最も一般的な発音である。

② 発音の一部を省略するときは，省略部分をハイフン(ー)で示した。

③ 品詞によって発音が違うときは，見出し語の直後に一括して掲げた(重要語についてはそれぞれの品詞のところにも示した)。

動＋は「動詞の場合はこの発音もある」という意。

④ 米国式と英国式の発音が異なるときは，米音・英音の順で示し，間に｜を入れた。

《米＋》は「米国ではこの発音もある」の意。

《英＋》は「英国ではこの発音もある」の意。

●次の音については米音と英音が異なっていて、次のように対応している。

/ɑ/ → 米 /ɑ/ 英 /ɔ/ （英音を特に示すときは/ɔ/を用いた）
/ɔ(ː)/ → 米 /ɔː/ 英 /ɔ/
/(j)uː/ → 米 /uː/ 英 /juː/
/ər/ → 米 /ɚ/ 英 /ə/
/əːr/ → 米 /ɚː/ 英 /əː/
/əːr\ʌr/ → 米 /ɚː/ 英 /ʌr/
/ou/ → 米 /ou/ 英 /əu/ （英音を特に示すときは/əu/を用いた）
/ɑːr/ → 米 /ɑɚ/ 英 /ɑː/
/ɔːr/ → 米 /ɔɚ/ 英 /ɔː/
/iər/ → 米 /iɚ/ 英 /iə/
/eər/ → 米 /eɚ/ 英 /eə/
/uər/ → 米 /uɚ/ 英 /uə/
/−iər−/ → 米 /−ir−/ 英 /−iər−/
/−eər−/ → 米 /−er−/ 英 /−eər−/
/−uər−/ → 米 /−ur−/ 英 /−uər−/
/hw−/ → /w−,《米+》hw−/

⑤ 主として日本人の発音に多い誤りを防ぐ配慮から，次のような語の終わりにくる音節主音的子音 /l/ /m/ /n/ の前では通例母音を表示しない。

（1） /pl/ **principal** /prínsəpl/ /kl/ **local** /lóukl/
/sl/ **Russell** /rʌ́sl/ /bl/ **global** /glóubl/
/rl/ **choral** /kɔ́ːrəl/ /fl/ **beautiful** /bjúːtəfl/
（ただし，「…1杯分」の -ful は/-fùl/）
/zl/ **drizzle** /drízl/ /tl/ **metal** /métl/
/nl/ **national** /nǽʃənl/ /ml/ **normal** /nɔ́ː(r)ml/
その他 /dl/ /gl/ /vl/ /ʃl/ など。
副詞形では **normally** /nɔ́ː(r)məli/ のようになる。

（2） /zm/ **prism** /prizm/ /ðm/ **rhythm** /ríðm/
（3） /tn/ **cotton** /kátn/ /pn/ **happen** /hǽpn/
/dn/ **harden** /háː(r)dn/ /zn/ **reason** /ríːzn/
/sn/ **lesson** /lésn/ その他 /fn/ /vn/ /kn/ など。

⑥ **接頭** **接尾** **連結形** の発音は代表的な発音だけを示した。

⑦ 発音がわかりにくい語や日本人がよく誤って発音する語には《発音注意》《アクセント注意》（これは「強勢の位置に注意」の意）と注記した。発音との関係などでつづりを誤りやすい語には《つづり注意》と注記した。

⑧ 日本人の立場から見て発音が似ていてまぎらわしい語を「類音」として掲げた。
fork /fɔ́ː(r)k/（類音 folk）

3．本義（中核的意味）・原義（語源的意味）・由来

① その語の語義全体の基本となる「本義（中核的意味）」，もしくは「原義（語源的意味）」を〔 〕に入れて示した。時には必要により語義の派生的・発展的意味をも示した。

② 外来語（完全に英語化しているものも含む）は，その由来する言語名を〔フランス〕〔スペイン〕などとして示した。

③ 〔聖〕は聖書，〔Shak.〕はシェイクスピアの作品に由来する句・用法であることを示す。

4．品詞

① 品詞は次のように示した。

名 名詞 **代** 代名詞 **動** 動詞 **自** 自動詞
他 他動詞 **助** 助動詞 **前** 前置詞 **形** 形容詞
副 副詞 **間** 間投詞 **接** 接続詞 **接頭** 接頭辞

接尾 接尾辞　**連結形** 連結形　**略** 略語　**記号** 記号

② 重要な派生語を〈派〉として品詞表示の前に掲げた。

5. 語形変化

A. 語形変化の表示の原則

① 名詞，動詞，形容詞，副詞の語形変化は，品詞表示のすぐ後に（　）に入れて示した。

② ～は見出し語まるごとの代用，－は見出し語の一部(音節の切れ目から前)の代用である。/～/ は(語形変化した場合でも)発音が見出し語と同じであることを示す。

B. 名詞の複数形

（複　　）と表示した。

C. 動詞の語形変化

（三人称単数現在形；過去形，過去分詞形；現在分詞形）のように示した。

但し，

- 過去形と過去分詞形が同じ場合は 1 回だけ表示した。
- 2 つ以上の形があるときは or で示した。

D. 形容詞・副詞の比較変化

① A，Bランクの 1，2 音節からなる形容詞・副詞については比較変化をすべて示した。

- (－er型) とあるのは原級に －er を付加するものである。
- 他の場合は (－・i・er[est]) のように明記した。
- 3 音節以上で表示のないものは more 型である。

② Cランク以下の語では，表示のない場合，

- 1 音節の語では －er 型，
- 2 音節以上の語では more 型である。
- －y を i に変えて －er をつけるものも単に (－er型) と表示した。
- (or －er型) は more 型と －er 型の両方が用いられることを示す。
- －er, －est をつけるとき語尾の子音を重ねるものは (-tt-) (《英》-ll-) などと示した。

③ A，Bランクの語を中心に，形容詞・副詞で通例比較変化しない語・語義には，(φ比較)と表示した。

6. 語義・文型表示・語法・用例

A. 語義の区分・順序

語義は 1, 2, 3 ...の数字で区分し，さらに必要に応じて a, b, c ...やセミコロン(;)で区切って示した。多くの語義のある語では，Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ...で大きな意味ブロックに分けた。

B. 文型インデックス

重要な動詞については，文型インデックス([INDEX]の表示)を設け，文型から意味をすばやく検索できるようにした。

C. 語義の示し方

① 訳語のうち省略可能な部分や補足的な部分は（　）に入れた。

② [　]は直前の語句と交換ができる語句を示す。

decolorize ... **動** ...脱色[漂白]する

[「脱色する」または「漂白する」の意になる]

③ 語義の定義や内容説明は《　》に入れて示した。

D. 用法の指示，文法上の注記

さまざまな用法・文法上の注記を [　] に入れて示した。

例

語形 [P～]　見出し語は小文字だが，大文字で用いる。

[p～]　見出し語は大文字だが，小文字で用いる。

名詞の用法

[the ～] [a ～] [an ～]　それぞれの冠詞つきで用いる。

[one's ～]　所有格の人称代名詞 (my, your, his, her, ourなど)つきで用いる。

[～s] [～es]　複数形で用いる。(子音＋ y で終る音については [～ies]と示した。)

形容詞の用法

[叙述]　叙述用法 (predicative use)(be, remain など連結動詞(copulative verb) の補語となる用法)で用いる。

[限定]　限定用法 (attributive use)(名詞の直前[または時に直後]に置いてその名詞を直接修飾する用法)で用いる。

[他動詞的に]　他動詞に由来し，「(…を)…させるような」といった意味で用いる。

動詞の用法

[be ～ed]　受身形で用いる。

[be ～ing]　進行形で用いる。

そのほか

[俗用的に] は，専門的な語が本来の専門用語としてでなく通俗的な意味で用いられた場合をいう。

E. 文型表示(S, V, O (または O_1, O_2), C, M)

① 記号の意味　S＝主語　V＝動詞　O＝目的語　C＝補語
M＝副詞的修飾語(句)(前置詞句，副詞など)

② 不定詞，動名詞，that節, wh節などを伴う場合や，ある前置詞を決まって用いる場合などは，それも含めて示した。用いたり用いなかったりする部分は (　)に入れた。
/は，その両側が交換可能であることを示す。
[SV to do/SV doing]

③ “to do” “doing” という表示は to be, beingを含む。to be, being だけのときは “to be” “being” とする。

F. スピーチレベル

語の使われる地域，文体，時代的差異などに関するスピーチレベルは，《　》に入れて示した。主なものは次のとおり(指示のない語は普通に用いられる一般語である)。

社会的差異

《非標準》　非標準英語(標準英語には特に表示しない。)

レジスター(標準英語内における機能的差異･スピーチレベル)

《正式》　堅い書き言葉・話し言葉(時に《文》に通じる。)
《略式》　くだけた書き言葉・話し言葉
《俗》　俗語，非常にくだけた話し言葉
《性俗》　性的な俗語(下品な語，タブーとされる語も含む。)
《文》　文語，堅い書き言葉(時に《古》《詩》に通じる。)
《詩》　詩で用いる言葉
《まれ》　使用頻度のきわめて低い言葉

年齢的・人種的・性的差異
《学生語》《小児語》
《黒人語》 米国の黒人特有の言葉
地域的差異
《方言》 ある地域でだけ用いる。(《英方言》とあれば英国のある地域でのみ用いる言葉)
《米》 米国でのみ用いる。
《英》 英国でのみ用いる。
《カナダ》 カナダでのみ用いる。
《豪》 オーストラリア・ニュージーランドでのみ用いる。
ニュージーランドだけで用いる場合は特に《ニュージーランド》と表示した。
《南ア》 南アフリカ共和国でのみ用いる。
《イング》 イングランド方言
《北イング》 北部イングランド方言
《スコット》 スコットランド方言
《アイル》 アイルランド方言
その他，必要に応じていろいろな地域名を用いた。
時代的差異 《やや古》《古》《廃》
その他 《愛称》《掲示》《Eメール》 など

G.《PC》・《侮蔑》

① 性差別・人種差別・障害者差別等につながりうる語句には，非差別的表現を，《PC》という表現をつけて掲げた。(PC=politically correct)
assemblyman 議員 (《PC》assembly member)

② 特定の人種・民族や同性愛者などを見下した文脈で用いられ，侮辱的と受け取られる語には《侮蔑》という表示をつけて，特に使用上の注意を促した。

H. 専門語

専門的な語，決まった分野で用いられる語では，分野を〔 〕で示し，多くは略号を用いた(9. 専門分野略語表参照)。

I. 選択制限・連語関係

① 主語・目的語などにどういう内容の語がくるかを〈 〉で示した。また，その語と一緒によく用いられる前置詞(場合により動名詞・不定詞など)を，語義の後に〔 〕に入れて示した。それに対応する訳語も〔 〕で示した。
fire... 動 ...1 〈人が〉〈銃・弾丸など〉を〔…めがけて〕発射する，発砲する〔at, into, on, upon〕

② 動詞にしばしば伴う副詞辞は，語義の後に＋印をつけて( )に入れて示した。
figure... 動 ... 1 …を計算する，合計する(+up)

J. いろいろな注記・記号

① 語義の後の( ) 内に同義語または言い換え可能な英語を示した。

② 語義・訳語についての関連情報や語法説明・語のイメージなどは《◆ 》に入れて示した。
- 「次の句」とあれば、同じ語義の用例(◁例)に句があることを示す。

③ 必要に応じて，次のような表示を用いた。
［関連］ ［語法］ ［文化］ ［事情］
［類］類義語 ［比較］日本語と英語の比較
［表現］主に英語で表現する場合に役立つ知識

cf. …を参照せよ
→ …を見よ(直接関連する情報が他の箇所にある場合)
⇔ 反意語・対になる語
《外来形容詞》主にラテン語・ギリシア語からの外来語による形容詞形。学術語として用いるものが多い。

K. 用例

① 見出し語と同じものを〜で示した。
② 語形変化した形については 〜s, 〜es, 〜ed, 〜ing のようにした。語尾の y を i に変えて es をつけるものは 〜ies とした。
③ [ ] は, 直前の語(句)と交換が可能であることを示す。
④ 英語とその訳の両方に [ ] があるときは, [ ] の前の語(句)同士, [ ] の中の語(句)同士が原則として対応している(これは注記などでも同じ)。
(eclipseの項で) a sólar [lúnar] 〜 日[月]食
⑤ 用例の言い換えを(=)を用いて示した。
言い換えに用いた等号(=)はまったく等しいという意味ではなく, むしろ ≒ということで, だいたいこのようにも言える, といったかなり幅のある記号である。

L. イントネーション強勢など

① イントネーションや強勢によって意味の違いが生じる場合など, 必要に応じて用例にイントネーションや強勢を示した。
(1)↘(下降調) 通例平叙文で用いられ, 文の完結を示す。断定的口調。疑問文では同意や情報を求める場合に用いられる。
(2)↗(上昇調) 通例疑問文で用いられ, 質問・勧誘・依頼などを表す。また文中で, 文が未完結であることを示す。
(3)↘(下降上昇調) 通例文頭の文副詞・挿入句[節]で用いる。文尾では対比とか話し手の含みのある態度を示す。
(4)↘(部分下降調) 中途半端な下降で, 未完結あるいは話し手のちゅうちょなどを表す。
② ⁞によって, 若干の休止があることを示した。

7. C と U

名詞には, 数えられるものに C (countable), 数えられないものに U (uncountable) の記号をつけた。

A. C U の意味

① C 名詞は, 単数形では a, an (または the, my, any) などの決定詞が必要であり, 複数形にすることができる。
② U 名詞は, 冠詞(または他の決定詞)なしで用いることができ, 複数形にならない。いわゆる物質名詞, 抽象名詞, 集合名詞などがこれに含まれる。
特に a, an がつくときは [a 〜], また [しばしば a 〜] [しばしば 〜s] は[or a 〜], [or 〜s] などと示した。
③ C U は C 性の方が強いことを表している。
④ U C は U 性の方が強いことを表している。
⑤ U名詞の注記([種類] C)
U 名詞であっても, その種類を問題にするときに C 扱いになることがある。これを「chalk 名 ...1 U ([種類] C) チョーク」のように注記した。この場合, チョークの種類を問題にするときは C となり, chalks of different colors (異なった色のチョーク)のように複数形が用いられる。
⑥ U C はつけない場合
[the 〜] [a 〜] [〜s] [the 〜s] [one's 〜] などとあるも

のは常にこの形で用いられることを示す。この場合 U C はつけない。

8. 成句・句動詞

A.成句の掲げ方

① 成句は各品詞ごとに掲げた。
② 配列はアルファベット順である。

B.成句に用いた記号

① O は動詞・前置詞の目的語を示す(ただし，目的語ではなくても便宜上O を用いた場合がある)。
② one's は成句の主語と同一指示のものが人称代名詞(my, your, her, their など)になって入ることを示す。
その他の場合はO's とする。oneself は再帰代名詞(myself, yourself, herselfなど)が入ることを示す。
③〈 〉〔 〕( )[ ] の意味は単語の語義の場合(6.C, 6.I)と同じである。
[ ] が成句見出しと訳の両方にあるときは，用例の場合(6.K ④参照)と同じように，英語とその訳を対応させて用いるのを原則とした。
④ 重要語に相当する成句には ＊印をつけた。

C. 成句を扱う場所

① 原則として，その成句に含まれる名詞のところで扱う。名詞を含まない場合は成句の中でもっとも重要な語またはもっとも特徴的な語の見出し語のところで扱う。
② 成句は，「成句検索」を用いれば直接検索できる。

D. 成句の機能表示

①「動詞＋前置詞または副詞辞」からなる句動詞には成句としての機能(品詞に準ずるもの)を次のように表示した。
[自] 自動詞＋副詞辞：目的語をとらない。
[他] 他動詞＋副詞辞：他動詞なので目的語をとる。原則として副詞辞は目的語の前にも後にも置かれる
(〜 O up / 〜 up O のいずれも可)。
ただし O が代名詞の場合は通例 〜 O up のみ可。
◇まれに副詞辞ではなく前置詞の場合もここに入れた。
[自+] [〜 on O] 自動詞＋前置詞：目的語は前置詞の目的語である。他動詞に近づき、しばしば受け身が可能。
② 句動詞以外でも，形や訳語からわかりにくいものは [名] [副] [接] のように機能表示をした。

E. 相互参照など

他の成句と同じ意味のときは＝を用いて示した。
(top の項で)
from tóp to tóe ＝from HEAD to foot.
[from head to foot と同じ意味であり，それは head (スモールキャピタルなっている)の項に説明があることを示す]

9. 専門分野略語表

〔アメフト〕アメリカンフットボール
〔アングリカン〕アングリカンチャーチ

〔医〕 医学	〔印〕 印刷	〔映〕 映画
〔英史〕 英国史	〔音〕 音楽	〔音声〕 音声学
〔化〕 化学	〔絵〕 絵画	〔化工〕 化学工業

〔カトリ〕 カトリック　〔機〕 機械(工業)
〔ギ神〕 ギリシア神話　〔魚〕 魚類
〔漁〕 漁業　〔軍〕 軍事　〔経〕 経済(学)
〔建〕 建築(学)　〔言〕 言語学　〔工〕 工業・工学
〔鉱〕 鉱物学　〔古生〕古生物　〔史〕 歴史(学)
〔歯〕 歯科(学)　〔社会〕 社会学　〔狩〕 狩猟
〔宗〕 宗教(学)　〔商〕 商業・商学　〔植〕 植物(学)
〔織〕 紡織　〔神〕 神学　〔心〕 心理学
〔人類〕 人類学　〔数〕 数学　〔生〕 生物(学)
〔政〕 政治(学)　〔生化〕 生化学　〔聖書〕 聖書(学)
〔精神医〕 精神医学　〔地〕 地学・地質学
〔虫〕 昆虫　〔鳥〕 鳥類　〔哲〕 哲学
〔天〕 天文学　〔電気〕 電気(工学)
〔電子工〕 電子工学　〔動〕 動物(学)
〔土木〕 土木(工学)　〔農〕 農業・農学
〔バスケ〕 バスケットボール　〔美〕 美術・美学
〔美史〕 美術史　〔物〕 物理(学)
〔プロテ〕 プロテスタント　〔米史〕 米国史
〔法〕 法律・法学　〔薬〕 薬学　〔郵〕 郵便
〔林〕 林業・林学　〔倫〕 倫理(学)　〔ロ神〕 ローマ神話
〔論〕 論理学

◇ このほかの分野については省略しない形で，または「学」だけを省略して示してある(例：〔教育〕= 教育(学))。

ジーニアス和英辞典 第2版

1. ジーニアス和英辞典のしくみ

A. 見出し語とその並べ方

① かな見出し(ひらがな・カタカナ)で，国語辞典式の五十音順に並べた。

② 清音，濁音，半濁音の順。「っ」(促音)，「ゃ」「ゅ」「ょ」(拗音)は，それぞれ「つ」「や」「ゆ」「よ」の次に置いた。
見出し中の長音符(ー)は，その直前の音の母音を重ねたものとして配置した。
スープ 「スウプ」の位置　**キーパー** 「きいぱあ」の位置
セーフ 「セエフ」の位置　**コーヒー** 「こおひい」の位置
( )は省略可能，[ ] は直前の部分との交替可能を表す。見出しの配列は( )[ ] を除いた部分で行なう。

③ かな見出しで同じ表記のものが2つ以上あるときは，肩に数字をつけ，後ろに<>で区別の手がかりを記した。
ライト[1]<明り>
ライト[2]<野球>
ライト[3]<複合語を作る>
英語の品詞が見出し語から推測しにくいときにも，<形>などで英語の品詞を示した。
助詞・助動詞・接尾辞など独立では用いられない語は，ハイフンをつけて見出しにした。
-に　**-すぎ**[-過ぎ]　**-たい**
特に重要語では，ほぼ同じ英語が対応する2語をいっしょに扱うことがある。
いたむ【痛む】/ **いたい**【痛い】

④ 日本語の形容動詞に英語の形容詞を対応させる場合は，原則として，**まじめ(な)　あべこべ(の)** のように示した。動詞が対応する場合は，**すき(だ)** のように示した。
ただし，英語中見出しをたてない場合は(な)などは省略した。

B．派生語見出し

「…する」「…した」「…ない」などのついた派生語見出しは，主見出しの後に **派** 印の下に掲げた。日本語としてはやや長い語句であっても，英語では1語で表すものは適宜この形で示した。
英語中見出しなどの記述の方式は独立の見出しに準ずる。
コア解説(☞3)を設けるものは独立の見出しとした。

C．記述の構成要素

① 本辞典の記述内容は次のような要素からなる。

かぎ【鍵】 …… **見出し語**
①[鍵] …… **意味の区分**
key C (戸・車などの)かぎ　〈例〉... …… **英語中見出し・英語中見出しを用いた用例**
▶玄関のかぎをかけ忘れる　leave the door unlocked …… **英語中見出し以外の語を用いた用例**
複 かぎ輪　ker ring C　…… **複合語**
派 かぎがかかる　lock 自...　…… **派生語**

小さな項目では，適宜簡便な書き方をした。

D．意味による区分

必要に応じ，見出し語を意味によって大きく区分して，①②…で示した。

あたま【頭】　①[頭部]　②[頭髪]　③[頭脳]

英語の品詞によって区分することもある。

あいする【愛する】　①〈動〉　②〈形〉

2．英語中見出し

A．英語中見出し

① 見出し語にほぼ対応する英語があるときは，「英語中見出し」を置き，その発音(わかりにくいもののみ)・文型・語義・用法・用例などを英和辞典と同じ方式で掲げた。
配列は，その見出し語を含む文・句を英語で表現する場合の有用性を考慮した。

② 成句も，見出し語にほぼ対応するものは「英語中見出し」として掲げた。

B．記述の方法

① 記述の方法や記号類の用法などは，『ジーニアス英和辞典』とほぼ同様である。(ジーニアス英和辞典の項参照)

② 英語の品詞は，日本語との対応がわかりにくいものについて表示した。
英語中見出しの語義のうち，見出し語と同じものは，まぎらわしくない場合省略することがある(たとえば，「**かくう(の)**【架空(の)】」の項の英語中見出し imaginary の語義は「想像上の，実在しない」とし，「架空の」をあげていない)。

③ 英語の句・成句などで，動詞・前置詞の目的語をOで示した。また，目的語でなくても，便宜上，名詞にOを用いた場合がある。

3．コア解説

重要語で対応する複数の英語の使い分けが問題になる場合は，適宜囲み(バー（▬）で上下を区切る)で詳しい解説をした。ここで取り上げられる英語を「コア語」，囲みの解説を「コア解説」という。

コア解説ではコア語を初めにまとめて掲げ，解説・用例(➲印)ではそれらを一括して扱った。

A．コア語の選定

見出しになる日本語の中から重要な語をまず選び，それに相当する英語のシノニム(類義語)グループの中の重要な語をコア語とした。選定は，ネイティブスピーカーの直観的判断，コンピュータ・コーパスから得られる頻度，日本における英語教育の事情を考慮に入れて，日本人執筆者が行なった。

B．△・×

コア解説では，コア語のグループを構成するシノニムの使い分けを詳述した。

コロケーション(連語関係)には文法のような一律的な規則はなく，その可否は慣用と直観に基づききわめて不安定である。したがって，執筆に際してはネイティブスピーカーが次の5段階でコロケーションの可否を評価した。

+	OK
*	very slightly unusual
**	notably unusual
***	very unusual
****	deviant

実際にはこれを整理して，+(typical)は無印，*(less-typical)は△印，**以下(non-typical)は×印と3段階で表示した。

4．用例

英語中見出しとは別に，見出し語を含む文・句を英語で表現する場合に役に立つ英語用例(英語中見出し以外の語を用いたもの)・成句を ▶ 印の下に掲げた。

5．複合語

① 見出し語が最初につく複合語(原則として名詞)と，それにあたる英語を，**複**印の下に掲げた。

② 複数の英語をあげる場合は；で区切った。

重要なもの，用例を掲げるものは独立見出しとした。

漢字源（JIS版）

親字について

収録の範囲

親字(見出しになっている漢字)は、JIS(日本工業規格)の「情報交換用漢字符号」(X-0208-1990)に掲載されている第一水準、第二水準の漢字6,355字を収録した。

部首について

部首の分け方は「康熙字典」(1716年に完成した中国の字書)に準じている。ただし、その漢字の成り立ちから判断して他の部首に入れた漢字もある。また「康熙字典」では同じ部首であったが、二つにわけたものもある。

(例　刀部と刂部、心部と忄部、手部と扌部)

親字見出しについて

① 『常用』、『人名用』はそれぞれその漢字が常用漢字・人名用漢字であることを示す。『一年』『二年』『三年』『四年』『五年』『六年』はその漢字が学年配当漢字(いわゆる学習漢字)であり、その学年に配当されていることを示している。

② 『常読』は、「常用漢字表」に示されている音訓を示した。訓読みで『・』からあとは送りがなを示す。

③ 『字音』は、漢字音(音読み)を示す。(　)内は歴史的かな遣いをあらわし、(漢)・(呉)・(慣)などは、漢音・呉音・慣用音などの区別を示す。

④ 『音読』は意味読み(訓読み)を示す。

⑤ 旧字体は、「常用漢字表」に示される以前の字体で、JIS漢字中にあるもののみを示した。「常用漢字表」に示された新字体が、二つ以上の旧字体の音と意味をもっている場合は、(A)、(B)で区別した。

⑥ 異体字は、音と意味が同じで形が違う漢字を示した。

〈意味〉について

① 親字の意味を❶❷❸…の順に記述した。その際、その漢字の成り立ちに基づく原義(本来の意味)を第一として、順次、派生した意味に及ぶようにした。

② 用法上から分類した品詞名を❶❷❸…の後に示した。その際の品詞の分類は、漢語の文法で一般に使われるものによった。

③ 品詞の後の(　)内は歴史的かな遣いをあらわし、またその漢字が漢文訓読の際、サ変動詞・形容動詞・副詞に用いられるものは、その形を品詞の前に(　)で示した。

④ 漢字本来の意味と異なった日本語特有の意味がある場合は、(国)をつけて、① ② ③ …の順に記述した。その際、品詞名は省略した。

⑤ その漢字の意味に、同義(同じ意味)・類義(似た意味)・反義(反対の意味)または対義(対称の意味)の漢字がある場合はそれを(同)(類)(対)として示した。

〈解字〉と〈単語家族〉について

① 漢字の成り立ちを〈解字〉で解説した。その際、その漢字の六書(リクショ)(漢字の四つの造字法と二つの使用法)を冒頭に示した。

② 漢字の成り立ちや、意味がさらによく理解できるように、〈単語家族〉の欄で同じ系統の漢字をまとめて解説した。

〈類義〉について

意味が似ている漢字の使い方の違いを〈類義〉の欄で解説した。

〈異字同訓〉について

訓が同じで、意味に違いがある漢字の用法を、国語審議会漢字部会資料によって解説した。

JISコードについて

その漢字のコードを区点コード、JIS16進コード、シフトJISコードの順で示した。

ピンインについて

〈字音〉欄に〈 〉で、その漢字の現代中国のペキン語による発音を、中国の「漢語ピンイン方案」によるローマ字綴りで示した。

熟語について

収録の範囲

① 中国の主な古典にみえる語句、故事成語、地名などを収録した。

② 日本の主な古典にみえる語句及び、現代生活に必要と思われる難読の語も収録した。

③ 仏教の経典にみえる主な仏教語も収録した。

配列の方法

熟語の読みの五十音順に示す。

見出しの体裁

同音の漢字による書きかえ(国語審議会漢字部会資料に基づく)字が使用されている場合、書きかえ前の漢字を{ }でくくって示した。

〈例〉【画{劃}然】(カクゼン)

意味の記述

① 意味の記述は原義に近い順に❶❷❸…とした。

② 日本語特有の意味がある場合は、(国)をつけて記述した。

③ その熟語が仏教語・俗語である場合は(仏)(俗)の記号で示した。(俗)には宋・元・明代の俗語から現代中国語まで含まれる。

④ その熟語と偏(ヘン)や旁(ツクリ)が異なるだけで、同音同義の熟語は次のように示した。

〈例〉【偏旁】(ヘンボウ)の説明文中において　＝偏傍・扁旁と表記。

⑤ 一字目が同じで、意味が同じ熟語は、{ }をつけて示した。

〈例〉【倫次】(リンジ)の説明文中において{倫序〈リンジョ〉}と表記。

⑥その熟語と同義(同じ意味)・類義(似た意味)・反義(反対の意味)または対義(対称の意味)の熟語がある場合は、それぞれ(同)(類)(対)として示した。

⑦ 人名については(人)に続けて解説した。

⑧ 書物については(書)に続けて解説した。

⑨ 熟語の中の故事成語は、(故)で示す。

略語・記号一覧

(呉)	呉音
(漢)	漢音
(唐)	唐宋音
(慣)	慣用音
(平)	平声
(上)	上声
(去)	去声
(入)	入声
{名}	名詞
{動}	動詞
{形}	形容詞
{副}	副詞
{助動}	助動詞
{接続}	接続詞
{感}	感動詞
{指}	指示詞
{前}	前置詞
{代}	代名詞
{疑}	疑問詞
{助}	助辞・接頭辞・接尾辞
{単位}	単位詞
{数}	数詞
(国)	日本語特有の意味
(仏)	仏教語
(俗)	俗語
(同)	同音同義の漢字・熟語
(類)	同義の漢字・熟語
(対)	反義の漢字・熟語
(人)	主要な人名の説明
(書)	主要な書籍の説明
(故)	故事に関係のある熟語
▷	補足説明
＝	偏や旁が異なるだけで同音同義の熟語
{ }	親字が同じ熟語で、意味も同じ熟語
[ ]	表せない漢字の読み
常用	常用漢字
人名用	人名用漢字
国字	日本製の漢字
〈意味〉	親字の意味
〈解字〉	漢字の成り立ち
〈単語家族〉	同じ系統の漢字の説明
〈類義〉	意味が似ている漢字の説明
〈異字同訓〉	訓が同じで意味に違いがある漢字の用法
〈参考〉	使用にあたっての注意すべき点
〈名付け〉	名前をつけるときに使う読み方
〈難読〉	読み方の難しい熟語
〈注〉	他の親字の熟語を参照

学研　パーソナルカタカナ語辞典

パーソナルカタカナ語辞典編集要旨

見出し語の表記

1 原則として平成3年内閣告示「外来語の表記」の趣旨にしたがいながら、新聞などで一般的によく使われている表記を用いた。
2 エ行やオ行の長音は、原則として「エー」「オー」の表記を優先にしている。ただし、慣用として「エイ」や「オウ」が一般的なものは、それにしたがったものもある。
（例）ボール・ペン　　ボウリング（スポーツ）
3 原語がvのものは「ヴ」を用いず「バ」行を用いた。ただし、商標や固有名詞のものは「ヴ」にしたがった。
（例）ビレッジ　　イヴ・サンローラン
4 原語のdi、tiには「ジ」「ディ」「チ」「ティ」の2通りの表記法があるが、慣例にしたがった。
（例）ジレンマ　　ディレクトリー
5 語末の長音は、理化学用語などでは省略されることが多いが、長音のままとした。
（例）コンピューター
6 複合語は、原語が分かれている場合にだけ・を置いた。

配列

1 配列は、カタカナ部分だけでなく、漢字・数字・アルファベットまでもカナに変えた読みで五十音順とした。
2 長音符（ー）の読みと・は省略して、配列した。
（例）グリーンGDP（ぐりんじでぃぴ）
3 同じ読みで長音符のある語とない語では、ないものを前に置いた。
4 清音、濁音、半濁音の順番に配列した。
5 原語の異なる同音語や同じつづりでも語源の異なる語は別見出し語とし、右肩に123…の数字を付けて区別した。

原語の表記

1 原語は見出し語の直後に【　】にくくって入れた。
2 原語名を原語の直後に置いて示した。ただし、原語が英語のものはそれを表記していない。また、商標や地名などは、原語名を省略した。
3 原語の英語は、基本的にイギリス式つづりよりもアメリカ式つづりを採用した。
4 ギリシャ語、ロシア語、中国語など、特殊な文字をもつ原語については、ローマ字化して示した。
5 植物の属名など学名表記が一般的なものはラテン語で表した。
6 漢字・平仮名とカタカナが混じったもので、原語が特定できないものは、その部分をダッシュで省略した。
（例）ミサイル療法【missile ー】
7 原語のないもの、示しようのないものは原語表記をしていないものがある。
8 商標に関しては、全部が大文字のものでも、本辞典では語頭のみ大文字で表記した。

和製語

1 和製語のものは【　】内の原語の後に **和** を入れた。
2 原語が変化したものや省略されたものは、その語に「＜」を用いて記し、和製語と同じ扱いとした。
（例）ジルバ【＜jitterbug】
3 漢字や仮名の混じった語は、**和** を入れていない。
4 複数の外国語からなる複合語は+を用いて表した。
（例）アルペン・スキー【Alpen ﾄﾞｲﾂ + ski **和**】

5 原語はその外国語としては成立するが、意味が極めて日本独自の内容で用いられているものなどには、本文中に「和製用法」の記述を入れた。

本文中の語義と記号

1 語義に複数の意味があるときは、①②③…を用いて示した。

2 補注と記号

＊ 同義のカタカナ語、略語・記号などを示した。

◇ 用例を示した。

◆ 語源や類語解説、補足説明などを必要に応じて記述した。

➡ 参照語を示した。

➡ 解説: 見出し語と同義であり、くわしい解説があることを示した。

➡ ⇔ 反対語、対語を示した。

〖 〗 原義や他の外国語での表記など、原語上の注記を与えた。

3 分野表記

必要に応じて《 》でくくり、特定分野などの表示をした。

宇…宇宙　気…気象　経…経済・経営　航…航空
鉱…鉱物　社…社会学　宗…宗教　心…心理
生化…生化学　俗…俗語　地…地学　天…天文学
電…電気　電算…コンピューター　美…美術　服…服飾
理…物理　アメフト…アメリカン・フットボール
フィギュア…フィギュア・スケート　造語…造語成分
など

4 商標に関しては、多くを《商標》として記したが、主に商品名にとどめ、企業名などはその表記を省略した。

学研　故事ことわざ辞典

故事ことわざ辞典編集要旨

■見出し語

配列　五十音順。

表記

1 現代かなづかい。

2 中国出典のものについてはなるべく原典を尊重した。

3 比較的長いもの、区切り方に注意を要するものについては積極的に読点「、」を入れた。

4 見出し語の表記とは別の読み方があるもの、また、表記の一部に異なった言い方があるものについては、注釈の中で解説した。

5 意味が同じで全体の表記や言い方に違いがある場合には、頻度の高いほうを見出し語とし、他方は ➡ でその語が参照できるようにした。

■解説と記号

意味 意味

見出し語の意味を示した。

注釈 注釈

ことわざの背景、用語の解説、誤用に対する注意、異なる表記や言い方の違いなどの情報を記載した。

出典 出典

特に、中国出典のものについて書名または人名で示した。

例 例

特に、慣用的に使われる用法や古川柳を示した。

類句 類句

見出し語と類似のことわざ､関連のあることわざなどを示した。

反対句・対句 対句

反対の意味のことわざ､対句として用いられるものを示した。

英語のことわざ 英語

見出し語と似た意味のことわざ、発想が似ているもの、意味は反対だが場面が似ているなど、参考となるものを示した。

[ことわざ使用についてのご注意]

ことわざは、その成立過程から言って、その当時の社会通念を反映しており、きわめて差別的な意味を含んでいたり、蔑視的な表現であったりするものが少なくありません。
また、知らないことわざを調べるという辞典の性格上、古典にしか出現しないものも取り上げてあることをご理解ください。このようなことわざについては、人の心を傷つけ、人権を侵害することのないよう、使い方には十分注意してください。
参考として掲載した古川柳や英語のことわざにも同じ配慮をお願いします。

参考：「使用シーン/内容」別のタイトル一覧

使用シーン/内容	タ イ ト ル		
使用シーン	結婚式 入学/卒業式 誕生日/記念日	葬式 入社/退職 会議/朝礼	成人式 出産 歓送迎会
感情	喜び 不安/恐怖	悲しみ/絶望	怒り/憎悪
性格･行動	長所 行動	短所	思考
人生･生活	運命 成功/失敗 暮らし	生/老/死 チャンス 容姿	健康/病気 危険/困難 宗教
人間関係	家族 教育	恋愛/友情	道徳
自然･時	自然 数	時間 方向	色

学研　四字熟語辞典

四字熟語辞典編集要旨

■四字熟語とは何か

2字以上の漢字が結合して、ある意味を表す漢語のことを熟語といい、その熟語と他のもう1つの熟語が連結して四字で1つのまとまった意味を表すものを「四字熟語」という。
本辞典ではおもに中国の古典に典拠をもつ四字熟語を採録した。そのため、「左側通行」「経済成長」など、四字として特別な意味をもたない複合語・合成語は採録しなかった。また、日本で訓読するとき慣用的に「の」を補足して読んでいる語は、「之」の字を加えて四字熟語としたものもある。

■見出し語

配列　五十音順。

表記

見出し語の漢字が、偏(へん)や旁(つくり)の違いだけで、同音・同義の異体字である場合、また、国語審議会報告の『同音による書きかえ』資料などによって、書き替えることになっている漢字については、次のように示した。
（例）意気消沈　（＝意気銷沈）
また、意味が同じで表記に違いのある場合には、原則として、頻度の高いほうを見出し語とし、他方は ➡ で参照できるようにした。

読み

見出し語の読み方で、慣用上「の」を入れて読むこともある語については、それを示した。「の」を入れたり入れなかったりして読む場合は、別の見出し語をたてて示した。
（例）君子三楽→くんしさんらく
　　君子三楽→くんしのさんらく

活用

見出し語が動詞として使われたり、状態表現として使われたりするものは、それを示した。
（例）悪戦苦闘（スル）〈動詞〉　悪逆非道（ナ・ノ）〈状態表現〉

レベル表示

⁂　みんなが当然使っている表現
⁑　使って損はない表現
＊　知らねば損をする表現
〈無印〉知っていて損はない表現

■解説と記号

意味　意味

見出し語の意味を示した。

注釈　注釈

四字熟語の背景、用語の解説のほか、いろいろな情報を記載した。

出典と引用文　出典

中国出典・仏典のものについて書名または人名で示した。

例　例

文章作成やスピーチに役立つように、実際の使い方の文例を示した。

類句　類句

見出し語と類似の四字熟語、または関連のものを示した。

反対句・対句　対句

反対の意味、対句として用いられる四字熟語、および関連のものを示した。

参考　参考

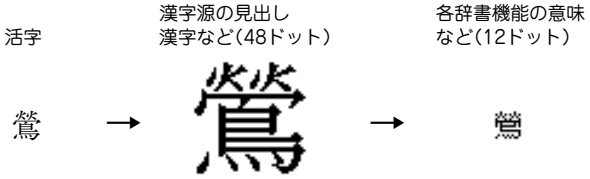
英語のことわざ、だじゃれ、古川柳など、ことば遊びやちょっとした情報を示した。

参　考

字形について

- この製品に使われている漢字の字形はJIS-X0208-1990の漢字表に準拠していますので、一般の辞典などで採用されている文字と字形が異なるものがあります。
- ただし、JISの漢字表以外の漢字も一部含まれています。
- また、限られたドット数で文字を構成しているため、一部の漢字は略字を用いています。

【例】



コンテンツ(辞書など)の表現の違いについて

- この製品は、基本的に各コンテンツ(辞書など)の内容を変更することなく収録しています。このため、同じ語を別々の辞書などで引いた場合、表現などに違いがあることがあります。

コンテンツの内容について

- この製品に収録されている各コンテンツで書籍が刊行されているものの内容は、基本的に書籍版の内容を変更することなく収録しておりますが、画面表示の都合、その他の事情により、各出版社の監修に基づいて一部内容を変更していることがあります。

参考にしてほしいこと

この製品は精密な電子機器です。長くご愛用いただくための注意点など、参考にしていただきたいことをまとめています。よく読んで正しく使ってください。

電池交換のしかた

電池が消耗すると、音が鳴らなくなったり、電源が切れて入らなくなったりします。必ず以降の内容をよくお読みのうえ、電池交換は十分注意して行ってください。

使用している電池

種　類	形　名	個　数
アルカリ乾電池 単４形	LR03	２本

※ 指定している電池以外は使用しないでください。電池容量、電圧が異なるため、誤動作や故障の原因となります。

ご注意

冒頭の「安全にお使いいただくために」もよく読んでお取り扱いください。

- 製品を長時間使わないときは電池を取り外しておいてください。
- 消耗した電池をそのままにしておきますと、液もれにより製品を傷めることがあります。
- 付属の電池は工場出荷時に入れていますので、所定の連続使用時間に満たないうちに寿命が切れることがあります。

電池の交換時期

画面右上に“ ”が表示されたとき、または電源を入れたときに「電池を交換してください」とのメッセージが表示された場合は電池が消耗しています。速やかに電池を交換してください。

メモ 電池について

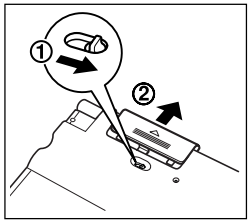
- 電池の使用時間は、約100時間です。（カード非装着、常温25℃で連続表示のとき。）

※電池の種類（メーカー）、使用温度、使用状態によっては電池の寿命が短くなります。

電池の交換手順

1 **電源を切ります。**

2 **本体裏面の電池ぶたスイッチを“解除”側にします。**

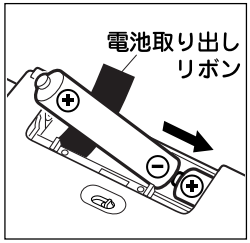


3 **電池ぶたを矢印の方向に水平に引いて外します。**

4 **消耗した電池を取り出します。**
リボンの先端を引き、2本とも取り出してください。

5 **新しい電池を入れます。**
2本とも新しい電池に交換してください。また、向きをまちがえないように入れてください。

- リボンの上から電池を入れます。リボンの先端が電池の下に隠れないようにしてください。



6 **電池ぶたをもとどおり水平に差し込んで取り付けます。**

7 **電池ぶたスイッチを“ロック”側にします。**

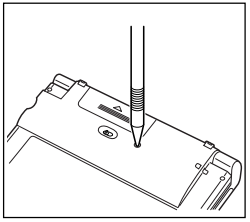
8 **本体を開き、入/切 を押して電源が入ることを確認してください。**
もし、電源が入らないときは2～8の手順をもう一度行い、電池を入れ直してください。
それでも電源が入らないときは次ページのリセット操作を行ってください。

9 **画面に従って、表示濃度の調整、キータッチ音の設定を行ってください（3ページの手順7以降を参照）。**

異常が発生したときの処理

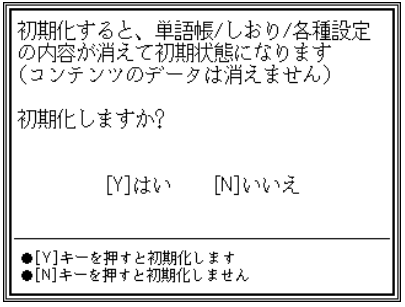
ご使用中に強度の外来ノイズや強いショックを受けた場合など、ごくまれに (クリア) も含めたすべてのキーが働かなくなるなどの異常が発生することがあります。このときは、以下のリセット操作をしてください。

リセット操作



1 本体裏側のリセットスイッチをボールペンなどで押します。
初期化の確認画面が表示されます。

- リセットスイッチの操作に、先の折れやすいものや先のとがったものは使用しないでください。



2 本体を開き、(N) キーを押します。
表示濃度の調整画面が表示されます。

3 画面に従って、表示濃度の調整、キータッチ音の設定を行ってください(3ページの手順7以降を参照)。

異常を知らせるメッセージが表示されたときは

電源を入れたときなどに、

初期化されていないか
異常が発生しています
リセットを押してください

と、表示される場合があります。
このような場合は左のリセット操作の**手順2**で、(N) キーの代わりに (Y) キーを押して、この製品を初期化してください。

- この操作により、単語帳の登録データ、電卓のメモリー、しおりの内容が消去され、My辞書の設定内容、通貨換算の設定内容、「各種設定」の設定内容、消費税電卓の税率(初期状態:5%)などが初期の状態に戻ります。

ローマ字 → かな変換表

あ行	A	I	U	E	O
ぁ行	XA	XI	XU	XE	XO
か行	KA CA	KI	KU CU QU	KE	KO CO
さ行	SA	SI SHI	SU	SE	SO
た行	TA	TI CHI	TU TSU	TE	TO
っ行			XTU		
な行	NA	NI	NU	NE	NO
は行	HA	HI	HU FU	HE	HO
ま行	MA	MI	MU	ME	MO
や行	YA		YU		YO
ゃ行	XYA		XYU		XYO
ら行	RA LA	RI LI	RU LU	RE LE	RO LO
わ行	WA	WYI(ゐ)		WYE(ゑ)	WO(を)
ゎ行	XWA				
ん	N	NN	NX		

ゔ行			VU		
が行	GA	GI	GU	GE	GO
ざ行	ZA	ZI JI	ZU	ZE	ZO
だ行	DA	DI	DU	DE	DO
ば行	BA	BI	BU	BE	BO
ぱ行	PA	PI	PU	PE	PO

注）表中の行名は、つづりを探し易くするために便宜上つけた名称です。

いぇ行				YE	
うぁ行	WHA	WI WHI		WE WHE	WHO
きゃ行	KYA	KYI	KYU	KYE	KYO
くぁ行	QA KWA	QI KWI QWI	QWU	QE KWE QWE	QO KWO QWO
しゃ行	SHA SYA	SYI	SHU SYU	SHE SYE	SHO SYO
ちゃ行	CHA CYA TYA	CYI TYI	CHU CYU TYU	CHE CYE TYE	CHO CYO TYO
つぁ行	TSA	TSI		TSE	TSO
てゃ行	THA	THI	THU	THE	THO
とぅ行			TWU		
にゃ行	NYA	NYI	NYU	NYE	NYO
ひゃ行	HYA	HYI	HYU	HYE	HYO
ふぁ行	FA HWA	FI HWI FYI		FE HWE FYE	FO HWO
ふゃ行	FYA		FYU		FYO
みゃ行	MYA	MYI	MYU	MYE	MYO
りゃ行	RYA LYA	RYI LYI	RYU LYU	RYE LYE	RYO LYO
ゔぁ行	VA	VI		VE	VO
ゔゅ行			VYU		
ぎゃ行	GYA	GYI	GYU	GYE	GYO
ぐぁ行	GWA	GWI	GWU	GWE	GWO
じゃ行	JA JYA ZYA	JYI ZYI	JU JYU ZYU	JE JYE ZYE	JO JYO ZYO
ぢゃ行	DYA	DYI	DYU	DYE	DYO
でゃ行	DHA	DHI	DHU	DHE	DHO
どぅ行			DWU		
びゃ行	BYA	BYI	BYU	BYE	BYO
ぴゃ行	PYA	PYI	PYU	PYE	PYO

撥音（はつおん）の入力

“ん”の次に母音または“Ｙ”がくるときや、“ん”で終わるときは“ＮＮ”と入力する。または“Ｎ”の後ろに“Ｘ”をつける。

ほんやく → HONNYAKU（HONXYAKU）
はんい → HANNI（HANXI）
ほん → HONN（HONX）

●上記以外のとき

ほんき → HONKI

促音（そくおん）の入力

“Ｎ”以外の子音を重ねる。または“XTU”と入力する。

けっか → KEKKA（KEXTUKA）
とっきゅう → TOKKYUU（TOXTUKYUU）

変換できないローマ字のつづりを入れたときは

この製品は、ローマ字のつづりを入力する場合、１字入力するごとに、かなに変換できる候補の有無を確認し、一致すればかなに変換します。もし、候補がないときは、先頭の文字を削除して候補の有無を確認します。それでも候補がない場合は、もう１字削除して確認します。

	入力操作		表示	
例１	Ｑ Ｗ	→	ｑｗ	
	Ａ	→	わ	（ｑが削除されｗａを変換）
例２	Ｋ Ｙ	→	ｋｙ	
	Ｗ	→	ｗ	（ｋｙが削除されｗが残る）
	Ｏ	→	を	（ｗｏを変換）

仕　様

形　　名　PW-A3500
品　　名　電子辞書
表　　示　320×240ドット液晶表示
電卓機能　計算桁数：12桁
消費税電卓（税込／税抜計算、加減乗除、メモリー、パーセント計算など）
通貨換算、単位換算、年号計算、年齢計算
使用温度　0℃～40℃
電　　源　3V ⎓ (DC)：アルカリ乾電池　単4形(LR03)2本
消費電力　0.27 W
使用時間　約100時間（カード非装着、使用温度25℃で連続表示の場合）
約　55時間（カード非装着、使用温度25℃で、1時間あたり表示状態を55分、検索を5分間行った場合）
※ 使用環境やカードのご使用により、使用時間が短くなることがあります。
質　　量　約 220 g(電池を含む)
外形寸法　幅141mm×奥行106.8mm×厚さ14.7mm(最厚部)
厚さ10.8mm(最薄部)
付 属 品　アルカリ乾電池 単4形2本、保護カード、取扱説明書、お客様ご相談窓口のご案内

収 録 数

スーパー大辞林	：約250,000項目
パーソナルカタカナ語辞典	：約28,000語
漢字源(JIS版)	：漢字…6,355字(JIS第1/2水準) 熟語…約45,000語
故事ことわざ辞典	：約4,500項目
四字熟語辞典	：約1,450項目
ジーニアス英和辞典	：約95,000語
ジーニアス和英辞典	：約82,000語
現代用語の基礎知識	：約31,800語
朝日現代用語 知恵蔵	：約36,500語
家庭の医学	：索引項目…約8,000項目
サプリメント小事典	：94項目
手紙文例集	：約600例
スピーチ文例集	：約100例

この製品では、シャープ株式会社が液晶画面で見やすく、読みやすくなるよう設計したLCフォントが搭載されています。LCフォント／LCFONTおよびLCロゴマークは、シャープ株式会社の登録商標です。
ただし記号など、一部LCフォントでないものもあります。

アフターサービスについて

保証について

1. **この製品には取扱説明書の巻末に保証書がついています。**
   保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みのうえ大切に保存してください。
2. **保証期間は、お買いあげの日から 1 年間です。**
   保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
3. **保証期間後の修理は…**
   修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は電子辞書の補修用性能部品を製造打切後7年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

1. 異常があるときは使用をやめて、お買いあげの販売店にこの製品を **お持込み** のうえ、修理をお申しつけください。**ご自分での修理はしないでください。**
2. **アフターサービスについてわからないことは･･･**
   お買いあげの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

お問い合わせは

この製品についてのご意見、ご質問は、もよりのお客様ご相談窓口へお申しつけください。
付属の「お客様ご相談窓口のご案内」のとおり、全国にお客様ご相談窓口を設けております。

よくあるご質問

ご質問内容	対応方法（回答）
表示が濃い・薄い	•(機能)(◀)(淡く) (機能)(▶)(濃く)と押して、表示を見やすい濃度に調整してください(☞20ページ)。
キータッチ音は消せますか	キータッチ音の「鳴る(入)／鳴らない(切)」を切り替えるときは、(メニュー)(0)(6)と押して各種設定画面にし、(2)キーを押します(☞19ページ)。
調べたい語が出てこない	次のことを確認してみてください。 •読みかたは正しいですか。別の読みかたではありませんか。 •「つ」と「っ」など、大きい文字と小さい文字がまちがって入力されていませんか。 •「ば」と「ぱ」など、濁音や半濁音がまちがって入力されていませんか。 •「づ」と「ず」、「ぢ」と「じ」などの使いかたが違っていませんか。
調べたい単語が出てこない	単語は変化形ではありませんか。変化形で出てこないときは原形で調べてみてください。
読みのわからない漢字の調べかたは...	部品の読みや、部首画数、総画数で調べることができます(☞47ページ)。
“？”や“～”が使える機能は？	ワイルドカード“？”、ブランクワード“～”は、スーパー大辞林、英和辞典、和英辞典などで使えます(☞27ページ)。逆引きスーパー大辞林などでは使えません。
ローマ字で思うように入力できない	138～139ページをご参照いただいて入力してください。 スーパー大辞林の読み入力などで、(A)や(S)を押しても何も入らないときは、「50音かな入力」方法になっていると思われます。(メニュー)(0)(6)と押して各種設定画面にし、(3)キーを押してかな入力方法を切り替えてみてください(☞19ページ)。
「50音かな入力」ができない キーを押すと「っっっ‥」と小さい「っ」が入る	かなの入力方式が「ローマ字かな入力方式」になっていると思われます。 (メニュー)(0)(6)と押して各種設定画面にし、(3)キーを押してかな入力方法を切り替えてみてください(☞19ページ)。

ご 質 問 内 容	対 応 方 法（回 答）
消費税の税率が変わってしまったら… レートが変わったら…	消費税の税率や、通貨の換算レートは変更することができます。84ページをご覧いただき、設定を変更してご使用ください。
国名などが変わっている 古いデータになっている	この製品は、書籍版のコンテンツ(辞書など)のデータを収録しておりますので、その辞書などの記述に合わせております。
オプションで辞書などのデータをパソコンに取り込んだり、印刷する機器はありませんか	辞書などの内容は各出版社等の著作物であり、著作権保護のうえから、そのようなオプション機器は用意しておりません。
検索したリストに同じ見出し語が複数個表示されることがあるのはなぜ…	１つの見出し語に複数の語が収録されている場合、個々の語に対して検索を行うので、同じ見出し語が複数個表示されることがあります。
ジャンプ機能で、ほかの辞書などにもあるはずの語へジャンプできない	辞書などにより見出し語などに使われる文字の種類や表記のしかたが違うことがあり、このような場合は違う言葉と判断されるためジャンプできません。 **例**　表記の違い：　**変る**(英和)　　**変わる**(和英)
充電式電池は使えますか？	お使いいただくことはできません。アルカリ乾電池をご使用ください。 充電式電池とアルカリ乾電池では、電圧や電気特性が異なるため、誤動作や故障の原因となります。
市販のSDメモリーカードは使えますか？	本電子辞書では、専用のコンテンツカードがご利用いただけます。市販のSDメモリーカードはご利用いただけません。
英和辞典などで数字を含む見出し語を引く方法は？	見出し語の読みどおりにアルファベットで入力して検索します。 **例**　2 → two　　3 → three　　24 → twentyfour

故障かな?と思ったら

次のような場合は故障でないことがありますので、修理を依頼される前にもう一度お調べください。それでも具合の悪いときは141ページの「アフターサービスについて」をご覧のうえ修理を依頼してください。

こんなとき	ここをお確かめください
電源が入らない	● 電池が消耗していませんか(☞135ページ)。 ● 電池が正しい向きで取り付けられていますか(☞136ページ)。 ● 表示濃度の調整が淡くなりすぎていませんか(☞20ページ)。 ※ 上記のどれでもないときは本体裏側のリセットスイッチを押してください(☞137ページ「異常が発生したときの処理」)。
表示が淡い(濃い)	● 表示濃度が見やすい濃さに調整されていますか(☞20ページ)。
すべてのキーが働かない	● 本体裏側のリセットスイッチを押してください(☞137ページ)。
キーを押したとき“ピッ”と鳴らない	● キータッチ音が「切」になっていませんか(☞19ページ)。
文字が入らない 正しく入らない	● かな入力方法が切り替わっていませんか。かな入力方式を切り替えてみてください(☞19ページ)。
自動的に電源が切れる	● この製品には、しばらく使わないと自動的に電源が切れるオートパワーオフ機能がついています。 電源が切れるまでの時間は変更することができます(☞19ページ)。
電源を入れると、デモ(商品紹介)の確認画面や「四字熟語」が表示される	● オープニング設定画面で「表示なし」に設定してください。(☞21ページ)。
カードを装着して電源を入れるとすぐに電源が切れる カードを装着しても「カードが入っていません」と表示される	● 電池が消耗していませんか。電池を交換してみてください(☞135ページ)。 カードを認識しなかった場合は、電池交換後、もう一度カードを入れ直してください。

● 製品についてのお問い合わせは‥		
お客様相談センター	東日本相談室　TEL **043-299-8021**	FAX **043-299-8280**
	西日本相談室　TEL **06-6794-8021**	FAX **06-6792-5993**
《受付時間》　月曜～土曜：午前9時～午後6時　　日曜・祝日：午前10時～午後5時　（年末年始を除く）		

● 修理のご相談は‥	製品に付属の『**お客様ご相談窓口のご案内**』をご参照ください。
● シャープホームページ	**http://www.sharp.co.jp/**

シャープ株式会社

本　　社　〒545-8522　大阪市阿倍野区長池町22番22号

情報通信事業本部　〒639-1186　奈良県大和郡山市美濃庄町492

PRINTED IN CHINA

05ESP (0LY85FR511101)

85-FR51-001101